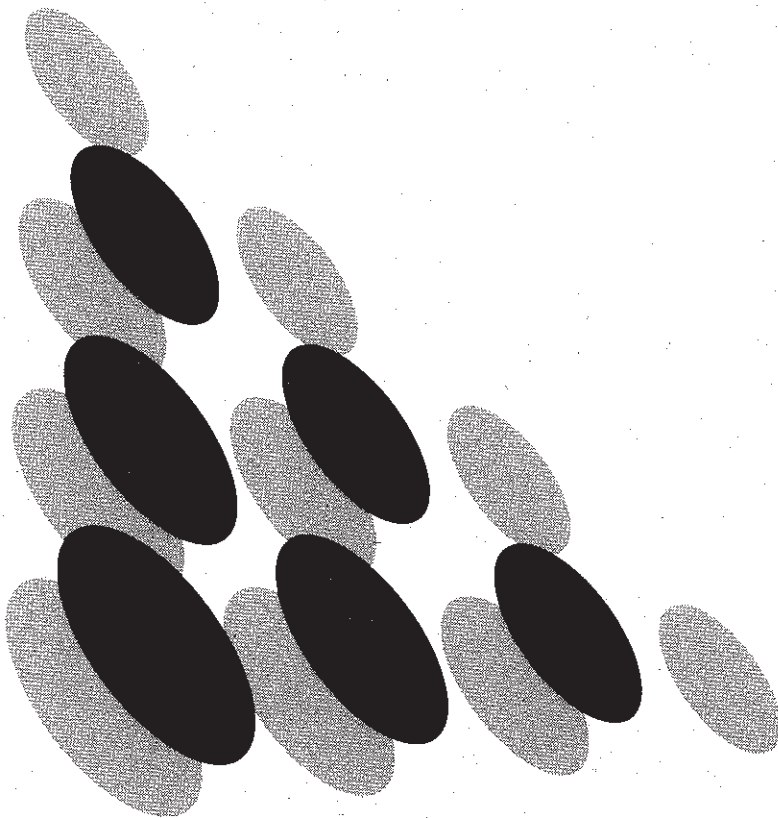
FUJITSU FM SERIES PERSONAL COMPUTER

FMシリーズ

多目的プリンタ

(FMPR-671B)

取扱説明書

FUJITSU

製品を安全に使用していただくために

● 本書の取り扱いについて

本書には、お買い上げいただいた製品を安全に正しく使用するための重要なことがらが記載されています。製品を使用する前に本書をよくお読みください。
特に、本書に記載されている「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、内容をよく理解したうえで製品を使用してください。
本書はお読みになった後も製品の使用中いつでも参照できるように、大切に保管してください。

● ＶＣＣＩ適合基準について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

● 電源の瞬時低下について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。

（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

● 本製品のハイセイフティ用途について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

・原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

All Rights Reserved, Copyright© 2004 富士通株式会社

はじめに

このたびは、多目的プリンタ装置(FMPR-671B) をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。

本プリンタ装置の使用にあたっては、本書および装置添付のフロッピディスク内のReadmeファイルをお読みいただき、プリンタが十分に機能を発揮できますよう正しくご使用くださいますようお願い致します。

万一不備な点がありましたら、恐れ入りますが、お買い求めの販売店または富士通パーソナルエコーセンターにご連絡ください。

本プリンタ装置は、24ドットワイヤの印字ヘッドを搭載した、水平インサータ方式の多目的プリンタであり、主な機能は次のとおりです。

- 印刷できる用紙の種類が豊富です。従来のプリンタ用紙（連続用紙，単票用紙）に加え、封筒，はがき，元帳，タックフォームが使用可能です。
- バーコード，IDマーク及び OCR近似文字の印刷が可能です。
- 装置内部に光学認識部を内蔵しており、出力したバーコード，IDマークを読み取ることが可能です。
- 自動給紙機構により単票印刷が容易です。
- 紙厚自動調整機能とオートローディング機能により用紙のセットを簡単に行うことができます。
- 連帳の自動後退機能により、連帳使用中に容易に単票への印刷を行うことができます。
- 1インチカット機能により、連帳を有効に使用できます。
- 用紙通路オープン構造の採用により、タック紙も安心して使用できます。
- 反転ユニット（オプション）を接続することにより、表面を印字後に、自動的に用紙を反転し裏面にも印字することが可能です。また、スタッカは自動的にフェイスダウンとなります。
- 押込み／引っ張り両用トラクタの採用により、使用形態に応じた処理が可能です。

● ご使用条件

- 当製品は、日本国内でご使用いただくことを前提に製造・販売させていただいております。したがって、海外でのご使用はできません。万一ご使用された結果の影響につきましては、一切責任を負いかねます。
- 当製品の修理は、お客様自身で行わないでください。修理はお買い求めの販売店または富士通パーソナルエコーセンターにご依頼ください。
- お客様が当製品に改造を加えたり、当製品の中古品を再生して使用された結果の影響につきましては、一切責任を負いかねます。
- 当製品には弊社で指定した機器のみを接続してください。指定以外の機器を接続した結果の影響につきましては、一切責任を負いかねます。
- 当製品には弊社で指定したサプライ用品をご使用ください。指定以外のサプライ用品を使用した結果の影響につきましては、一切責任を負いかねます。

● 「ＦＭプリンタシーケンス　リファレンスマニュアル
（シリアルプリンタ編）」（別売）について

「ＦＭプリンタシーケンス　リファレンスマニュアル（シリアルプリンタ編）」（マニュアルコード：80HP-0700-「」）では、プログラムを作成する方のために、本プリンタで使用できるＦＭモードのコマンドについて詳しく説明しています。

２００４年６月

ESC/Pは、セイコーエプソン㈱の登録商標です。
Microsoft、Windows、MS-DOSは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

● 本文中の略語について

本文中では、Microsoft® Windows® operating system Version 3.1 日本語版はWindows 3.1、Microsoft® Windows®95 operating system 日本語版はWindows 95と表記しています。

● 警告表示マークについて

本書では、製品を安全にかつ正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられる恐れのある危害や損害を未然に防止するために、次のような表示をしています。

⚠ 警告	⚠ 注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみが想定される内容を示しています。

絵記号の例とその意味	
	△で示した記号は、警告、注意を促す事項が有ることを告げるものです。記号の中には、具体的な警告内容を表す絵（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⃠で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中には、具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。
NOTE！	本書に書かれているとおりの正しい使い方をしないと本装置そのものが破損あるいは所定の機能が発揮できなくなるおそれのあることを示しています。

安全上のご注意

■ プリンタ設置および移動時のご注意

プリンタの上にまたは近くに「花びん・植木鉢・コップ」などの水の入った容器、金属物を置かないでください。

感電・火災の原因となります。

湿気・ほこり・油煙の多い場所、腐食性ガスや潮風およびエアコンの風にさらされる場所、通気性の悪い場所、火気のある場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近くにおかないでください。

感電・火災の原因となります。

電源プラグは、交流100V、15A 専用コンセント以外には差しこまないでください。また、タコ足配線をしないでください。

感電・火災の原因となります。

添付の電源コード以外は使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

電源を接続する前に必ず以下のいずれかにアース接続してください。

- ・電源コンセントのアース線
- ・銅片などを650mm 以上地中に埋めたもの
- ・接地工事（第３種）を行っている接地端子

アース接続をしないで使用すると、万一漏電した場合に、感電・火災の原因となります。
また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行って下さい。

風呂場、シャワー室など、水のかかる場所で使用しないでください。

火災や感電の原因となります。

⚠ 警告

オプション機器の取り付けや取り外しを行う場合は、プリンタ本体およびパソコン本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いたあとに行ってください。

感電の原因となります。

オプション機器を接続する場合には、当社推奨品以外の機器は接続しないでください。

感電・火災または故障の原因となります。

プリンタの開口部（通風孔など）をふさがないでください。

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

プリンタの上に重いものを置かないでください。また、衝撃を与えないでください。

バランスが崩れて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。

落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

直射日光の当たる場所や炎天下の車内など、高温になる場所に長時間放置しないでください。

高温によってカバーなどが加熱・変形・溶解する原因となったり、プリンタ内部が高温になり、火災の原因となることがあります。

プリンタを移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。接続ケーブルなどもはずしてください。作業は足元に十分注意して行ってください。

電源コードが傷つき、感電・火災の原因となったり、本プリンタが落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

プリンタケーブルの抜き差しは、必ずパソコンとプリンタの電源を切ってから行ってください。

電源を切らずに行うと、パソコンやプリンタが故障する原因となることがあります。

■ プリンタ使用時のご注意

⚠ 警告

異常音がするなどの故障状態で使用しないでください。故障の修理はお買い求めの販売店またはハードウェア修理相談センターにご依頼ください。

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

プリンタに水をかけたり、濡らしたりしないでください。

感電・火災の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。

重いものを乗せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりすると電源コードを傷め、感電・火災の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。修理はお買い求めの販売店または富士通パーソナルエコーセンターにご連絡ください。

カバーを外した状態でコンセントを差したり、電源を入れたりしないでください。

感電・火災の原因となります。

開口部（通風孔など）から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

感電・火災の原因となります。

インクリボンカセットは可燃性なので、火気に近づけないでください。

火災の原因となります。

警告

プリンタ本体のカバーや差し込み口についているカバーは、必要な場合を除いて取り外さないでください。内部の点検、修理はお買い求めの販売店またはハードウェア修理相談センターにご依頼ください。

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

プリンタをお客様自身で改造しないでください。

感電・火災の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となります。

万一、プリンタから発熱や煙、異臭や音がするなどの異常が発生した場合は、ただちにプリンタ本体の電源スイッチを切り、その後、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
煙が消えるのを確認してお買い求めの販売店またはハードウェア修理相談センターに修理を依頼してください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。

異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。

異物（水・金属片・液体など）がプリンタの内部に入った場合は、ただちにプリンタ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店またはハードウェア修理相談センターにご連絡ください。

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

プリンタを落としたり、カバーなどを破損した場合は、プリンタ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店またはハードウェア修理相談センターにご連絡ください。

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

電源プラグの金属部分、およびその周辺にほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。

そのまま使用すると、火災の原因となります。

⚠ 注意

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。

火災・故障の原因となることがあります。

プリンタが動作しているとき、給紙口や排紙口に髪やネクタイなどが巻き込まれないように注意してください。

けがの原因となることがあります。

インクリボンカセットはお子様の手の届かない場所に保管してください。
また、口に含んだりしないでください。

インクリボンのインクが衣服に付着すると落ちません。

衣服などを汚さないように注意してください。

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。

電源コードを引っ張ると、コードの芯線が露出したり断線して、火災・感電の原因となることがあります。

使用中のプリンタは布などでおおったり、包んだりしないでください。

熱がこもり、火災の原因となることがあります。

電源コードを束ねて使用しないでください。

発熱して、火災の原因となることがあります。

長期間プリンタを使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電・火災の原因となることがあります。

近くで雷が起きたときは、電源コードのプラグを電源コンセントから抜いてください。

入れたままにしておくと、プリンタを破壊し、お客様の財産に損害を及ぼす原因となることがあります。

⚠ 注意

使用中や使用直後は、印字ヘッドが高温になります。温度が下がるまで触らないでください。

やけど・けがの原因となることがあります。

プリンタが動作しているとき、カバーをあけて手指を入れたり給紙口や排紙口に手を触れないでください。

けがの原因となることがあります。

プリンタケーブルコネクタや印字ヘッドの金属部には触らないでください。

けがやプリンタの破壊の原因となることがあります。

印字ヘッドが動いているときは、印字ヘッドに触れないでください。

やけど・けがの原因となることがあります。

このマニュアルの見方

■このマニュアルは次の様な構成になっています。

第1章から第5章までは、日常必要な操作やお手入れの方法などを初めての方にもわかりやすく説明していますので、必ずお読みください。付録は、必要に応じてお読みください。

NOTE！ 特に注意していただきたいことが書かれていますので、必ずお読みください。この例は2番目の操作の注意です。

■その他の記号

(参照) このマニュアルの中で参照していただきたい箇所や、参照していただきたい他のマニュアルの名称が書かれています。必要に応じてご参照ください。

[　　　] 操作パネルのスイッチを示しています。枠の中には、スイッチの名称が書かれています。

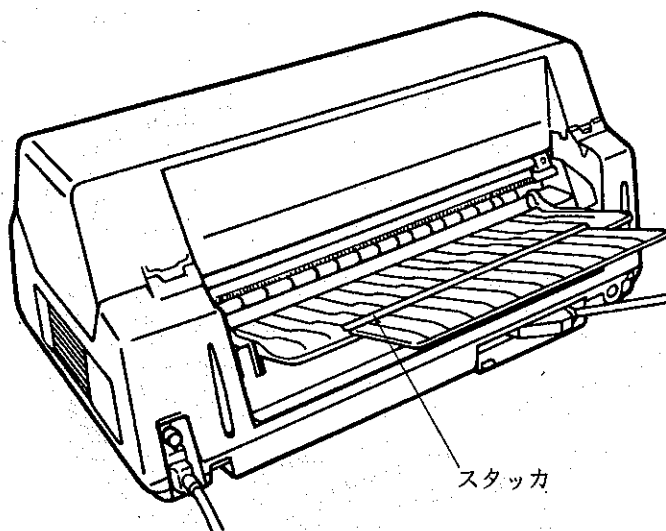
例） [用紙セット] …用紙セットスイッチを示します。

目　次

各部の名称

前面

背面（スタッカを折りたたんだ状態）

背面（スタッカを開いた状態）

操作パネル

液晶パネル（プリンタの状態をメッセージで表示します。）

状　態

電源ランプ
（電源が入っているとき点灯します。）

エラーランプ

電　源　　操作要求　　アラーム　　用紙切れ

高速モード　　△ ▽　　単　票　　オンライン

ランプ

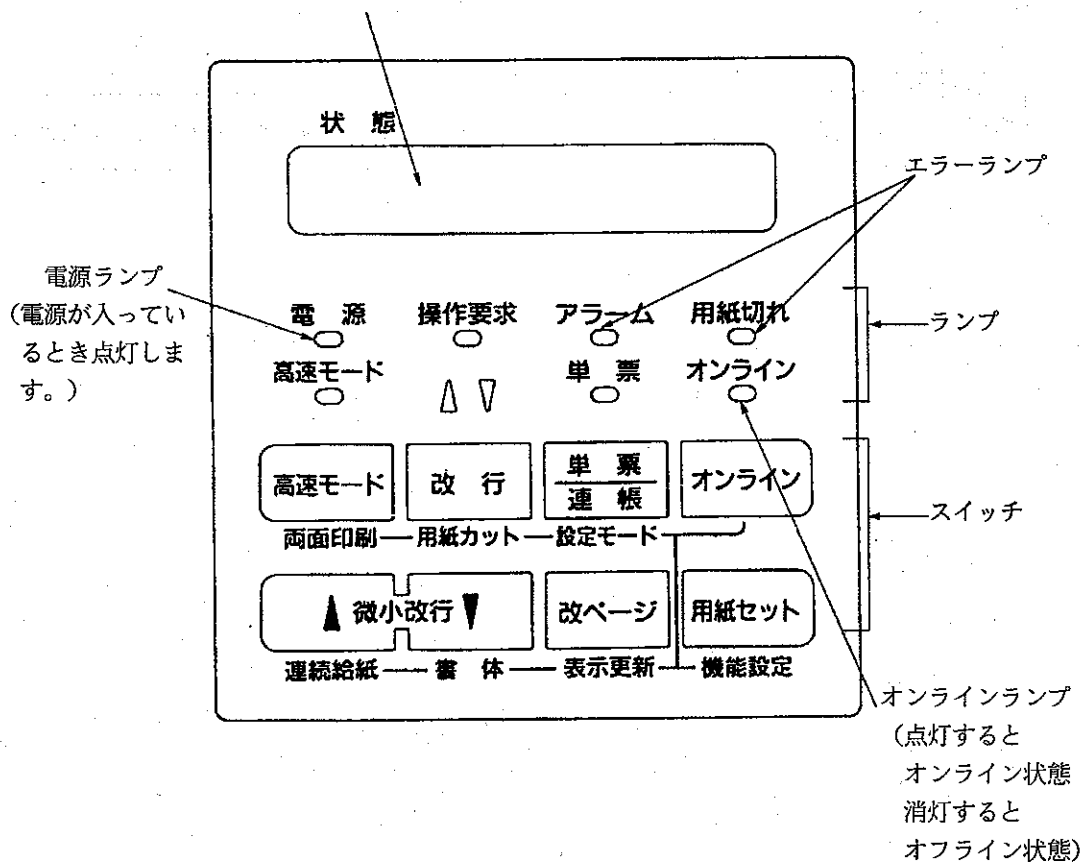
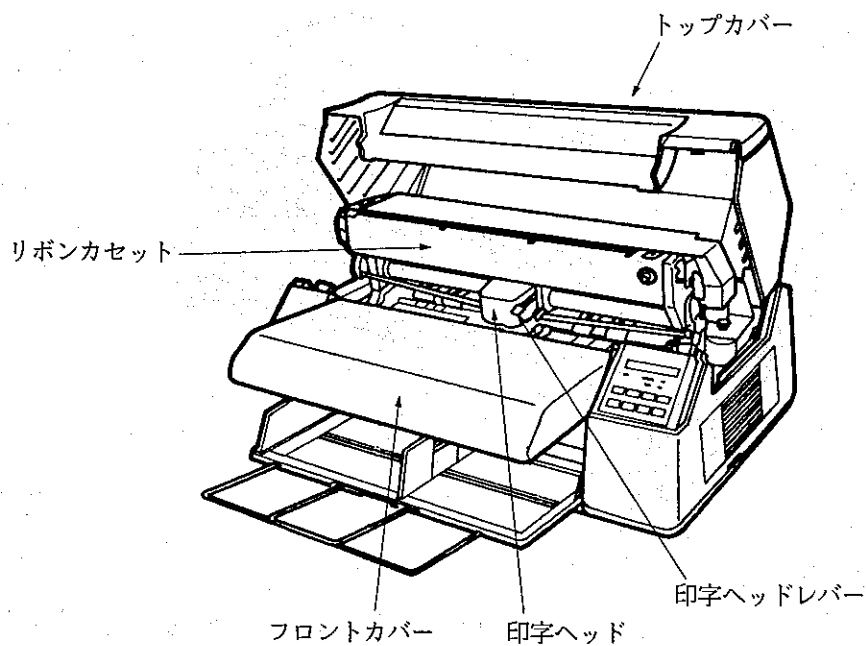
高速モード　　改　行　　単　票／連　帳　　オンライン

両面印刷 ― 用紙カット ― 設定モード

スイッチ

▲ 微小改行 ▼　　改ページ　　用紙セット

連続給紙 ― 書　体 ― 表示更新 ― 機能設定

オンラインランプ
（点灯すると
オンライン状態
消灯すると
オフライン状態）

トップカバーを開けた状態

NOTE !

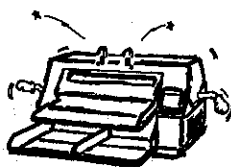
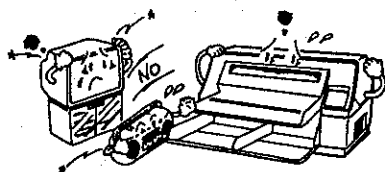
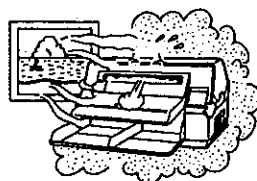
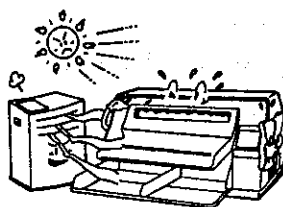
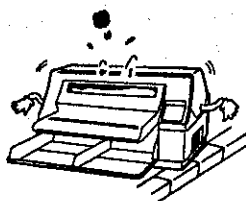
■反転ユニットを取付けている場合は、スタッカを外してからトップカバーを開けてください。

設置上および取扱い上の注意

プリンタを安全に長期間使用するために必ず守ってください。ご不明な点はお買い求めの販売店またはハードウェア修理相談センターへお尋ねください。

NOTE！

こんなところには置かないでください

- ■装置が傾くところ
- ■高温になるところ（直射日光の当たるところやストーブなどの近く）
- ■環境の悪いところ（ガスやゴミ、ほこりが多く発生するところ）
- ■装置が揺れるところ（振動の強いところや不安定なところ）
- ■テレビ・ラジオ・無線機の近く
  テレビ・ラジオ・無線機に影響を与える場合があります。離してお使いになるか、室外アンテナを離れた所に立て、シールドを行うなどの対策をお願いします。

NOTE！

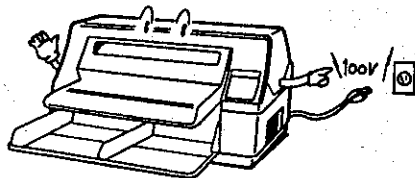
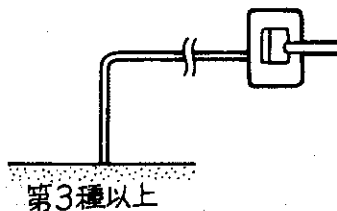
こんな場所には設置しないでください

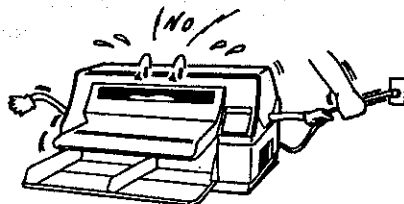
設置するときの場所や環境について次の事柄にも注意してください。

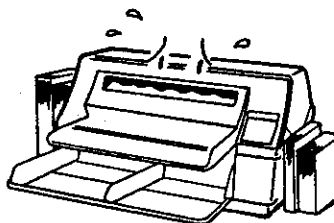
<table>
<tr>
<td> ノイズ発生源や強い磁気から離してください。

空調器、複写機、テレビなどの近くで使用すると誤動作の原因になります。</td>
<td> 静電気を避けてください。

静電気を発生させますと、誤動作の原因となります。床材や設置する机には静電気を発生しない材料のものを選んでください。
（望ましくない材料として、例えばプラスチック製のもの等が挙げられます。）</td>
</tr>
</table>

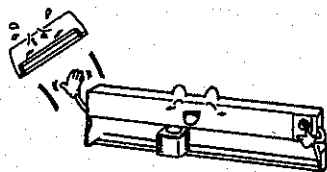
AC100Vの電源を使用してください

第３種以上のアースを使用してください

電源コードの取扱いにご注意ください

■足を引っ掛けたりしないよう、配線にご注意ください。
■コードを引っ張って電源プラグを抜かないでください。

通風口をふさがないでください

■プリンタ内部が高温になります。壁などから５cm以上離してください。

NOTE！

指定されたインクリボンをお使いください

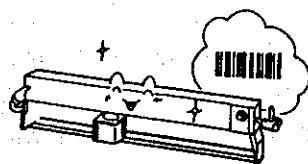
■指定品以外をご使用になりますと、プリンタを傷める原因になります。

（参照） 第3章　リボンカセット・インクリボンの交換（25ページ）を参照してください。

帳票規格を守ってください

■用紙ジャムや給紙不良等の原因となりますので規格に合った帳票を使用してください。

（参照） 付録9　用紙の規格（85ページ）を参照してください。

バーコードを印刷するには

■なるべく新しいリボンをご使用ください。古くなったリボンでは、印刷されたバーコードが正しく読み取れない場合があります。英数字・カナ文字換算で、黒色リボンでは約 300万字までが目安です。

NOTE!

用紙の取扱いにご注意ください

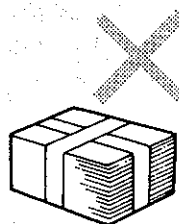
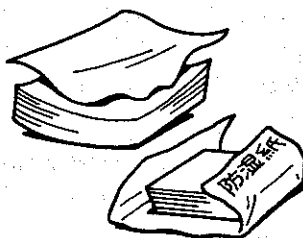
■指定された用紙をご使用ください。

■そっていたり、汚れていたり、しわになっている用紙は使用しないでください。

■保管には次のことにご注意ください。

- そり、折れ、曲がりなどのくせがつかないように、棚や台の上にのせておいてください。
- 用紙の伸縮を防ぐため、なるべく防湿紙に包んでください。
- 変色などを防ぐため、直射日光を避けてください。

■包装には次のことにご注意ください。

- 用紙の上下に厚紙の上敷き、下敷きをいれてください。
- たすき掛けの包装は避けてください。
- 包装は１束単位とし、高さは10cm以内にしてください。

印刷中には次のことにご注意ください

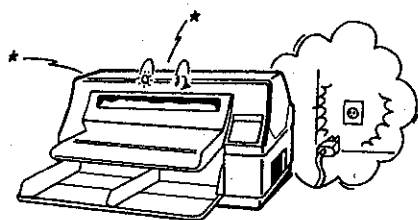
（プリンタの故障原因となる場合があります）

■リボンカセットや用紙は正しくセットしてください。

■リボンカセットや用紙をセットしていないときに印刷しないでください。

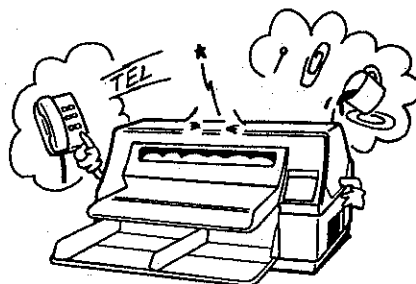
■用紙幅をオーバーして印刷しないでください。

■印刷中に電源を切らないでください。

■印字ヘッドは寿命品です。寿命を超えて使用しますと、印字品質が悪くなり、文字かすれなどが発生します。交換および修理はお買い求めの販売店またはハードウェア修理相談センターにご相談ください。

⚠ 警告

異物落下にご注意ください

■プリンタの中にクリップや虫ピンなどの異物を落とさないようにご注意ください。

■特に水や液状のものが入った場合には、すぐに電源コードのプラグを抜き、お買い求めの販売店またはハードウェア修理相談センターにご相談ください。

移設について

■移設するときは、ホッパやスタッカを外してください。

 付録6　ホッパ・スタッカ・各種カバーの取り付け，取り外し（72ページ）を参照してください。

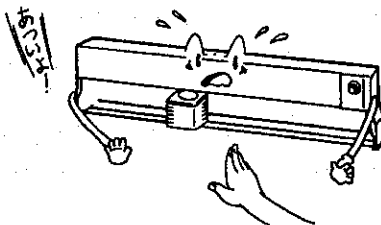
■保守員にご相談ください。

⚠ 注意

■装置が動いている間はトップカバーを開けないでください。動作が完全に停止したのを確認し、ストップ状態としてから開けてください。

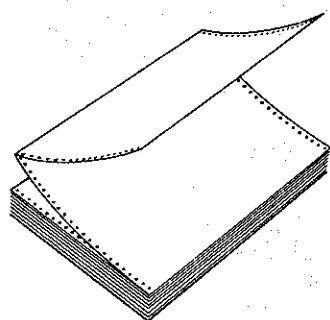
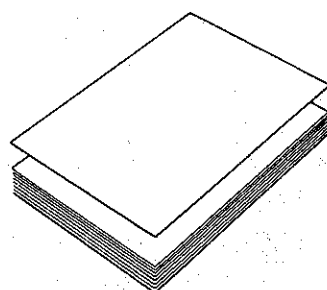
■トップカバーを開いた状態で印刷すると、危険防止のため印刷速度が遅くなります。この場合は装置内に絶対に手や顔を入れないようにしてください。

・印刷するときはトップカバーを閉じてご使用ください。

■印字ヘッドは印刷中高温になるので、手を触れないでください。

多目的プリンタの特徴

1　いろいろな用紙が使えます。

(参 照) 付録9　用紙の規格

① 連続帳票用紙（連続用紙）
両端に紙送りの穴がある連続した用紙です。
ミシン目で切断できます。

② 単票用紙
両端に穴がなく、続いていない用紙（コピー用紙のようなもの）です。

③ 元帳用紙
元帳用の定形用紙です。

④ はがき
⑤ 封筒

このほか、次の用紙が使用できます。

① 左とじ伝票
『給紙切替え機構（レバー切替え）』(参 照)16ページの給紙切替え機構の操作を行うことで、輸送伝票のような左側に糊付された複写用紙が使用できます。自動給紙で使用する場合、糊付部を左側にしてホッパにセットしてください。

NOTE！　輸送伝票の場合に、さまざまな様式があるため全てを満足する事はできません。
また、裏カーボン紙の場合、温度の低下に伴い複写濃度が著しく低下します。
使用に当たっては事前の確認評価を十分に行ってください。

② タック紙（単票）
単票様式のタック紙を自動給紙で処理できます。
もし、用紙通路の中で用紙ガイドなどに貼り付いた場合には、「用紙通路オープン構造」を使って取り除いてください。

装置側では以上の形態の用紙が使えるように様々な工夫をしてありますが、用紙の作り方や取扱いにより、用紙詰まり等のトラブルが発生する場合がありますので、用紙の取扱いの注意事項を理解し、かつ、十分な事前確認を行ってください。

2　用紙が詰まった時、簡単に用紙を取り除けます。

(参照)第4章　用紙詰まりの取除き方（32ページ）

用紙通路が上方に開く「用紙通路オープン構造」となっているため、詰まった用紙を簡単に取り除けます。したがって、用紙の扱いの可否をお客様が判断できるようになりました。

3　両面対応印刷ができます。

単票用紙やはがきなどの裏に印刷されたIDマークを読み取り、そのマークに合った内容を表に印刷することができます。

4　漢字印刷速度が選べます。

漢字印刷速度を高速にすることができます。この場合、印刷密度が粗くなります。

NOTE!　印刷は、印字ヘッドが右左方向へ移動して1行を印刷し、さらに改行を繰返して1ページを印刷します。
よって、右左両方で印刷すると印刷ズレを生じます。
この場合は、片方向で印刷を行ないますと、ズレ量が緩和できます。

(参照)付録1　操作パネルの詳細

5　バーコードの印刷と読取りができます。

ひとくちメモ

「バーコード」とは？

食料品や雑貨などについている左のような白黒の縞模様を「バーコード」といいます。商品の番号がこの白黒の縞模様で表現されています。バーコードを使うことによって、長い商品番号をキーボードから入力せずにすみ、便利になります。

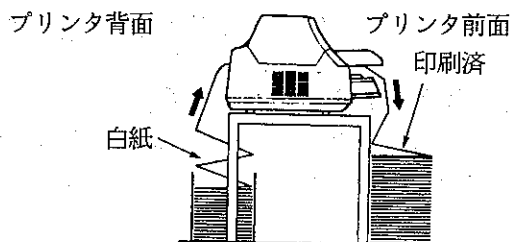
「IDマーク」とは？

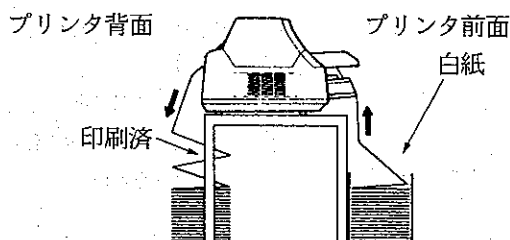
IDマークは元帳用紙（単票）の左上固定位置に印刷され、用紙識別マークとして利用されます。

6　用紙のセット方法が選べます。

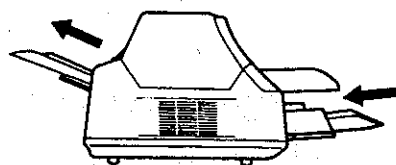
①　連続帳票用紙の場合

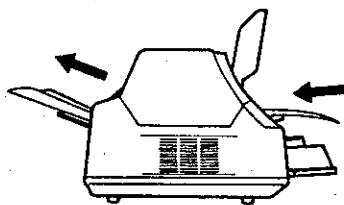
押込み印刷

- 連続帳票用紙を取り外さずに、単票用紙がセットできます。
- 用紙のセットがスイッチひとつでできます。
- 1枚目の用紙がムダになりません。

引っ張り印刷

- 設置スペースに合わせて、プリンタ前面に白紙の連帳用紙を置いて印刷することができます。
- ざまざまな連続帳票用紙に対して、精度の良い印刷ができます。

②　単票用紙・元帳用紙・はがき・封筒の場合

自動給紙

- 複写機のように、まとめて置いた用紙を1枚ずつ自動的に給紙して印刷します。
- 枚数の多いものの印刷に適しています。

手挿入

- 1枚ずつ手で用紙を挿入して印刷します。
- 大きさが様々なもの、枚数の少ないものの印刷に適しています。

■これからは、連続帳票用紙を「連帳用紙」、元帳用紙と単票用紙を合わせて「単票用紙」と呼びます。

7　両面印刷や用紙のフェイスダウンができます（オプション）。

用紙反転ユニット（オプション）を接続することによって、単票用紙の両面印刷が可能です。また、フェイスダウンスタッカ（単票用紙の重ね合わせ順が逆にならない）としても使用することができます。

(参照)付録7　用紙反転ユニット（オプション）の使い方

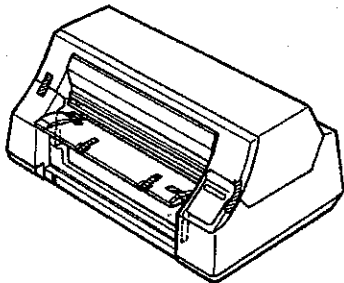
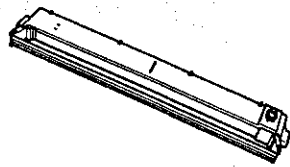
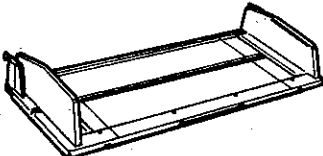
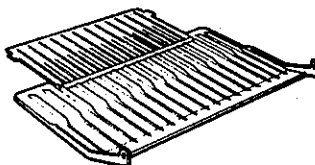
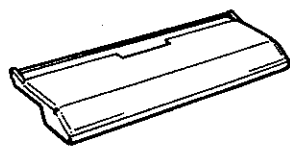
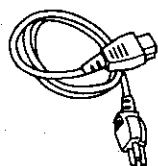
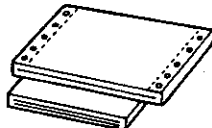
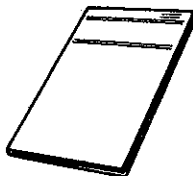
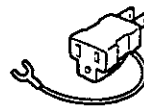
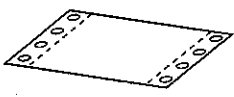
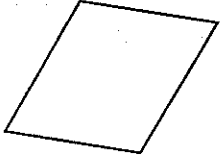
8　機能設定が容易に行えます。

本装置が持つ様々な機能を、マークシート方式で容易に設定できます。

(参照)付録3　セットアップモードの使い方（50ページ）

9　自動給紙が高速で行えます。

単票用紙を連続的に印刷する場合に、印刷中に次の用紙が給紙されるモードを操作パネルから選択できます。

(参照)付録1　操作パネルの詳細（40ページ）

10　押し込み印刷で用紙カットが容易に行えます。

(参照)付録1　操作パネルの詳細（40ページ）

添付品の内容確認

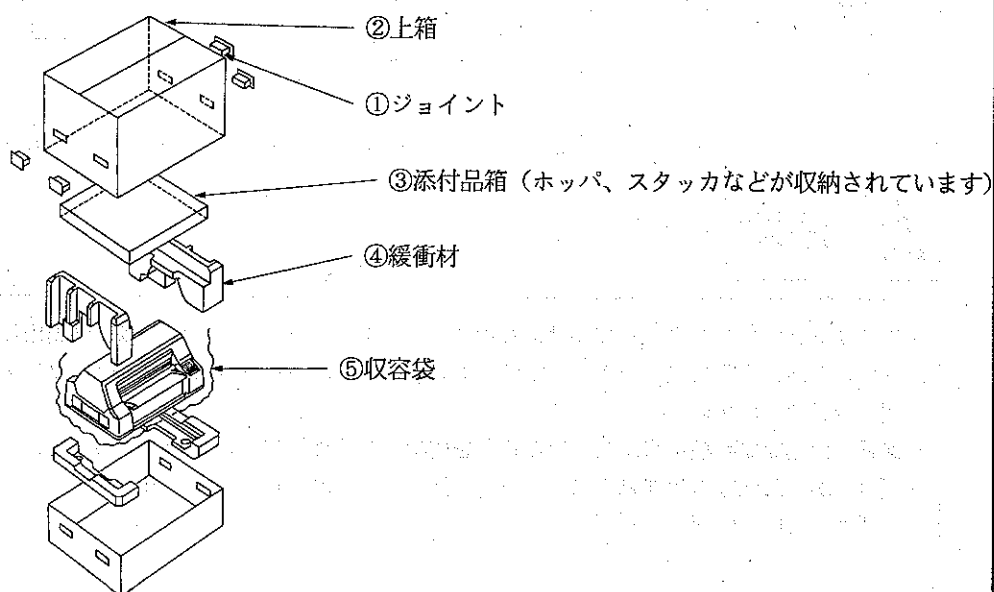
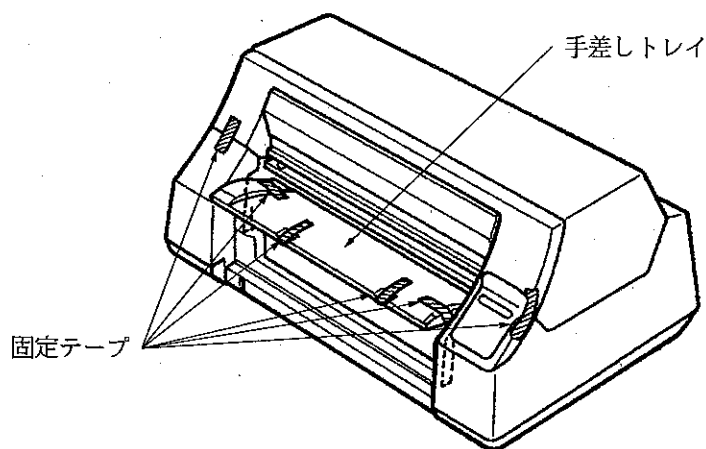
プリンタの装置の梱包箱を開けると、以下に示す添付品が収納されていますので、すべてそろっていること、損傷のないことを確認してください。

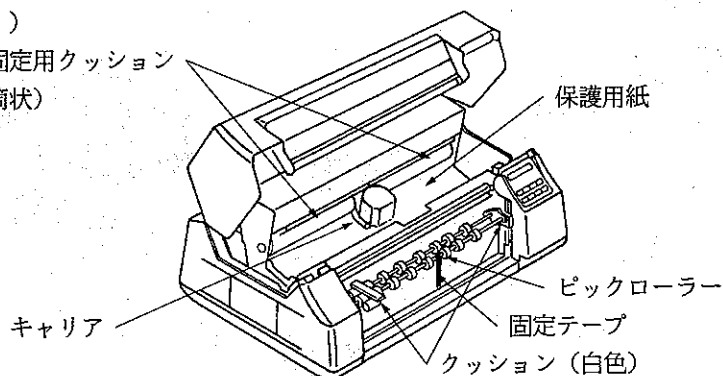
万一欠品、損傷がありましたら、担当営業員までご連絡願います。

⚠ 注意

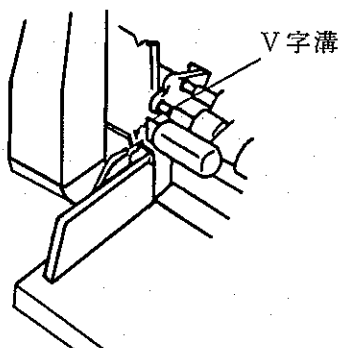
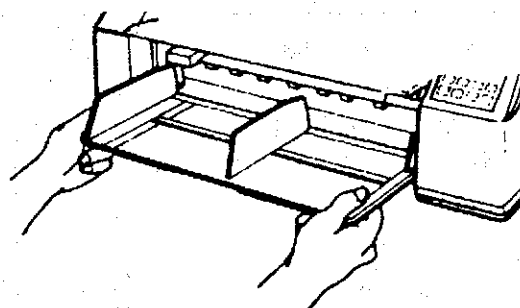
- 本プリンタにプリンタケーブルは含まれていません。プリンタケーブルは、別途用意してください。なお、不明な点につきましては、販売店、またはハードウェア修理相談センターまでお問い合わせください。
- 保証書に必要な事項が書かれていることを確認してください。お買い求めのときに、正しい記載のなかった保証書は無効となり、無償保証を受けられないことがあります。
- 保証書は大切に保管してください。

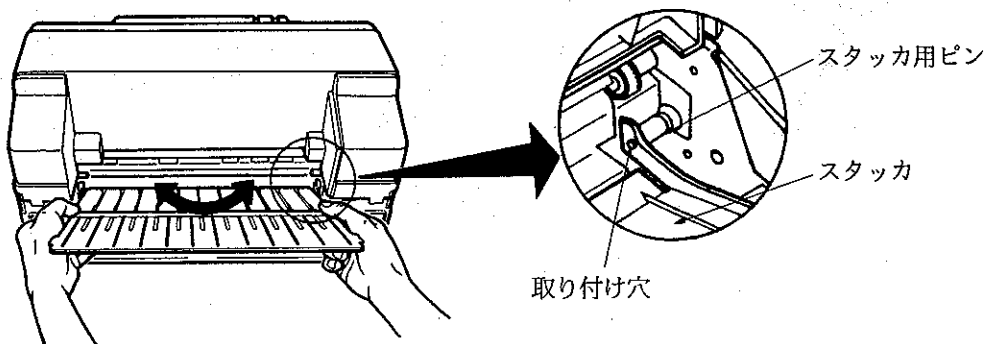
設　置

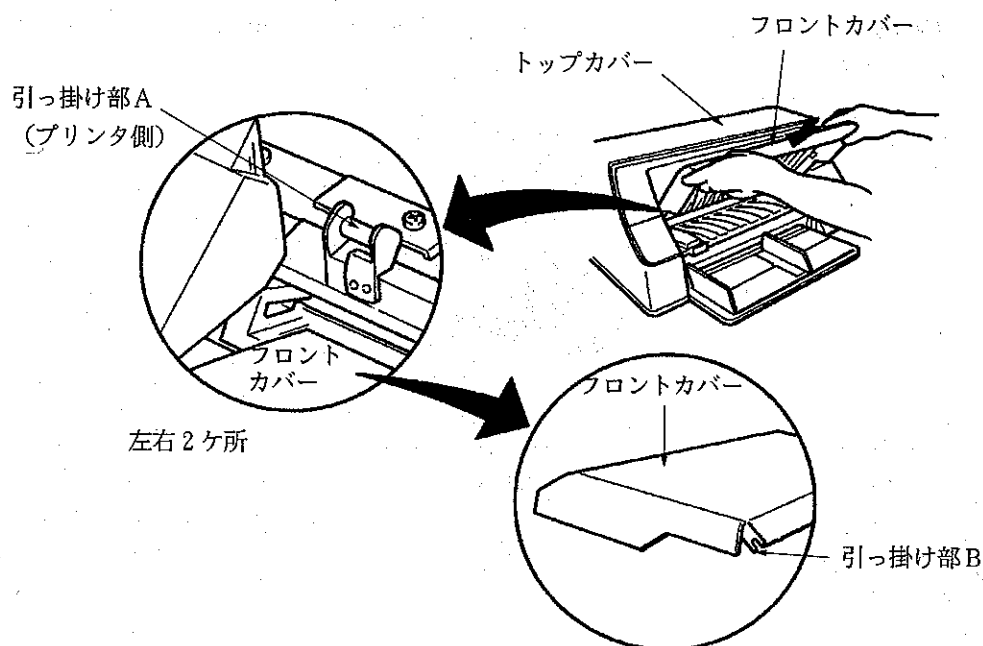
(1) 輸送用保護材の取外し

（次ページに続く）

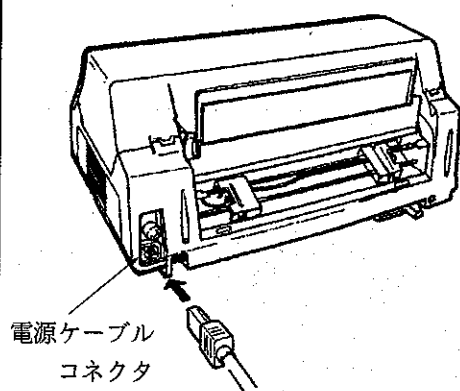
3 ウエカバーを開き、キャリア左右の固定用クッションを外します。次に手差しトレイ下にある、ピックローラー固定用のテープとクッション（２ケ所）を外します。次に、プリンタ装置内の保護用紙を取り外します。（保護用紙の取り外し方は、第４章　用紙詰まりの取除き方を参照してください。）

(2)　ホッパ・スタッカ・フロントカバーの取付け

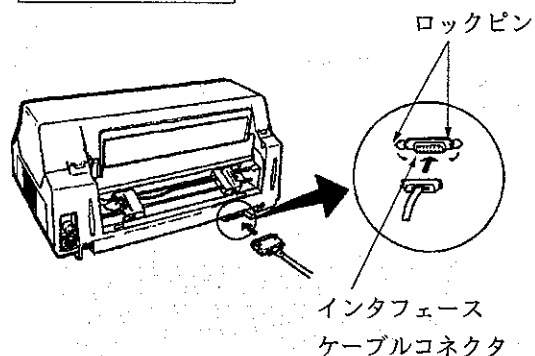
4 ホッパの左側にあるフック部をプリンタの左のＶ字溝へ引っ掛けます。

Ｖ字溝

5 ホッパ右側にあるフック部をプリンタ右の引っ掛け部へ引っ掛けます。

6 プリンタ背面よりスタッカの左右の凹部をスタッカ用ピンに合わせ差し込みます。

スタッカ用ピン
スタッカ
取り付け穴

（次ページに続く）

7 フロントカバー側の左右の引っ掛け部Bとプリンタ側の左右の引っ掛け部Aが合うように、まっすぐフロントカバーをセットします。

(3) ケーブルの接続とリボンカセットの取付け

8 プリンタ背面の電源ケーブルコネクタに電源ケーブルをしっかりと差し込みます。

9 プリンタ背面のインタフェースケーブルコネクタにインタフェースケーブルをしっかりと差し込みます。

⚠ 警告　必ず電源スイッチを切ってから作業を行ってください。

10 電源ケーブルの電源プラグをコンセントに差し込みます。

電源ケーブル接続時は次の点を厳守すること。これを守らないときは感電死や重傷を負う事故となる場合があります。

- 電源は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。
- 電源ケーブルを抜き差しするときは、必ずプラグ部分を持って使用してください。
- 電源ケーブルを重いものの下に敷いたり、はさんだり、ねじったりして傷を付けないようにしてください。
- 電源スイッチがＯＮの状態で、電源ケーブルのプラグを抜いたり、本装置を移動したりしないでください。
- 延長コードの使用はおやめください。
- 必ずアース接続を行って下さい。アース接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行って下さい。
  また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行って下さい。

必ず電源スイッチを切ってから作業を行ってください。

11 リボンカセットを取付けます。

「3.2 リボンカセットの交換」を参照して取付けてください。

パソコンとの接続について

(1) プリンタドライバのインストール
　本装置に添付されているプリンタドライバ（フロッピィ）をインストールします。
　インストール方法は、添付のフロッピィのＲＥＡＤＭＥ．ＴＸＴファイルを参照して、ご使用のシステム環境にあったプリンタドライバをインストールしてください。

ＮＯＴＥ！

特に、Windows NT4.0 の場合はＳＥＴＵＰ．ＥＸＥを起動しアプリケーション登録を行ってからプリンタの追加を行ってください。

(2) このプリンタは、ＦＭまたはＡＴインタフェースをもつ当社パソコンに接続できます。ここでいうインタフェースは、プリンタとの接続信号線の種類を指します。
FMR-×××、FMNoteBook、FMTOWNS に接続するときはＦＭインタフェース、ＡＴ互換機（FMV-×××）に接続する場合はＡＴインタフェースとなります。

(3) 電源は、パソコン⇨プリンタの順で投入してください。
　この順序で電源を投入するとプリンタは、パソコンのインタフェース（ＦＭかＡＴか）を自動的に識別します。（機能設定でホストインタフェースの設定を「自動」とした場合）

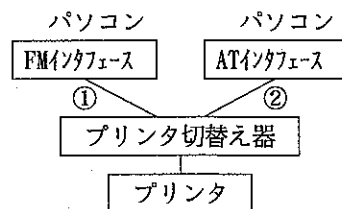
(4) プリンタ⇨パソコンの順で電源を投入する場合は、接続するパソコンの種類により、プリンタ側で設定（ホストインタフェースの設定）を合わせてからにしてください。

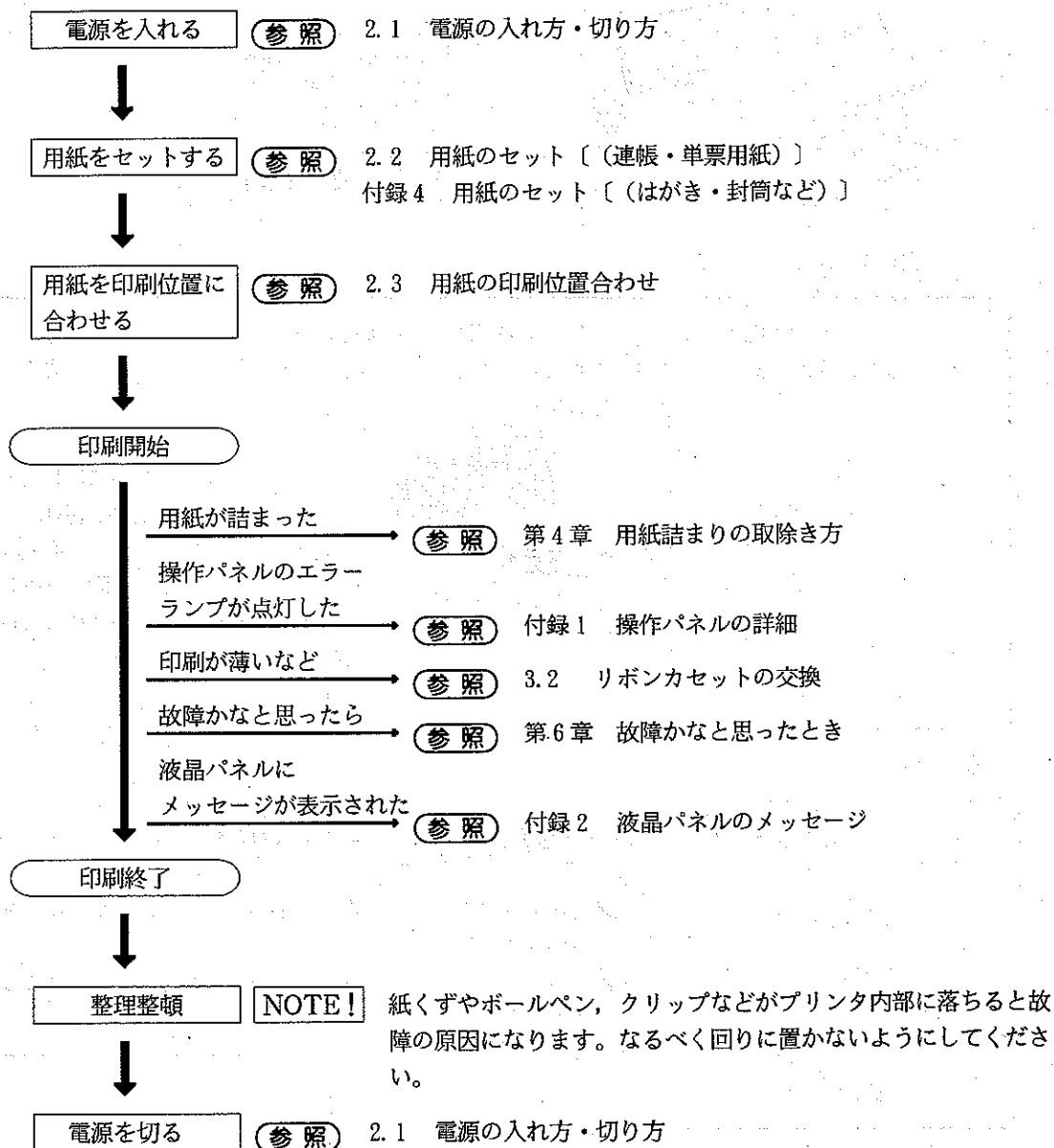
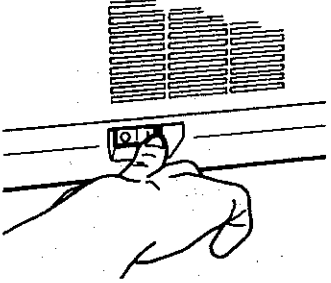
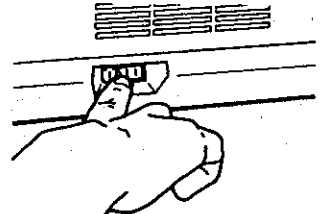
接続するパソコンの種類	ホストインタフェースの設定（注）
FMR／FMTOWNS シリーズ	モード１（ＦＭ）
FMVシリーズ	モード２（ＡＴ）

注：「ホストインタフェースの設定」とは、本プリンタの機能設定の
　　「ホストインタフェース」の値をさします。

　上記の設定を行わずにプリンタ⇨パソコンの順で電源を入れると、パソコンやプリンタが故障する場合があります。

(5) プリンタケーブルの抜き差しは、必ずパソコンとプリンタの電源を切ってから行ってください。
　電源を切らずに行うと、パソコンやプリンタが故障する場合があります。

(6) プリンタ切替え器を使用して、本プリンタを、ＦＭインタフェースとＡＴインタフェースのパソコンで共有する場合は、次の点に注意してください。
ＦＭ（①）からＡＴ（②）に切り替えるときは、プリンタの設定（ホストインタフェースの設定）を「モード２（ＡＴ）」にし、いったん電源を切ってください。プリンタの設定を切り替えなかったり、電源を切らなかったりすると、パソコンやプリンタが故障する場合があります。

第1章　操作の流れ

このプリンタの大まかな操作手順を説明します。詳細は、(参照)として示してあるページで説明します。

第2章　日常の操作

2.1　電源の入れ方・切り方

(1)　電源の入れ方

1　パソコン本体の電源が入っているか、確認します。

パソコン本体の電源を先に入れます。

2　プリンタの電源スイッチを入れます。電源ランプが点灯します。

3　アラームランプが点灯していないことを確認してください。

アラームランプが点灯したときは、いったん電源を切り，3秒以上待ってからもう一度入れてください。2～3回やり直しても同じならば、保守員にご連絡ください。

(2)　電源の切り方

1　スイッチを切ります。

ひとくちメモ　電源を入れる順序

■電源を入れるときは、本体の電源を入れてからプリンタの電源を入れます。
■電源を切るときは、プリンタの電源を切ってから本体の電源を切ります。

■電源を切って、もう一度入れるときは、必ず3秒以上お待ちください。

2.2　用紙のセット

連帳用紙と単票用紙では、セットの方法が違います。また、連帳用紙・単票用紙それぞれ二通りのセット方法があります。

用紙セットの前に

(1)　セット方法について

連帳用紙と単票用紙では用紙のセット方法や、取り外し方が違います。また、連帳用紙，単票用紙は、それぞれ二通りのセット方法があります。それぞれの印刷方法については、「多目的プリンタの特徴」（(22)ページ）をご覧ください。

① 連帳用紙で押し込み印刷をするとき→5ページをご覧ください。
② 連帳用紙で引っ張り印刷をするとき→9ページをご覧ください。
③ 単票用紙で自動給紙印刷をするとき→15ページをご覧ください。
④ 単票用紙で手挿入印刷をするとき　→17ページをご覧ください。

ひとくちメモ　用紙セットにでてくる用語集

次ページからの「用紙のセットと取り外し方」にでてくる用語を簡単に説明します。

■オンラインランプ

操作パネルにあるランプです。このランプが点灯しているときは、プリンタは本体の指示で動き、印刷することができます。（オンライン状態といいます。）

用紙セットなど、プリンタだけを操作したいときは、必ず消しておきます。（オフライン状態といいます。）

■トラクタ

連帳用紙の左右端をはさみ、正しい紙送りをするための部品です。プリンタ背面にあります。単票用紙を使うときは使用しません。

■ロックレバー

トラクタについている小さなレバーです。プリンタ前面から見て向こう側に倒すと「フリー状態」になり、トラクタを左右に動かすことができます。手前に倒すと「ロック状態」になり、トラクタが固定されます。印刷するときは必ず「ロック状態」にしておきます。単票用紙を使うときは使用しません。

■ホッパ

自動給紙を行うときに、白紙の単票用紙をのせるところです。プリンタ前面にあります。連帳用紙を使うときは使用しません。

■手差しトレイ

手挿入を行うときに、白紙の単票用紙をのせるところです。プリンタ前面にあります。

■スタッカ

印刷済の単票用紙が排出されるところです。プリンタ背面にあります。連帳用紙がセットしやすいように折り畳めるようになっています。

（次ページに続く）

■印刷位置

用紙をセットしたあと、第１文字目が印刷される位置をいいます。

この位置をきちんと合わせないと、１ページで入るはずの内容がはみ出したり、用紙幅を越えて印刷することがあります。

お使いの用紙は
連帳用紙ですか？
単票用紙ですか？

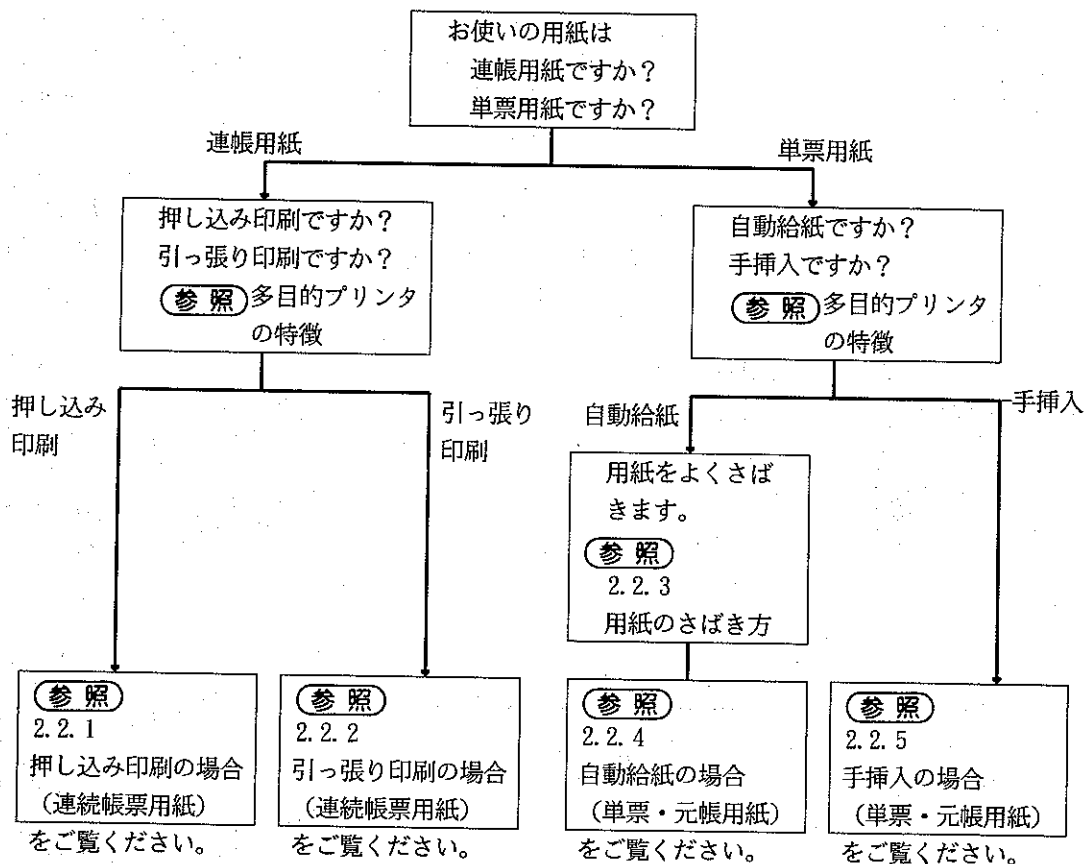
連帳用紙

押し込み印刷ですか？
引っ張り印刷ですか？
（参照）多目的プリンタの特徴

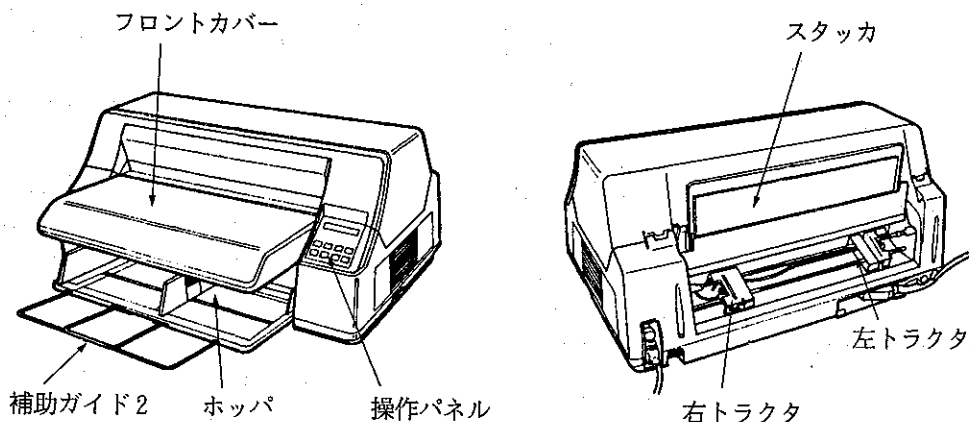
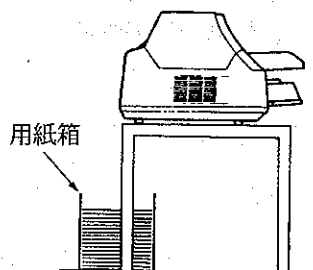
- 押し込み印刷 → （参照）2.2.1 押し込み印刷の場合（連続帳票用紙）をご覧ください。
- 引っ張り印刷 → （参照）2.2.2 引っ張り印刷の場合（連続帳票用紙）をご覧ください。

単票用紙

自動給紙ですか？
手挿入ですか？
（参照）多目的プリンタの特徴

- 自動給紙 → 用紙をよくさばきます。（参照）2.2.3 用紙のさばき方 → （参照）2.2.4 自動給紙の場合（単票・元帳用紙）をご覧ください。
- 手挿入 → （参照）2.2.5 手挿入の場合（単票・元帳用紙）をご覧ください。

NOTE！

■押し込み印刷と引っ張り印刷の切替えについては「付録5　押し込み印刷と引っ張り印刷の切替え」を参照してください。

2.2.1　押し込み印刷の場合（連続帳票用紙）

1 用紙箱をプリンタ背面に置きます。

2 操作パネルのオンラインランプが消えているか確認します。

（点灯しているときは、[オンライン] を押して消します。）

3 操作パネルの単票ランプが消えているか、確認します。

（単票ランプが点灯しているときは、[単票／連帳] を押して消します。）

▲ランプが点灯している時は、引っ張りモードになっているため、押し込みモードに変更してください。

(参 照) 付録3　セットアップモードの使い方（50ページ）

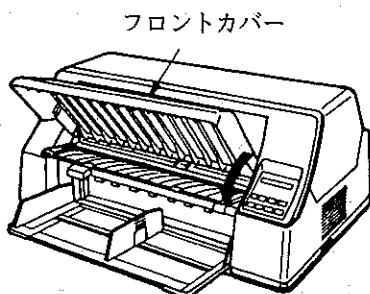
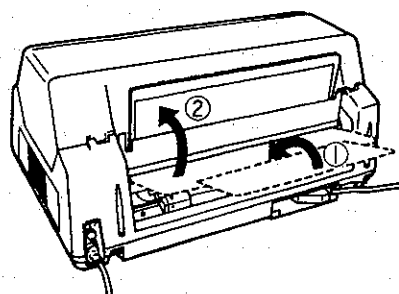
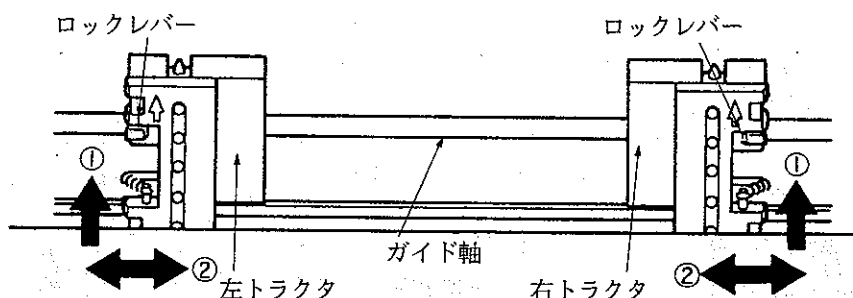
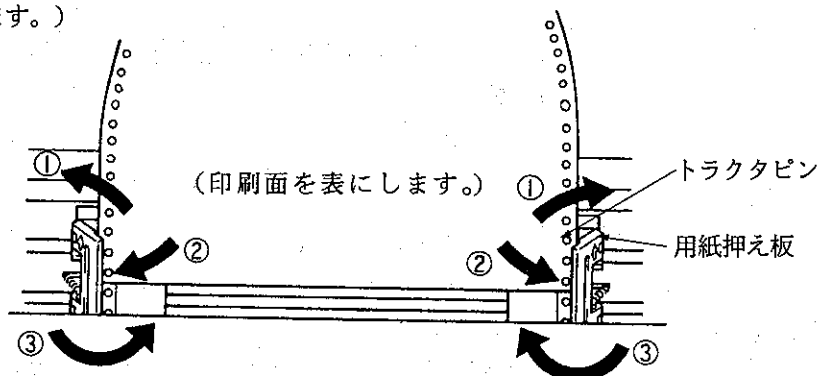
操作パネルの状態

（単票ランプを消したとき、自動的に用紙がセットされたら操作7～11は不要です。）

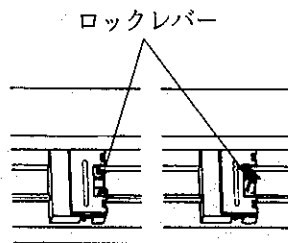
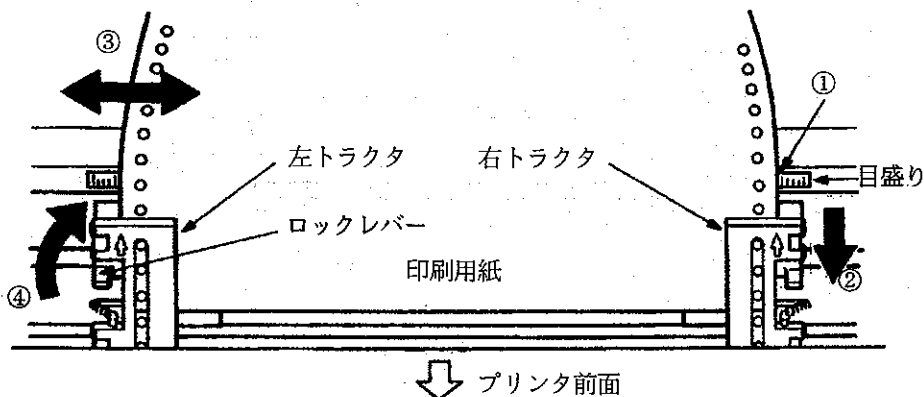
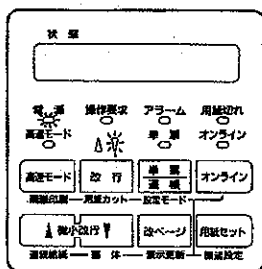
4 補助ガイド2を押し込みます。

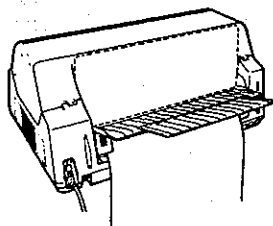
5 フロントカバーを上げて、（①）補助ガイド1を押し込みます（②）。

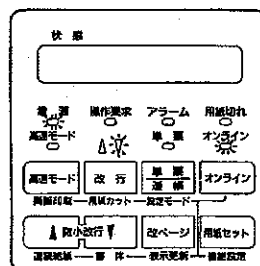
（次ページに続く）

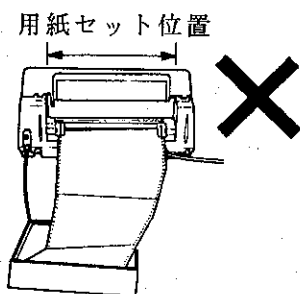
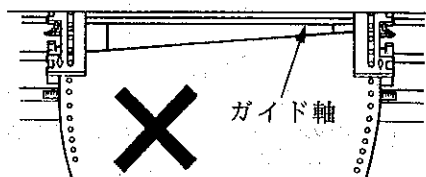
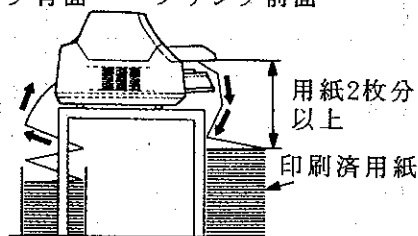
6 フロントカバーを下げます。

7 ①、②の順でスタッカを折りたたみます。

8 左右のトラクタのロックレバーを向こう側に倒し（①）、トラクタを用紙の幅にほぼ合うように移動します（②）。（本説明は、プリンタ前面から見たときを基準にして記載されています。）

9 左右のトラクタの用紙の押さえ板を開き（①）、トラクタピンと用紙の穴を合わせ（②）、用紙押さえ板を閉じます（③）。（本説明は、プリンタ前面から見たときを基準にして記載されています。）

（次ページへ続く）

ひとくちメモ　トラクタのロックレバー

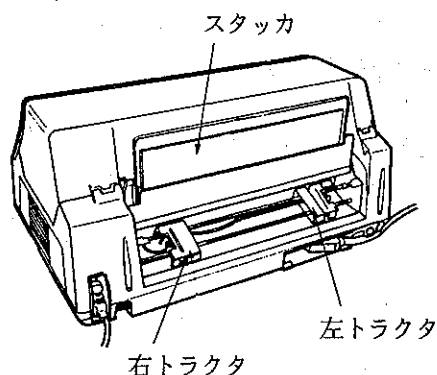
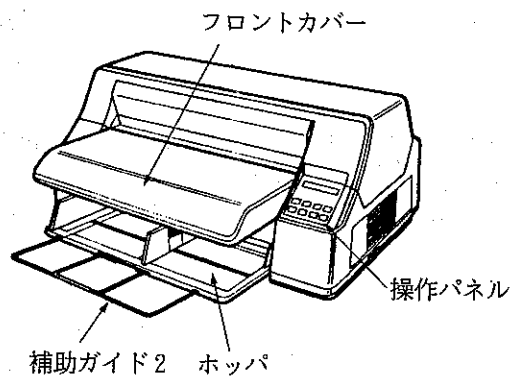
■トラクタのロックレバーは、プリンタ前面から見て向こう側に倒すと「フリー状態」となり、トラクタを左右に動かすことができます。手前に倒すと「ロック状態」となって、トラクタが固定されます。

10 右トラクタは用紙右端を目盛りの▼印に合わせ（①）、ロックレバーを手前に倒し、トラクタを固定します（②）。左トラクタは用紙が軽く張るような位置に合わせ（③）、トラクタを固定し、スタッカを元に戻します（④）。（本説明は、プリンタ前面から見たときを基準にして記載されています。）

11 [用紙セット] を押します。用紙が自動的に印刷位置まで送られます。

12 用紙の印字位置を確認します。

2.3.1　押し込み印刷の場合をご覧ください。
トラクタの用紙押え板が閉じていることを確認して、スタッカを元に戻します。

13 [オンライン] を押します。

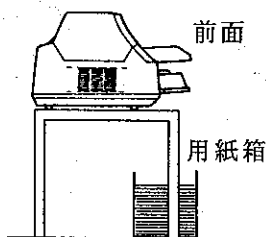
操作パネルのオンラインランプが点灯すればセットOKです。

NOTE！

■印刷用紙は、用紙セット位置に対しまっすぐに置いてください。

■用紙はガイド軸に対し、平行にセットしてください。

■プリンタの設置高さと、印刷済用紙の高さの差は用紙２枚分以上、必要です。

■用紙押え板はバネになっているので手をはさまないようにしてください。

■スタッカは、トラクタの用紙押え板を閉じてから開いてください。（用紙押え板が破損します。）

2.2.2　引っ張り印刷の場合（連続帳票用紙）

引っ張り印刷を使用する場合は、あらかじめセットアップモードを使って動作モードの中にある「トラクタ切替」を「引っ張り」に設定する必要があります。

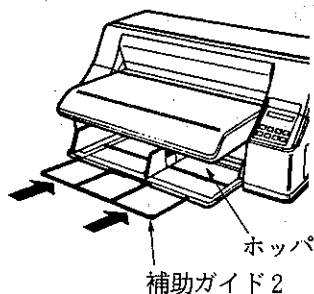
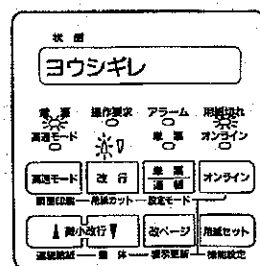
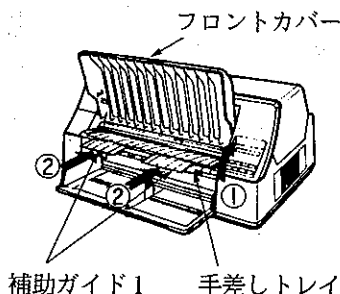
（参照）付録５　押し込み印刷・引っ張り印刷の切替え

1 用紙箱をプリンタ前面に置きます。

2 操作パネルのオンラインランプが消えているか、確認します。

（点灯しているときは、［オンライン］を押して消します。）

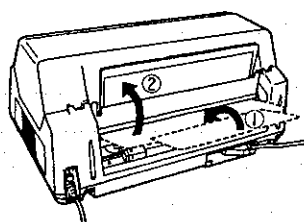
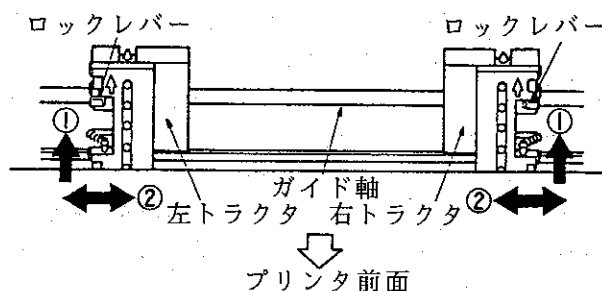
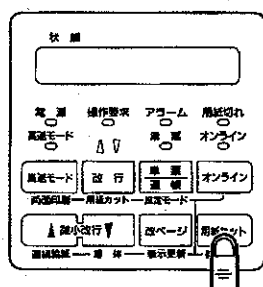
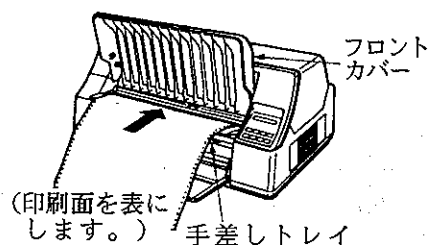
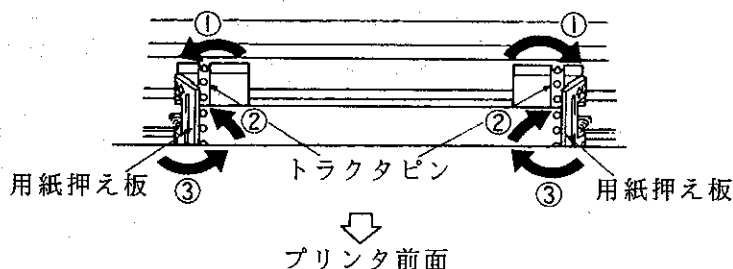
3 操作パネルの単票ランプが消え、▲ランプが点灯していることを確認します。

（点灯しているときは、［単票／連帳］を押して消します。）

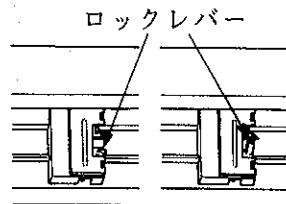
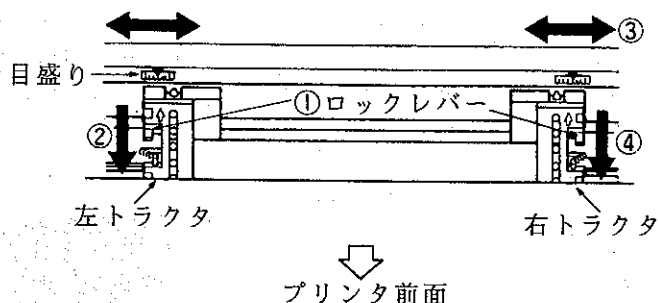
4 補助ガイド2を押し込みます。

5 フロントカバーを開いて（①）、補助ガイド1を押し込みます（②）。

（次ページへ続く）

ひとくちメモ スタートランプ

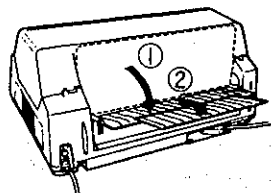
■オンラインランプが点灯しているときは、プリンタと本体がつながって、いつでも印刷OKです。用紙セットなど、プリンタだけを操作するときは、必ず消しておきます。

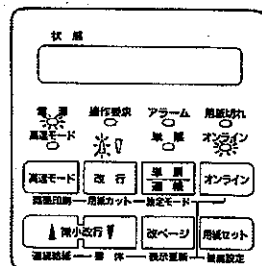
6 ①、②の順でスタッカを折りたたみます。

7 左右のトラクタのロックレバーを向こう側に倒してフリーにし（①）、トラクタを用紙の幅よりやや広くなるように左右に移動します（②）。（本説明は、プリンタ前面から見たときを基準にして記載されています。）

8 [用紙セット] を押します。
（プリンタメカ内の用紙通路が開きます）

9 フロントカバーを開いて用紙を手差しトレイの上から奥へ押し込みます。

10 左右のトラクタの用紙押え板を開き（①）、用紙先端をつまんで引き出しトラクタピンと用紙の穴を合わせて（②）、用紙押え板を閉じます（③）。（本説明は、プリンタ前面から見たときを基準にして記載されています。）

（次ページへ続く）

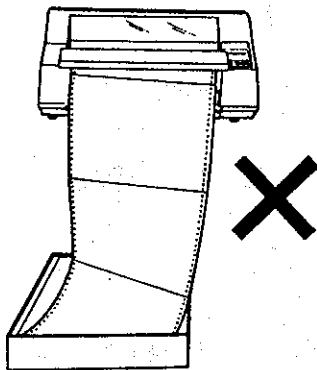
ひとくちメモ　トラクタのロックレバー

■トラクタのロックレバーは、プリンタ前面から見て向こう側に倒すと「フリー状態」となり、トラクタを左右に動かすことができます。手前に倒すと「ロック状態」となって、トラクタが固定されます。

11 左トラクタは用紙左端を目盛りの▼印に合わせ（①）、ロックレバーを手前に倒し、トラクタを固定します（②）。右トラクタは用紙が軽く張るような位置に合わせ（③）、トラクタを固定します（④）。（本説明は、プリンタ前面から見たときを基準にして記載されています。）

12 用紙の印字位置を確認します。

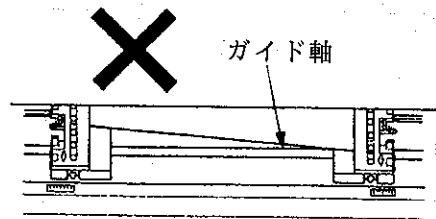
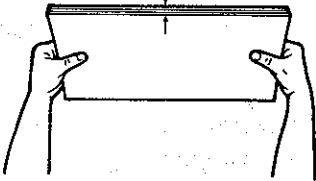
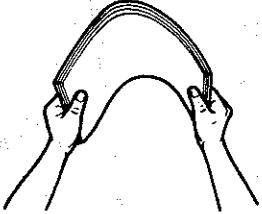
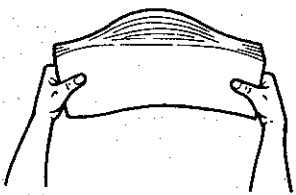
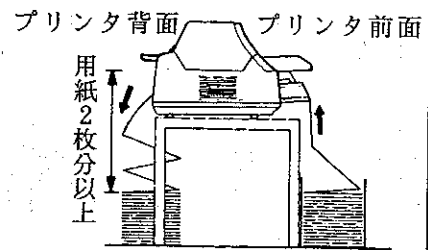
2.3.2　引っ張り印刷の場合をご覧ください。

13 トラクタの用紙押え板が閉じていることを確認して、スタッカを元に戻します。

14 [オンライン] を押します。

操作パネルのオンラインランプが点灯すればセットOKです。

NOTE !

■印刷用紙は、用紙セット位置に対しまっすぐに置いてください。

■用紙押え板はバネになっているので手をはさまないようにしてください。

■スタッカは、トラクタの用紙押え板を閉じてから開いてください。（用紙押え板が破損します。）

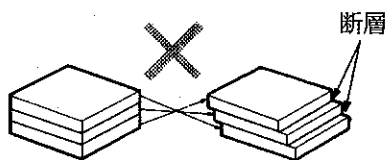
■用紙はガイド軸に対し、平行にセットしてください。

■プリンタの設置高さと、印刷済用紙の高さの差は用紙２枚以上、必要です。

2.2.3　用紙のさばき方（自動給紙の場合）

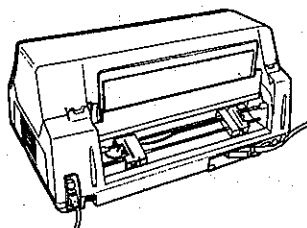
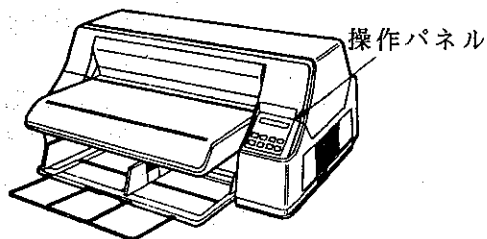
単票・元帳用紙は、ダブルフィード（2～3枚の用紙を同時に給紙してしまうミス）を防ぐために、用紙セットを行う前に以下の要領で用紙をよくさばいてください。

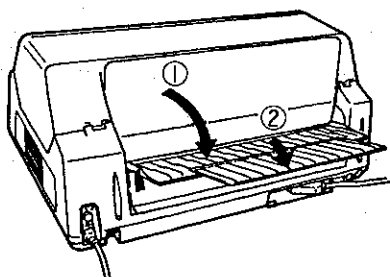
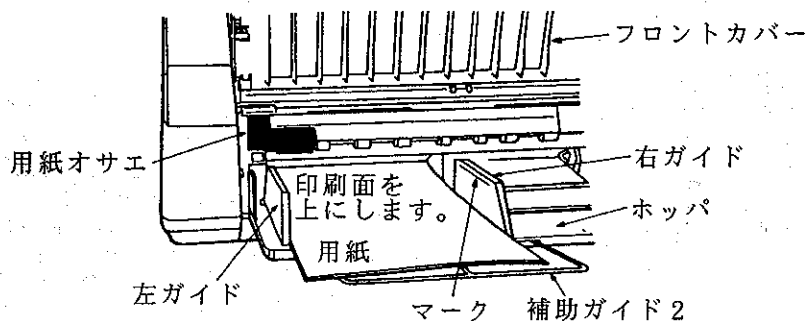
NOTE！

■包装されている用紙の順序を変えて用紙をセットすると、断層（右図）ができます。セットした用紙に断層があると、用紙詰まりやダブルフィードの原因になることがあります。

■断層の見分け方
重ねた用紙の上に軽く力を加え、ゆっくりねじると断層境界面で用紙が分かれます。

■断層の取除き方
断層境界面の上下各1枚の用紙を取り除きます。

2.2.4　自動給紙の場合（単票・元帳用紙）

(1)　用紙のセット

1 操作パネルのオンラインランプが消えていることを確認します。 点灯しているときは［オンライン］を押して消します。	**2** 操作パネルの単票ランプが点灯していることを確認します。 消えているときは［単票/連帳］を押してください。

3 トラクタの用紙押え板が閉じていることを確認して、スタッカを開きます。（①、②）。

4 フロントカバーをあけてよくさばいた用紙を次ページの［NOTE！］に従ってホッパに置きます。
用紙が大きい場合には補助ガイド2を引き出してセットしてください。

（次ページへ続く）

NOTE！

操作4

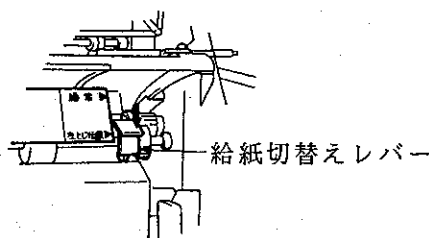
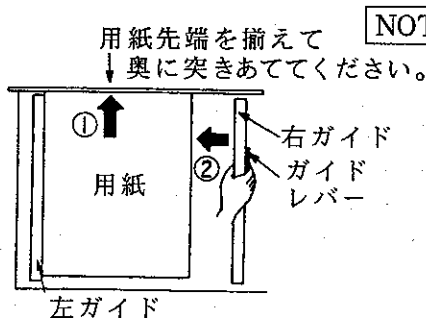
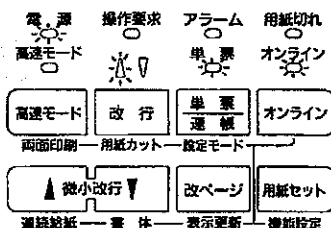
- ホッパへは右ガイド内側のマーク以上に用紙を積まないでください。枚数の目安は、連量55kgの用紙（四六判用紙 1,000枚で55kgの重さ）で約 500枚です。
- カール，しわ，折れ，破れなどがある用紙は使用しないでください。また、やむを得ずカールした用紙を使用する場合はカールを矯正して、ホッパへ積む量を少なめにしてください。
- 一度にセットする用紙は厚さが同じものにしてください（1枚目の用紙で厚さを自動判定します）。処理が終了して次の用紙をセットするときは、いったん［オンライン］を押してストップ状態にした後、用紙をセットし再度［オンライン］を押してください。
- 用紙がホッパからはみ出る場合は補助ガイド2を引き出してください。
- 用紙は継ぎ足さないでください。断層ができ、ダブルフィードの原因になります。
- 新しい用紙を使用する場合は、用紙をよくさばいてください。

（参照）用紙のさばき方（14ページ）

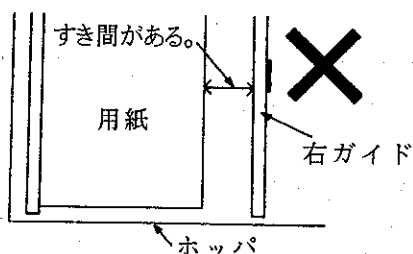
- 装置前方に取り付けられた用紙オサエの位置を変えた場合、給紙能力に影響がでますので、位置を変えたり取り外したりしないでください。

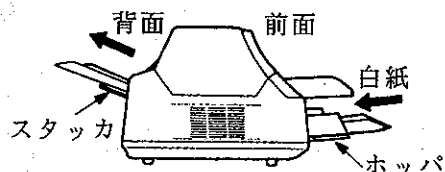
給紙切替え機能

左とじ伝票を使用する場合には、手差しトレイ右下の給紙切替えレバー（緑色）を左とじ伝票の位置に合わせてください。

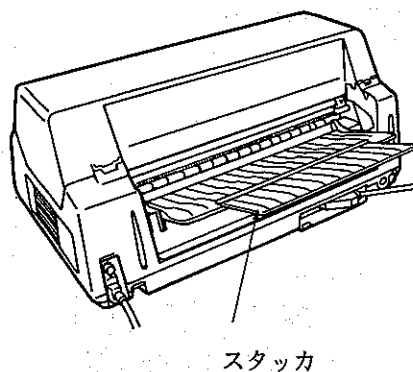
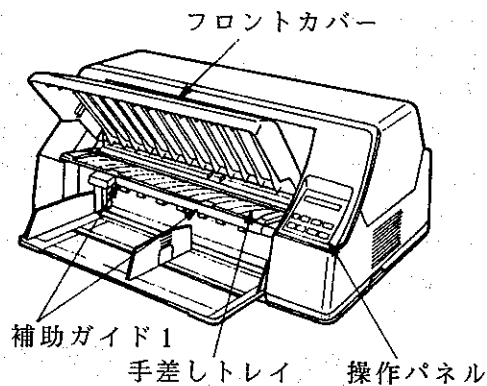
左とじ伝票以外に印刷する場合は通常の位置に合わせてください。

5 右ガイドとガイドレバーを持ち用紙の右端に軽く触れる位置に右ガイドを合わせます。

6 ［オンライン］を押します。操作パネルのオンラインランプが点灯すれば用紙セットOKです。

NOTE！

■操作5

右ガイドと用紙の間にすき間がないようにしてください。

■印刷中

スタッカに排出された用紙は適宜取り出してください。スタッカの容量はホッパ最大積載量の半分程度です。スタッカにたくさん積むと用紙が出にくくなり、用紙詰まりの原因になります。

(2) 用紙の取外し方

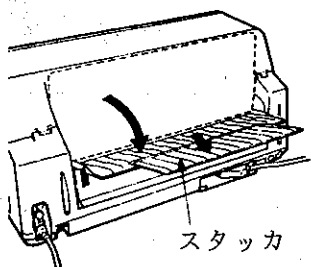
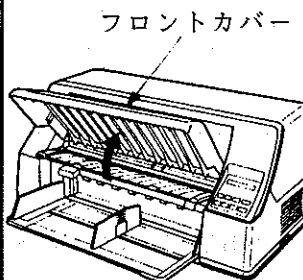
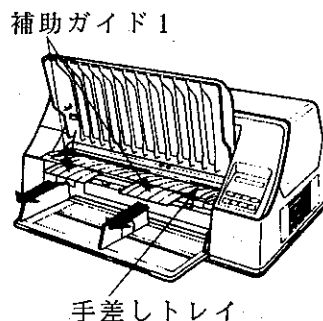
単票用紙は、印刷が終わると自動的にスタッカに排出されます。もし、用紙詰まりが発生した場合は、「第4章　用紙詰まりの取除き方」（32ページ）をご覧ください。

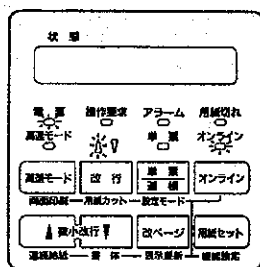
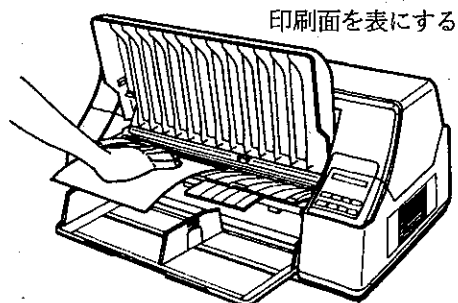
2.2.5　手挿入の場合（単票・元帳用紙）

1 操作パネルのオンラインランプが消えているかを確認します。

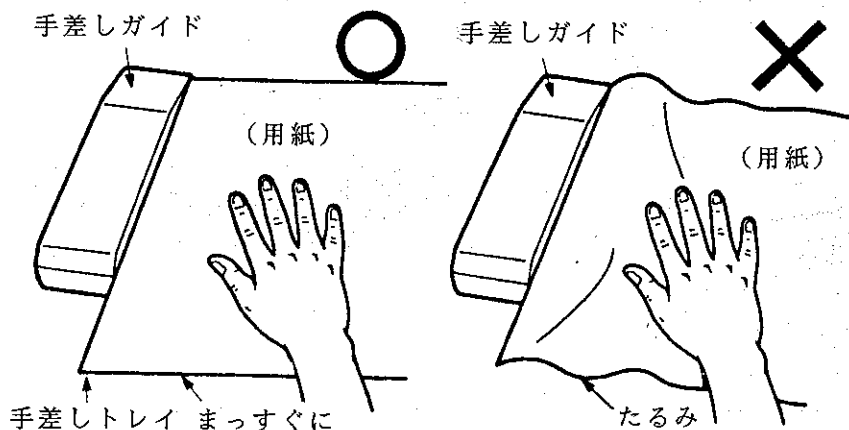
（点灯しているときは [オンライン] を押して消します。）

2 単票ランプが点灯していることを確認します。

（消えている場合は、 [単票/連帳] を押します。）

3 トラクタの用紙押え板を閉じて、スタッカを開きます。

4 フロントカバーを上げます。

5 長い用紙のときは、手差しトレイの補助ガイド1を引き出します。

6 [オンライン] を押します。

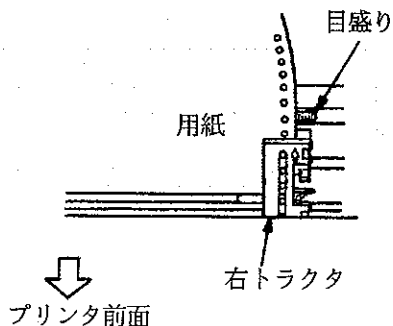
（オンラインランプが点灯します。）

7 用紙を手差しガイドにそってゆっくりと用紙先端がローラに突きあたるまで押し込みます。本体から印字指令が送られると用紙は自動的に装置内に送り込まれるので手を離します。印字指令が送られていない場合は、印字指令を送ることによって装置内に送り込まれます。

NOTE！ 正しい用紙の押え方

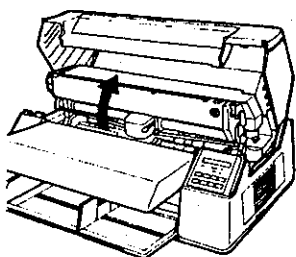
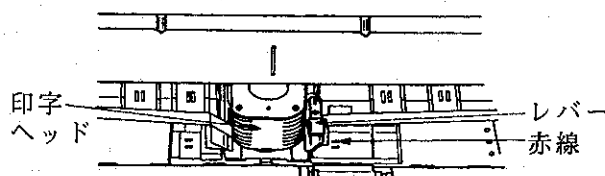
・用紙を挿入するときは、用紙がたるんだり、手差しガイドから離れたり、斜めになったりしないようにご注意ください。

2.3 用紙の印刷位置合わせ

連帳用紙のセットのあとには、正しい印刷位置合わせが必要です。
単票・元帳用紙の位置合わせは不要です。

2.3.1 押し込み印刷の場合

(1) 左右合わせ

1	2	3
オンラインランプが消えている状態で 用紙セット を押します。 （用紙が後退します。）	用紙の右端が右側の目盛りの▼印と一致するように、左右のトラクタを移動してトラクタを固定します。 （本説明は、プリンタ前面から見たときを基準にして記載されています。）	用紙セット を押します。 （用紙が手前に送られます。）

(2) 行合わせ

1 トップカバーを開けます。（反転ユニットを取付けている場合は、スタッカを外してから開けてください。）

2 オフライン状態にして、[改　行]、[微小改行▲]、[微小改行▼] を押して、2本の赤線の間に印字1行目がくるように印刷位置を合わせます。

〔ひとくちメモ〕

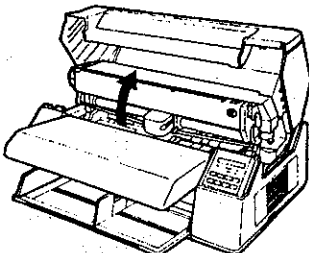
[微小改行▲] は向う側へ、[微小改行▼] は手前へ、[改　行] はランプの点灯している方向へ微調整ができます。それぞれ押し続けると、連続して進みます。

NOTE！

■行合わせのときは、用紙を多めに向う側（プリンタ背面）へ戻してから、少しずつ前（プリンタ前面）に送りながら合わせてください。向う側へ戻しながら合わせると用紙がたるみ、トラクタピンや紙送り機構の遊びができ、きれいにセットされない場合があります。

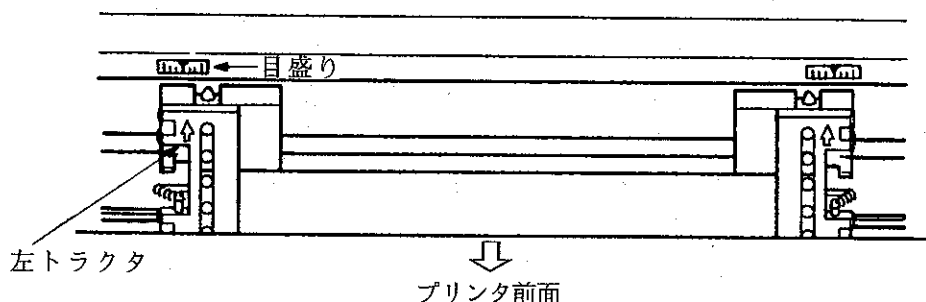
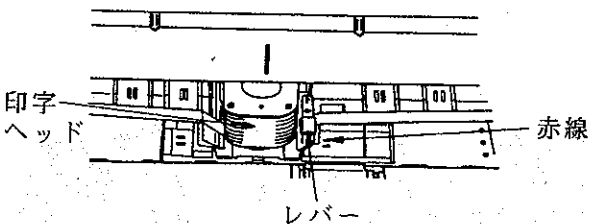
■印字ヘッドが右端にあり、赤線が用紙の端から出てしまうときは、レバーを持ってヘッドを中央に移動させてください。

2.3.2 引っ張り印刷の場合

(1) 左右合わせ

1 オフライン状態にして、用紙左端を左側の目盛りの▼印に一致するように、左右のトラクタを移動して、トラクタを固定します。（本説明は、プリンタ前面から見たときを基準にして記載されています。）

目盛り

左トラクタ

プリンタ前面

（次ページへ続く）

(3) 行合わせ

1 トップカバーを開けます。（反転ユニットを取付けている場合は、スタッカを外してから開けてください。）

2 オフライン状態にして、［改　行］、［微小改行▲］、［微小改行▼］を押して、2本の赤線の間に印字1行目がくるように印刷位置を合わせます。

〔ひとくちメモ〕

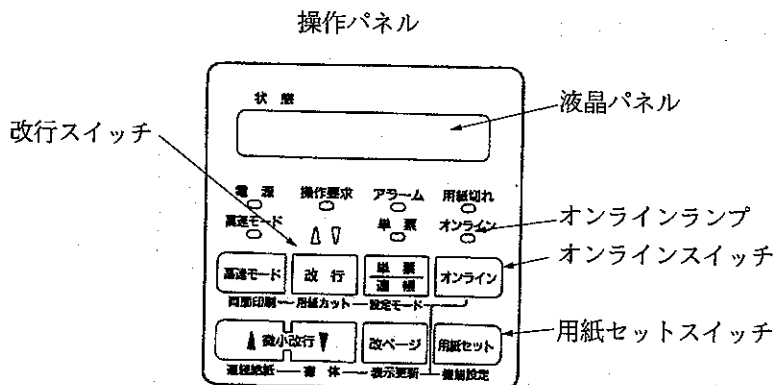
［微小改行▲］は向う側へ、［微小改行▼］は手前へ、［改　行］はランプの点灯している方向へ微調整ができます。それぞれ押し続けると、連続して進みます。

NOTE！

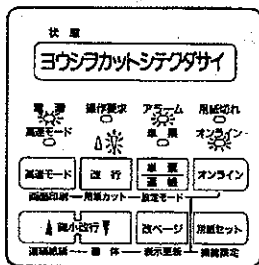
■行合わせのときは、用紙を多めに手前（プリンタ前面）へ戻してから、少しずつ奥（プリンタ背面）に進ませながら位置を合わせてください。手前へ戻しながら合わせると用紙がたるみ、トラクタピンや紙送り機構の遊びができ、きれいにセットされない場合があります。

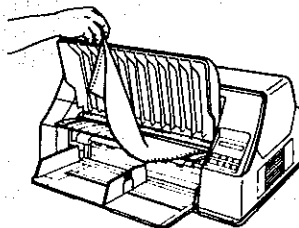
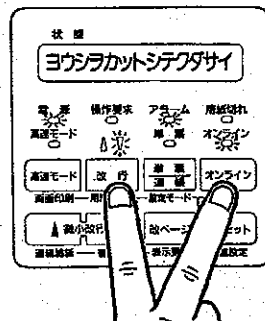
2.4 用紙の取外し方

2.4.1 押し込み印刷の場合（連続帳票用紙）

操作パネル

〈1インチカット方法〉

用紙を切るとき、「1インチカット機能」を使うことができます。「1インチカット機能」を使うと用紙を切り取ったあと、スイッチ1つで自動的に用紙が印刷位置まで戻るので用紙がムダになりません。

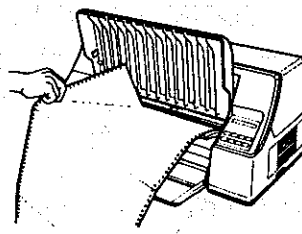
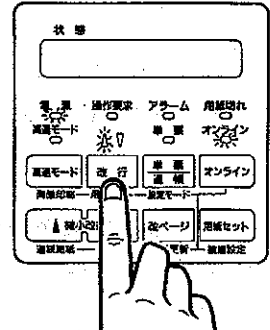
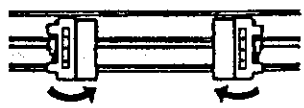
1 ［オンライン］を押しながら［改　行］を押します。（先に［オンライン］を押し、その手を離さずに、［改　行］を押します。）

（用紙が少し手前へ進みます。）

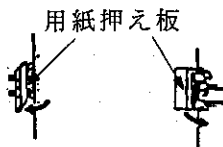
2 フロントカバーを上げ、ミシン目で用紙をめくるようにカットします。

3 ［オンライン］を押しながら［改　行］を押します。又は、［オンライン］だけを押します。

（用紙が元に戻ります。）

用紙を取り外すには、1インチカットを行ったあとで次の4～7を行います。

4 ［オンライン］を押します。

（オンラインランプが消えます。）

5 ［用紙セット］を押します。

（用紙が後退します。）

6 用紙押え板を開き、用紙を取り外します。

7 用紙押え板を閉じます。

2.4.2　引っ張り印刷の場合（連続帳票用紙）

NOTE！

■ 改　行 を押し続けると、用紙は用紙押え板から抜けます。

2.4.3　単票用紙の場合

単票用紙は印刷が終わると、自動的に排出します。もし、用紙が排出されないときは、「第4章 用紙詰まりの取除き方」をご参照ください。

2.5　連帳用紙と単票用紙を交互に使うには

2.5.1　連帳用紙を単票用紙に切り替える場合

(1)　押し込み印刷の場合

連帳用紙をトラクタにセットしたままで、単票用紙のセットが可能です。（単票用紙を使用後、連帳用紙をセットするときは、 **[単票/連帳]** を押すだけです。）

1 連帳用紙を退避させます。 2.4.1　押し込み印刷の場合（連続帳票用紙）の1～5を行います。	**2** 単票用紙をセットします。 ・自動給紙→2.2.4 自動給紙の場合 ・手挿入　→2.2.5 手挿入の場合

(2)　引っ張り印刷の場合

1 連帳用紙を取り外します。 2.4.2　引っ張り印刷の場合（連続帳票用紙）を行います。	**2** 単票用紙をセットします。 ・自動給紙→2.2.4 自動給紙の場合 ・手挿入　→2.2.5 手挿入の場合

2.5.2　単票用紙を連帳用紙に切り替える場合

ホッパ，手差しトレイ，スタッカにのっている単票用紙を取り出した後、連帳用紙をセットします。

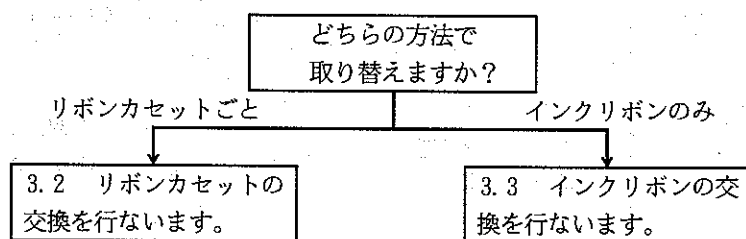
- 押し込み印刷　→　**[単票/連帳]** を押して、単票ランプを消します。連帳用紙がトラクタに退避されていない場合は「2.2.1　押し込み印刷の場合（連続帳票用紙）」
- 引っ張り印刷　→　「2.2.2　引っ張り印刷の場合（連続帳票用紙）」

第３章　リボンカセット・インクリボンの交換

3.1　リボンカセットとインクリボンについて

印刷がうすくなったら、インクリボンの取り替え時期です。インクリボンを取り替えるには、二通りの方法があります。

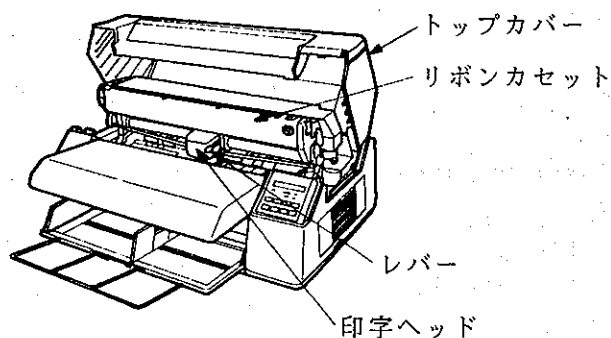
① インクリボンだけ（サブカセット）を取り替える方法
安価ですが、リボンカセットの中のゴムローラなどが自然磨耗しますのでインクリボンだけの交換回数は、５回までが限度です。

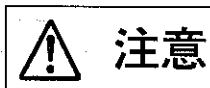
② リボンカセットごと取り替える方法
手が汚れずにすみ、簡単です。

リボンカセット及びサブカセットは下の表の中から該当するものを選んでください。

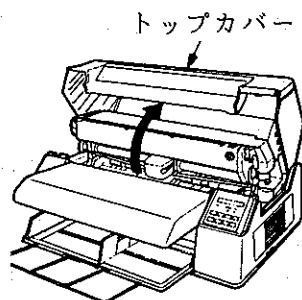
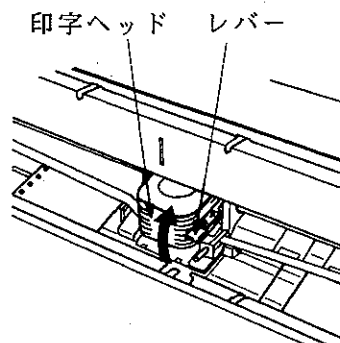
品　　名	商品番号	装置名	備　　考
リボンカセット（黒）	0325110	FMPR-671B	寿命　約1000万字 （英数カナ文字）
サブカセット	0325150		High Grade Type

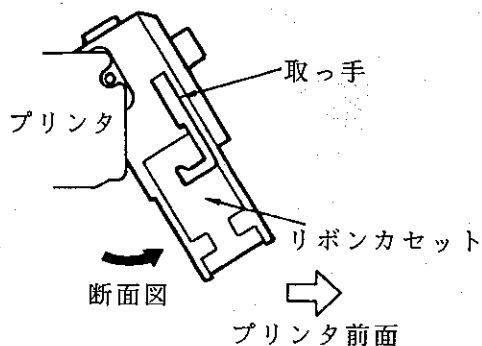
NOTE！

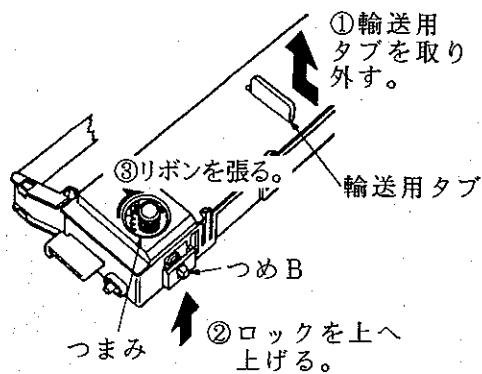
■リボンカセット及びサブカセットは必ず純正品をご使用ください。純正品以外のものをご使用になりますと、リボンがうまく動かなかったり、印字品質不良、印字ヘッドの寿命が短くなるなどの障害となりますので、純正品以外のものの使用は避けてください。

3.2　リボンカセットの交換

1 電源を切ります。

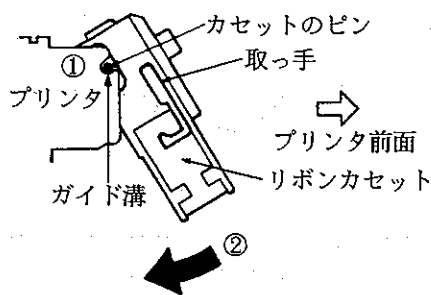
2 トップカバーを開きます。（反転ユニットを取付けている場合は、スタッカを外してから開けてください。）

－　使用中にトップカバーを開けて指などを入れないでください。また、手指を挟むとけがをするおそれがあります。

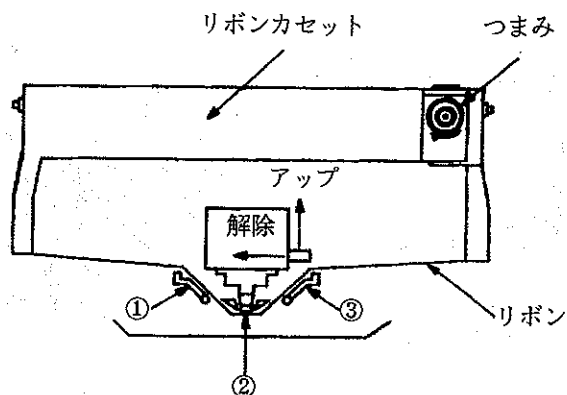
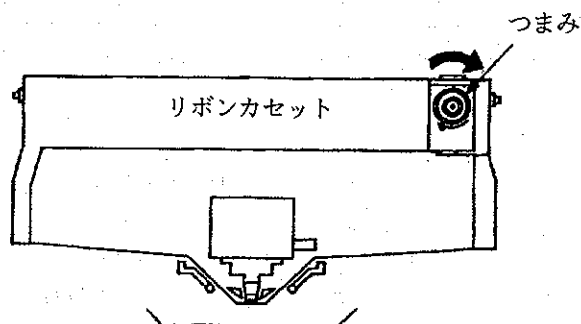
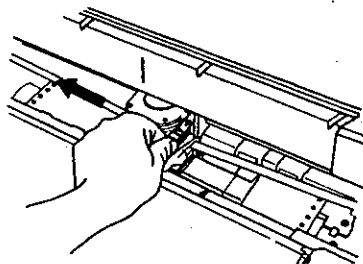
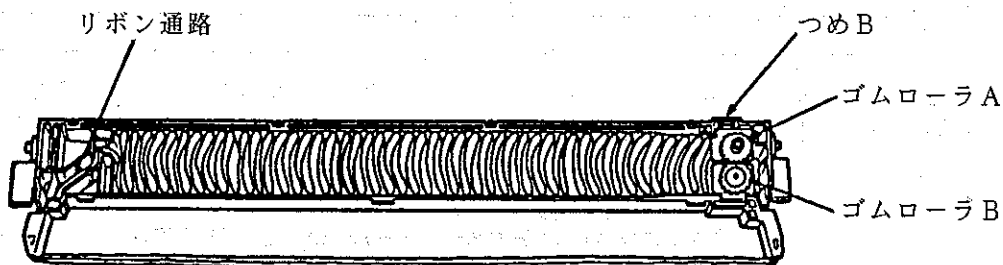
－　印字ヘッドや金属部に触れないでください。高温になっていて火傷のおそれがあります。

3 印字ヘッドをリボンカセット交換位置まで移動し、印字ヘッド横のレバーを上げます。

（次ページへ続く）

4 リボンカセットの左右にある取っ手を手前に回転するように引いて、カセットを外します。

5 ①②③の順で新しいリボンカセットを準備します。

①輸送用タブを取り外す。
③リボンを張る。
輸送用タブ
つめB
つまみ
②ロックを上へ上げる。

NOTE!

■輸送用タブを取り外した後は、中のリボンが乱れないよう丁寧に取り扱ってください。

6 カセットのピンをプリンタの左右にあるガイド溝に合わせ（①）、カセットを下側へ倒して取り付けます（②）。

（次ページへ続く）

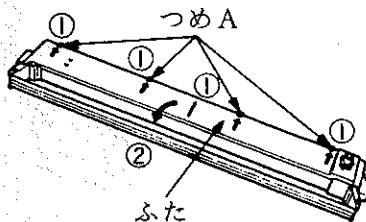
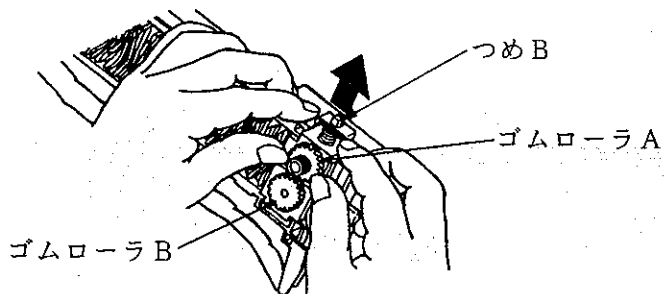
7 リボンカセットのラベルに記載された「タイプ2」のルートになるように①②③の順序で印字ヘッドにリボンをかけます。

8 リボンカセットのつまみを回してリボンカセットのたるみをとります。

9 印字ヘッド横のレバーを持って解除の方向（左）へ動かすと、印字ヘッドのアップ状態が解除されます。トップカバーを閉じます。

3.3 インクリボン（サブカセット）の交換

（リボンカセットのふたを外した状態）

1 電源を切ります。

2 リボンカセットを取り外します。

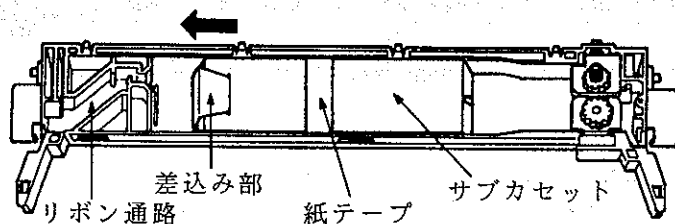
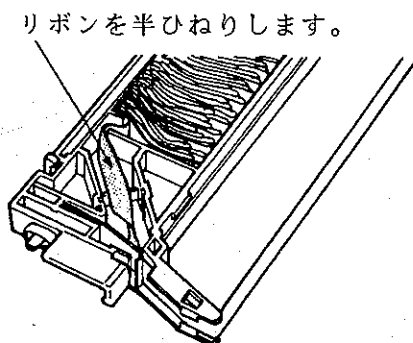
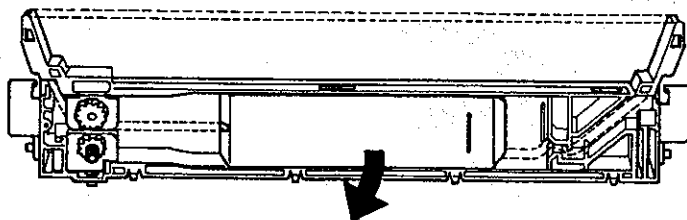
参照
3.2 リボンカセットの交換
（操作2～4）

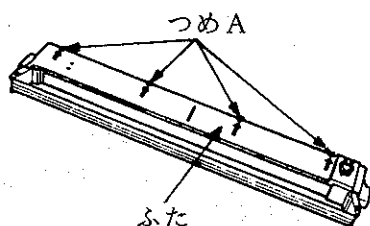
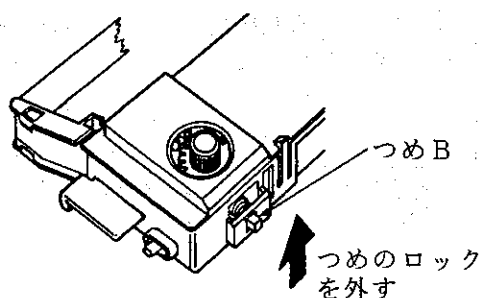
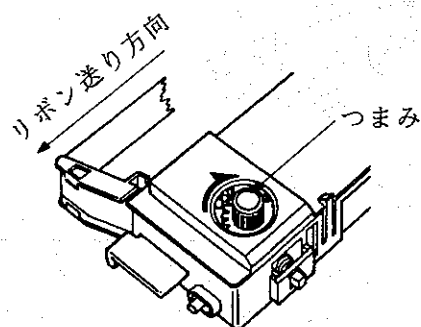
3 リボンカセットのふたを開きます。

リボンカセットのつめA（4カ所）のロックを外し（①）、カセットのふた左右をもって、矢印の方向に引き（②）、カセットケースから外します。

4 ゴムローラAを向う側にカチッというまで押します。
（ゴムローラAとゴムローラBの間に隙間ができます。）

5 古いインクリボンを全て取り出します。

（次ページへ続く）

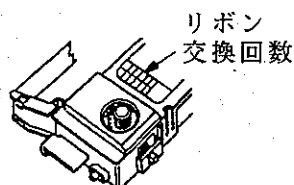
NOTE！
■リボンを取り出すとき、手が汚れますので手袋をご利用ください。

6 サブカセットをリボンカセット内に置き、サブカセットに巻いてある紙テープを切ります。サブカセットを押さえながら、差込み部を外しケースの底部分を左の方へ抜き取ります。

7 インクリボンをリボン通路に通します。

8 リボンカセットにインクリボンを点線のように通し、上のケースをゆっくり抜き取ります。

（次ページへ続く）

9 リボンカセットのふたをします。
（4つのつめAがきちんと合っているか確認してください。）

10 つめのBのロックを外して、ゴムローラAとゴムローラBの隙間を閉じます。
（カチッと音がします。）

11 カセットのつまみを矢印方向（時計方向）に2～3回回転させ、リボンがスムーズに動くか確認します。

12 リボンカセットを取り付けます。

（参照）3.2　リボンカセットの交換
（操作6～9）

NOTE！

■サブカセットのセット方向にご注意ください。
■サブカセットは5回まで交換できます。それ以上はリボンカセットごと交換してください。
■サブカセットを交換したら、リボンカセットケースの交換回数のところへ「○」を付けてください。

■インクリボンは2つ折れにならないように取り扱ってください。

第4章　用紙詰まりの取除き方

以下の図は単票用紙の例ですが、連帳用紙も同じ方法です。

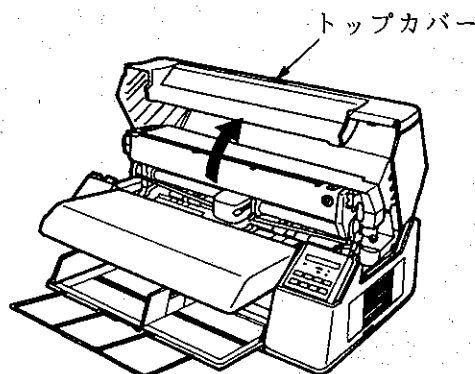
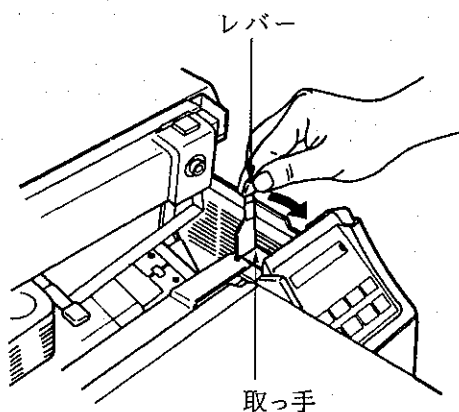
1 操作パネルのオンラインランプが消えているか確認します。

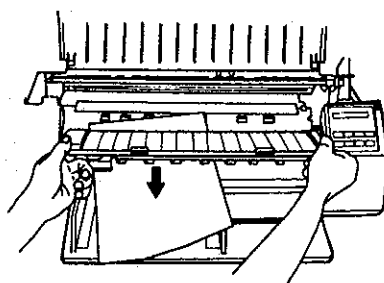
点灯しているときは、を押して消します。

2 スタッカが開いていることを確認して、トップカバーを開けます。（反転ユニットを取付けている場合は、スタッカを外してから開けてください。）

⚠ 注意

– 使用中にトップカバーを開けて指などを入れないでください。また手指を挟むとけがをするおそれがあります。

– 印字ヘッドや金属部に触れないでください。高温になっていて火傷のおそれがあります。

3 右側の装置オープンレバー（緑色）を手前に倒します。装置右の取っ手（緑色）を持ち、装置上部を止まるまで上げます。

4 手差しトレイを両手で持ち、後方に押しぎみにしながら上方に引き上げてフック部から取り外し。ゆっくり手前に引いて外します。

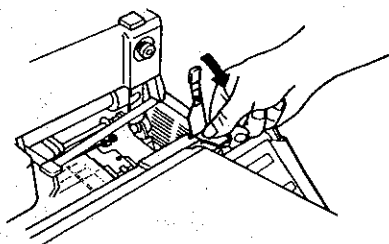
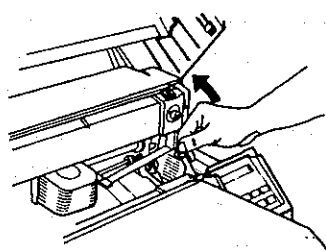
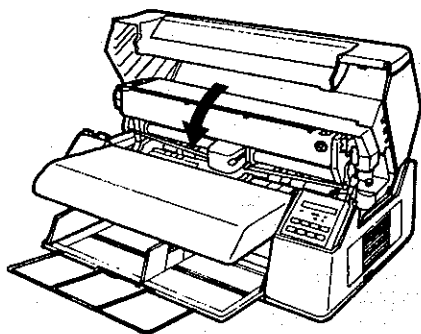
（参照）付録6.4　手差しトレイの場合（75ページ）

（次ページへ続く）

5 詰まっている用紙をゆっくり抜き取ります。

NOTE！

プリンタが破損する恐れがありますので、用紙を無理に引き抜かないでください。

6 手差しトレイを取り付けます。

7 装置右側の取っ手（緑色）を持って装置を下げ、カチッと音がするまで確実に押し込みます（取っ手以外の部分を持たないようにしてください）。

8 右側の装置オープンレバーを後方に押して、確実にロックしていることを確認してください。

9 トップカバーを閉じます。

第5章　日常の点検とお手入れ

日常の点検

毎日、使い始めと終わりに、次のことをチェックしてください。

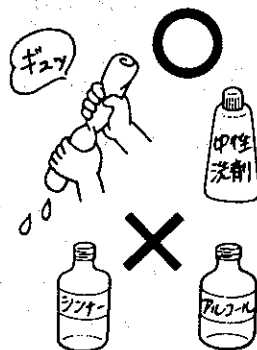
始めの点検

■プリンタの回りは、ちらかっていませんか？
　特に、クリップ、紙くずなどを確かめて、整頓しましょう。

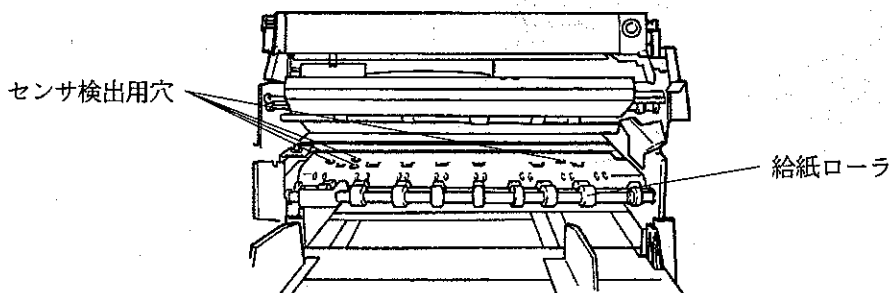
終わりの点検

■プリンタの電源は切りましたか？
　安全のため、できるだけ電源プラグをコンセントから抜いてください。

日常のお手入れ

■トップカバーなどの汚れは、かたくしぼったぞうきんなどをお使いください。
■洗剤は中性洗剤をお使いください。
■シンナー、アルコールなどは、ご使用にならないでください。

清掃のしかた

プリンタを良好な状態で使用できるように、定期的に清掃してください。
清掃は、必ず電源を切って行ってください。

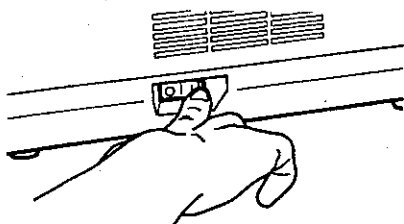
1. 付6.4 手差トレイの取り外し方を参照して、手差トレイを取り外してください。

2. センサ検出用穴に紙粉などがたまっている場合には用紙検出エラーが発生する可能性がありますので、綿棒またはやわらかい布などで軽くふきとるように清掃してください。
3. 用紙送りローラ、給紙ローラに紙粉が付着した場合には用紙フィード力が低減し用紙送り不良につながる場合がありますので、エチルアルコールをふくんだやわらかい布でクリーニングしてください。

第6章　故障かなと思ったとき

6.1　異常と思ったら

「プリンタの動きがいつもと違っている」というときがあります。
そんなときの対処方法をご説明します。

プリンタの状態
① アラームランプが点灯する。
② その他（用紙が詰まる、異常音がするなど）

①
電源を一度切って3秒後に再び入れます。

②
次ページの「故障原因早見表」を見ます。

- 再び点灯する
- 今の状態が見つからない
- 点検しても直らない

「6.2　故障連絡のために」を読み、下記までご連絡ください。
『ハードウェア修理相談センター』
フリーダイヤル：0120-422-297
受付時間　：平日 9:00〜17:00
（土曜・日曜・祝日および当社指定の休日を除く）

故障原因早見表

こんなときには ＼ ここをお調べください	電源プラグが抜けている	停電 メインブレーカが落ちている。	本体の電源が入っていない	リボンカセットが正しくセットされていない	送り穴に正しくセットされていない（連帳用紙）	用紙の置き場所が正しくない	用紙をよくさばいてない	プリンタの内部にゴミなどの異物が入っている	用紙が詰まっている	1インチカット状態になっている	用紙が規格外である	用紙切れである	用紙が後退している（連帳・押込み印刷）	インクリボンが古い	単票／連帳の設定が違っている	印字ヘッドが持ち上がっている	用紙通路が開いている	裏面を印刷する用紙があります（画面印刷）	連続給紙モードで給紙された用紙が残っている	故障
電源が入らない	○	○	○																	
印字がおかしい				○										○						
用紙が汚れる				○																
用紙送りがおかしい				○	○	○	○				○									
異常音がする								○												
「操作要求ランプ」が点灯する									○					○	○	○	○			
「操作要求ランプ」が点滅する										○								○	○	
「用紙切れランプ」が点灯する									○			○	○							
「アラームランプ」が点灯する																				○
参照先				第3章	2.2	2.2	2.2.3		第4章			2.2	2.2.1	第3章						6.2
対策	電源プラグを入れます	メインブレーカを上げます	本体の電源を入れます	正しくセットします	正しくセットします	正しくセットします	用紙をよくさばきます	ゴミを取り出します	用紙を取り除きます	[オンライン] を押します	規格内の用紙を使用してください	用紙をセットします	[用紙セット] を押します	リボンカセットを交換します	[単票／連帳] を押します	印字ヘッドを下げます	用紙通路を閉じます	裏面に印刷する時は操作の必要はありません 印刷しない時は用紙を排出します。	残っている用紙にそのまま印刷する時は操作の必要はありません。印刷しない場合は用紙を排出します	故障連絡を行います

〔参照〕液晶パネルにメッセージが表示されたときは「付録2　液晶パネルのメッセージ」をご覧ください。

6.2　故障連絡のために

次のことを調べてご連絡ください。電話でご連絡の際は、なるべくプリンタが見える位置の電話機をお使いください。

1　機種名　　例）FMPR-671B 多目的プリンタ
2　購入年月　例）去年の秋頃
3　何をしましたか
　　　　　　　例）ワープロを操作中、用紙が詰まったのを知らずに印刷してしまった。
　　　　　　　　（できるだけ詳しく思い出してください。）
4　どうなりましたか
　　　　　　　例）プラテンに印刷されてしまった。
　　　　　　　　メインパネルの用紙切れランプが点灯している。
　　　　　　　　本体の画面に「プリンタが異常です」と表示されている。
　　　　　　　　（点灯しているランプ、発生した音など、できるだけ詳しくお知らせください。）

- アフターサービスのために
  故障連絡がスムーズにいくように、ご購入時に次のことを記入しておいてください。

機　種　名	FMPR-671B 多目的プリンタ		
購入年月			
販売店名		電　話	
販売員名		電　話	
保守員名		電　話	

第7章　使用上の注意

この章では、使用上の注意点について説明していますので、使用前に必ずお読みください。
また、以下の内容については必ず守るようにしてください。

(1) 印字パターンについて

— 50%デューティ以上のパターンの連続印字は、1分間以上行わないでください。

— 横罫線等の特定ドットの連続印字は、1分間以上行わないでください。

— 真黒パターン（■●◆▲▼★等）は、輪郭を除いて千鳥状のドット構成にし、デューティを50%以下にしてください。

— デューティが高い場合に印字が三分割になる場合がありますが、これは印字ヘッドの保護のためであり故障ではありません。

— 新品のリボンを使用して高デューティなパターンを印字すると、用紙の表面に汚れが発生する場合があります。

NOTE！　デューティとは1文字分の枠あたりに印字するドットの割合を言います。

(2) 連続改行動作について

連続改行を3分間以上行わないでください。

(3) スペース動作について

5桁以下の連続印字またはスペース動作は5分間以上行わないでください。

(4) 光学認識文字およびパターンについて

本プリンタ装置は、光学認識文字として OCR近似文字と光学認識パターンとしてバーコード及びIDマークが印字可能です。これらの文字及びパターンを印字する際は、以下の点に注意してください。

— 光学認識文字及び光学認識パターンは、インクリボンの濃度によっては読み取りができない場合があるため、印字する際はなるべく新しいインクリボンを使用してください。
光学認識に必要なリボン濃度は、PCS 値70%以上としてください。目安としてANK約300万印字以内のリボンを使用してください。

— OCR 近似文字は、OCR 装置により読み取り可能文字種が異なりますので、OCR 装置の仕様を確認の上使用してください。

NOTE！

- PCS 値とは黒と白の反射率の比をいいます。
- PCS 値＝ $\frac{R_W - R_B}{R_W}$ （%）　　R_W：白の反射率，R_B：黒の反射率

(5) 連続帳票セット時の注意について

本プリンタ装置はオートロード機構を採用していますので、特に以下の点に注意してください。

— 用紙をセットするとき、たるみが生じないよう調整してください。たるみがありますと、紙詰まりを生じる原因となります。

— 万一、紙詰まりが生じた際は、紙だけを引かずに「微小改行」スイッチを使用して、装置前方または装置後方にゆっくり引き出すようにしてください。

(6) 印刷時の注意について

— インクリボンおよび用紙がセットされていない状態で、印字はしないでください。装置故障の原因となります。

— 用紙幅を超える印字及び段差がある用紙への印字は、しないでください。装置故障の原因となります。

(7) 集中印字による用紙の湾曲について

複写用紙において高密度な印刷を行うと、その印刷状態、用紙の状態、環境条件などによって、用紙が印刷面側に湾曲することがあります。湾曲したままスタッカへ排出すると、スタッカ内で用紙の乱れ、紙詰まりなどが発生することがあります。このような現象が発生する印刷処理を行うときには、装置の監視を行いながら印刷処理を行ってください。

(8) 電源の扱いについて

長い間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いておいてください。

また、近くで雷が起きたときは、電源コードをコンセントから抜いてください。入れたままにしておきますと、機器を破壊しお客様の財産に被害をおよぼす可能性があります。

<u>Windows環境で本プリンタを上手にお使いいただくために</u>

●Windows環境で本プリンタをご使用になる場合は、つぎのことをおすすめします。

(1)郵便番号／バーコード／OCR-Bフォントを印刷する場合は、プリンタの内蔵フォント（マッピングフォント）を使用できるアプリケーションで印字することをおすすめします。詳細は、ドライバ添付の「補足.TXT」またはヘルプを参照願います。

NOTE! 以下のアプリケーションに対しては、上記の印刷は未サポートです。

Word 97
一太郎
Windows版 OASYS

(2)アプリケーションによっては、プリンタの内蔵フォントを使用できず、WindowsのTure Type(トゥルータイプ) フォントで印刷するものがあります。

この場合、以下の設定にしたうえで、使用することをおすすめいたします。

1.プリンタの設定（取扱説明書 P54参照）で印字方向が「通常」であることを確認してください。（初期値は通常です）

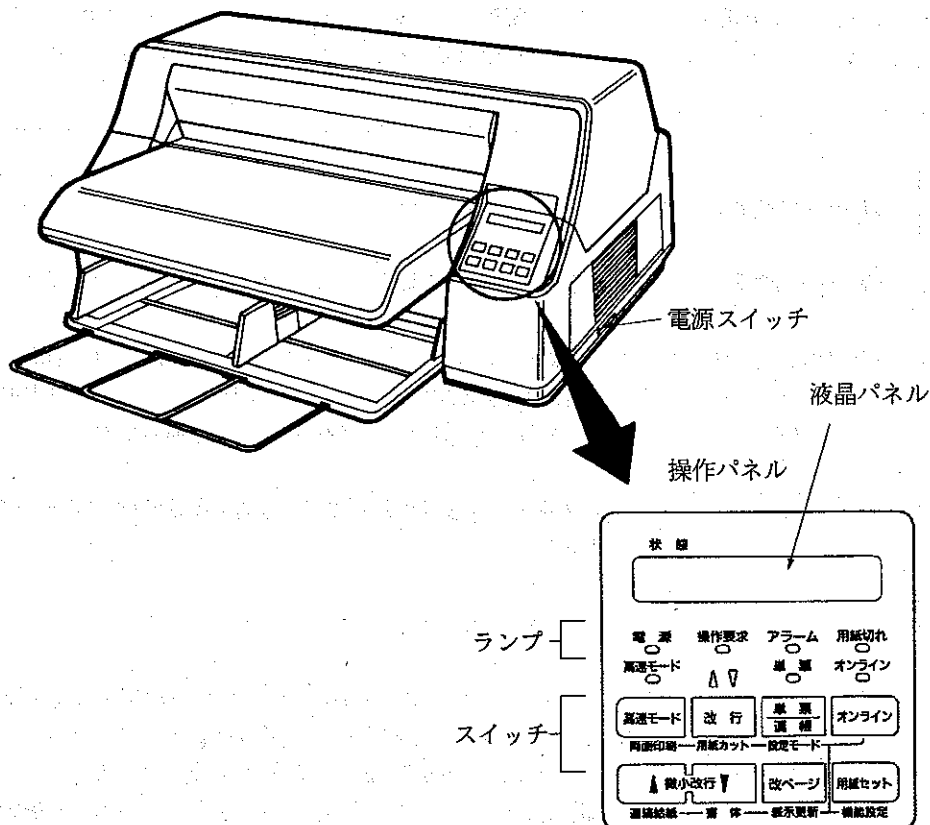
2.プリンタドライバの印刷モード設定で、［両方向印刷］を解除してください。（初期値は解除した状態です）

(3)高速モードでお使いの方は通常モードにしてください。

NOTE! 両方向および高速モードに設定しますと、印刷時間は短縮できますが、印字品質が若干低下します。

付　録

付録1　操作パネルの詳細

付1.1　スイッチの詳細

操作パネルのスイッチには、３通りの使い方があります。

① スイッチひとつだけ押す使い方……［高速モード］など。
② ［オンライン］を押しながら、もう一つのスイッチを押す使い方……両面印刷・用紙カットなど、［オンライン］と線で結ばれたもの。
③ スイッチを押しながら電源を入れる使い方……テスト印刷など。

①の使い方を「レベル１」、②の使い方を「レベル２」、③の使い方を「レベル３」とよびます。

(1) レベル1の使い方

名　称	説　　明	備　　考
オンライン	・　オンライン状態とオフライン状態を切り替えます。 ・　レベル2の機能を使うとき他のスイッチと組み合わせて押します。 NOTE！　アラームランプ点灯時は、このスイッチを押しても、切り替えできないときがあります。また、用紙通路オープン、ヘッドアップ時、このスイッチを押してもオンライン状態にはなりません。 ・　印刷中に1回だけ押すと、印刷終了後にストップ状態になります。 ・　オンライン状態からオフライン状態に切り替えたとき、ホッパも下へ降ります。	オンライン状態のとき、ランプ点灯
単票／連帳	使用する用紙が連帳か単票かを切り替えます。 ・　押込み印刷（連帳）のとき押すと、用紙がセットされていれば自動的にトラクタまで退避して、単票モードになります。 ・　引っ張り印刷（連帳）のとき押すと、用紙がセットされていれば操作要求ランプが点灯し、液晶パネルに「ヨウシヲトリノゾイテクダサイ」と表示されます。 ・　単票のとき押すと、押込み設定であれば単票用紙を排出し、トラクタにセットしてある連帳用紙を自動的に印刷位置までセットして、連帳モードになります。（▼ランプ点灯） （トラクタに用紙がセットされていなければ、用紙切れの状態で連帳モードになります） 引っ張り設定であれば、単票用紙を排出し、連帳モードになり、プリンタ内部の用紙通路が開きます。（▲ランプ点灯）	単票のとき、ランプ点灯 オフライン状態のとき有効
改　行	スイッチの上にある▲▼ランプのうち、点灯している方へ用紙を1改行分送ります。 押し続けると連続して用紙を送ります。 NOTE！　押込みモード（連帳）では、用紙が印刷位置までセットされていないと無効です。	オフライン状態のとき有効
高速モード	高速モードと通常モードを切り替えます。	高速のとき、ランプ点灯

（続く）

（続き）

名　称	説　　　明	備　　考
用紙セット	・　押込み印刷（連帳） 　トラクタにセットした用紙を印刷位置まで送ります。 （用紙の頭出し） 　また、印刷位置にセットされている場合は用紙はトラクタの位置まで後退し、用紙切れランプが点灯します。ただし、最大11インチ後退しても用紙先端がトラクタ位置まで来ないときは、後退動作を中止します。 ・　引っ張り印刷（連帳） 　プリンタ内部の用紙通路が開き、連帳用紙を手前からプリンタ背面のトラクタまで、挿入することができます。	オフライン状態のとき有効

ひとくちメモ 高速モード

■高速モードにすると、漢字の印刷速度が通常より約2倍速くなりますが、文字構成密度が多少粗くなります。用途、目的に応じてご使用ください。

名　称	説　　　明	備　　考
改ページ	・　連帳 　ページ長から印刷済みの長さを引いた分だけ用紙を送ります。（押込み印刷のときは前面方向に、引っ張り印刷のときは、背面方向に送ります。） NOTE！　押し込み印刷では、用紙が印刷位置までセットされていないと無効です。 ・　単票 　用紙を排出します。 　両面印刷が指定されている場合、表面がセットされているときは、用紙を反転します。	オフライン状態のとき有効
微小改行▼	用紙を前面方向（手前側）に微小送りします。 押し続けると連続して用紙を送ります。	オフライン状態のとき有効
微小改行▲	・　用紙を背面方向（奥側）に微小送りします。 　押し続けると連続して用紙を送ります。 ・　手動で単票をセットします。	オフライン状態のとき有効

(2) レベル2の使い方

名　　称	液晶パネル表示	説　　明
設定モード ［オンライン］を押しながら、 ［単票／連帳］ オフライン状態のとき有効	セッテイモードB ↑↓ セッテイモードA	・ セットアップモードで登録した、2種類の設定モードのうち、1種類目を使うか、2種類目を使うかを切り替えます。 (参照) 付録3　セットアップモードの使い方 ・ 1回押すと、2種類目のモード（モードB）を使います。 ・ もう1回押すと、1種類目のモード（モードA）を使います。 ・ 電源を切断したときのモードを記憶しており、次に電源を入れたときはそのモードが表示されます。
用紙カット ［オンライン］を押しながら、 ［改　行］ 単票モード時は無効	ヨウシヲカットシテクダサイ	・ 1回押すと、用紙をカット位置まで送り、操作要求ランプが点滅します。ミシン目で用紙をカットします。 ・ もう1回押すと、（［オンライン］だけでも可）、カットされた用紙が元の位置まで戻ります。液晶表示は通常表示に戻ります。
両面印刷 ［オンライン］を押しながら、 ［高速モード］ オフライン状態のとき有効 連帳モード時は無効	リョウメン（ハンテン） ↓ セッテイモードA 又は セッテイモードB	・ 1回押すと、両面印刷ができます。 反転ユニットが接続されているときだけ有効です。 反転ユニットが接続されていないときに押すと、液晶パネルに「ハンテンユニットミセツゾク」と表示されます。 ・ もう1回押すと、設定取消になります。
表示更新 ［オンライン］を押しながら、 ［改ページ］	［　　＋n］ （nは数字）	液晶パネルに表示するメッセージが複数個あるとき（メッセージの右側にプラス記号と数字が表示されているとき）次のメッセージを表示します。
書体 ［オンライン］を押しながら、 ［微小改行▼］ オフライン状態のとき有効	ゴシックタイ ↓ セッテイモードA 又は セッテイモードB	明朝体とゴシック体を切り替えます。 ・ 1回押すと、ゴシック体に切り替わります。 ・ もう1回押すと、ゴシック体選択を取消し、明朝体に切り替わります。

（続く）

名　　称	液晶パネル表示	説　　明
連続給紙 [オンライン] を押しながら、 [微小改行▲] 連帳モード時は、無効	レンゾク　キュウシ ↓ セッテイモードA 又は セッテイモードB	単票モード時、連続給紙モードにするかしないかを選択します。 ・　1回押すと、単票用紙切れ付近で、次の単票用紙を吸入することにより、単票処理性能を向上させる連続給紙モードになります。特に伝票などを連続的に印刷する時に効果があります。 ・　もう1回押すと、設定取消になります。 連続給紙モードにする場合、用紙は裏面の白い（60%以上の反射率）ものを使用してください。 用紙切れを誤検出すると用紙詰まりの原因になります。
機能設定 [オンライン] を押しながら、 [用紙セット]		・　セットアップモードになります。これには次に示す4種類のモードがあります。[微小改行▼] を押すごとにモードが順々に変わります。 [オンライン] を押すとセットアップモードを終了します。内容の詳細は「付録3　セットアップモードの使い方」を参照してください。
	マークシート1？ Y→▲　N→▼	①　マークシートモード1 ・　A4用紙を縦にホッパにセットし、[微小改行▲] を押すと、主要な設定項目を設定するのに用いるマークシート1（1枚）を印刷します。 また、設定したい項目のマークを塗りつぶしたマークシート（1、2どちらでも可）をホッパにセットし、[微小改行▲] を押すと、そのマークシートを読み取り、その内容を不揮発性メモリに書き込みます。「付録4.5　マークシートによる設定」を参照してください。
	マークシート2？ Y→▲　N→▼	②　マークシートモード2 ・　A4用紙を縦にホッパにセットし、[微小改行▲] を押すと、マークシート1以外の設定項目を設定するのに用いるマークシート2（2枚）を印刷します。 また、設定したい項目のマークを塗りつぶしたマークシートをホッパにセットし、[微小改行▲] を押した場合は、マークシート1と同様に内容を不揮発性メモリに書き込みます。 「付録4.5　マークシートによる設定」を参照してください。

（続く）

（続き）

名　　称	液晶パネル表示	説　　明
	バーコード？ Y→▲　N→▼	③　バーコードモード（マークシート及びパネルモードで設定した内容を保存／復元させる時や、設定した内容を他の装置に複写する時に使用します。） ・　A 4 用紙を縦にホッパにセットし、 微小改行▲ を押すと、設定内容をバーコードで印刷します。（1枚） また、あらかじめ印刷してある設定内容のバーコードのシートをホッパにセットし、 微小改行▲ を押すと、そのバーコードを読み取り、その内容を不揮発性メモリに書き込みます。「付録4. 6　バーコードによる設定」を参照してください。
	パネルモード Y→▲　N→▼	④　パネルモード ・ 微小改行▲ を押すと、操作パネルを使って機能の設定と拡張機能を実行できる状態になります。「付録3. 1　セットアップモード」を参照してください。

(3)　レベル3の使い方

名　　称	説　　明
セットアップモード 高速モード を押しながら電源投入	セットアップモードになります。レベル2の機能設定と同じ内容です。 （参 照）　付録3　セットアップモードの使い方
バーコード入力モード 用紙セット を押しながら電源投入	設定した内容を印刷したバーコードを読み取ります。 （参 照）　付録4. 6　バーコードによる設定
テスト印字 改　行 を押しながら電源投入	テスト印字を実行します。 （参 照）　付録8　テスト印字・罫線合わせ
ヘキサダンプモード 改　行 と 改ページ を押しながら電源投入	本体からの印字内容をヘキサ（16進）で印刷します。プログラムを作るときなどに使います。ヘキサダンプモードは、電源を切ると解除されます。
罫線合わせ 高速モード と 改ページ を押しながら電源投入	縦罫線のズレを微調整します。 （参 照）　付録8　テスト印字・罫線合わせ

付1.2　ランプの詳細

液晶パネル

操作パネル

名　称	状　態	説　明
電源ランプ	点　灯	電源が入っています。
	消　灯	電源が切れています。
アラームランプ	点　灯	プリンタに異常があります。 電源を切り、3秒程待って、もう一度入れてください。それでも点灯する場合は、保守員に連絡してください。
	消　灯	異常ありません。
操作要求ランプ	点　灯	・ 用紙が詰まっています。取り除いてください。 (参 照) 第4章　用紙詰まりの取除き方 ・ 印字ヘッドが持ち上がったままです。キャリア取っ手を持って、左へ移動させヘッドを下げてください。 ・ 単票モードにしようとした時、連帳がセットされたままです。 用紙セット を押して、連帳用紙をトラクタ位置まで退避してください。 ・ IDマークやバーコードが正しく読み取れません。（次の印字をするか オンライン を押すと消灯します。） ・ はがき・封筒のセット位置が違っています。 (参 照) 付録4　用紙セット 用紙通路が開いています。

（続く）

（続き）

名　称	状 態	説　明
	点 滅	・ 連帳用紙が1インチカット状態です。 (参 照) 2.4 用紙の取り外し方 ・ 単票用紙を手挿入でセットすることが必要です。 (参 照) 2.2.5 手挿入の場合（単票・元帳用紙） ・ 手差しトレイに排出した単票用紙が残っているのに自動給紙をしようとしました。用紙を取り除いてください。 ・ 両面印刷の場合、プリンタ内に裏面を印刷する用紙があるのに、裏面の印刷命令が来ません（5秒以上）。裏面にそのまま印刷するときは、操作の必要はありません。次の用紙に印刷するときは、ストップ状態にして、[改ページ] を押して用紙を排出してください。 ・ 連続給紙モードで給紙された単票用紙が残っています。 次に印刷する用紙が同じときは、そのままにしておいてください。 次に別の用紙に印刷するときは [オンライン] を押してストップ状態にして [改ページ] を押して用紙を排出してください。
	消 灯	異常ありません。
用紙切れランプ	点 灯	・ 用紙がなくなりました。用紙をセットしてください。 (参 照) 2.2 用紙のセット ・ 押込み印刷のとき、連帳用紙がトラクタ位置まで後退しています。 [用紙セット] を押してください。
	消 灯	異常ありません。
高速モード ▲ ▼ 単票 オンライン ランプ		付1.1 スイッチの詳細 (1) レベル1の使い方を参照してください。

付録2　液晶パネルのメッセージ

メッセージ	メッセージの意味と対処方法
1	FMモードのとき（液晶パネルの右端に）表示します。
2	F9450 モードのとき（液晶パネルの右端に）表示します。
3	ESC/P モードのとき（液晶パネルの右端に）表示します。
テソウニュウシテクダサイ	手挿入（単票）を要求しています。用紙を手差しガイドにそっていれてください。 （参照）2.2.5　手挿入の場合（単票・元帳用紙）
テストインジ（ツウジョウ）	テスト印字中です。 （参照）付録8　テスト印字・罫線合わせ
ヨミトリエラー：IDマーク	IDマークの読み取りができません。
ヨミトリエラー：バーコード	バーコードの読み取りができません。
カミヅマリ（ヘッド）	印字ヘッドの付近で、用紙が詰まっています。 用紙を取り除いてください。 （参照）第4章　用紙詰まりの取除き方
カミヅマリ（キュウニュウ）	用紙の吸入部分で詰まっています。（単票印刷のときは、プリンタ前面部分。押込み印刷のときは、プリンタ背面部分。）用紙を取り除いてください。 （参照）第4章　用紙詰まりの取除き方
カミヅマリ（ハイシュツ）	用紙の排出部分で詰まっています（スタッカ部分）。 用紙を取り除いてください。 （参照）第4章　用紙詰まりの取除き方
カミヅマリ（ハンテン）	反転ユニット内で用紙が詰まっています。 用紙を取り除いてください。 （参照）付録7　用紙反転ユニット（オプション）の使い方
ヨウシギレ	用紙がセットされていません。用紙をセットしてください。 （参照）2.2　用紙のセット
ヨウシノイチガフテキトウ	手挿入しているとき、ホッパからの給紙が指定されました。 用紙を取り除いて、もう一度やり直してください。 （参照）付録4　用紙のセット
ヨウシナシ（ホッパ）	自動給紙しているとき、ホッパに用紙がなくなりました。用紙を足してください。
ツウロキリカエエラー	反転ユニット使用時、用紙通路切替えレバーの設定が違います。正しく設定してください。 （参照）付録7　用紙反転ユニット（オプション）の使い方
ソウチセッテイエラー	IDマークの読み取り、印字のとき及び郵便番号の印字のとき、単票上（セットアップモード）の設定が違っています。7.6 mmに設定してください。
ヨウシヲタイヒシテクダサイ	［単票／連帳］を押して、連帳モードから、単票モードにしようとしたとき、連帳用紙が退避できませんでした。［用紙セット］を押して、用紙をトラクタ位置まで退避するか［改ページ］を押して排出してください（押込み印刷のとき）。 （参照）2.4　用紙の取り外し方

（続く）

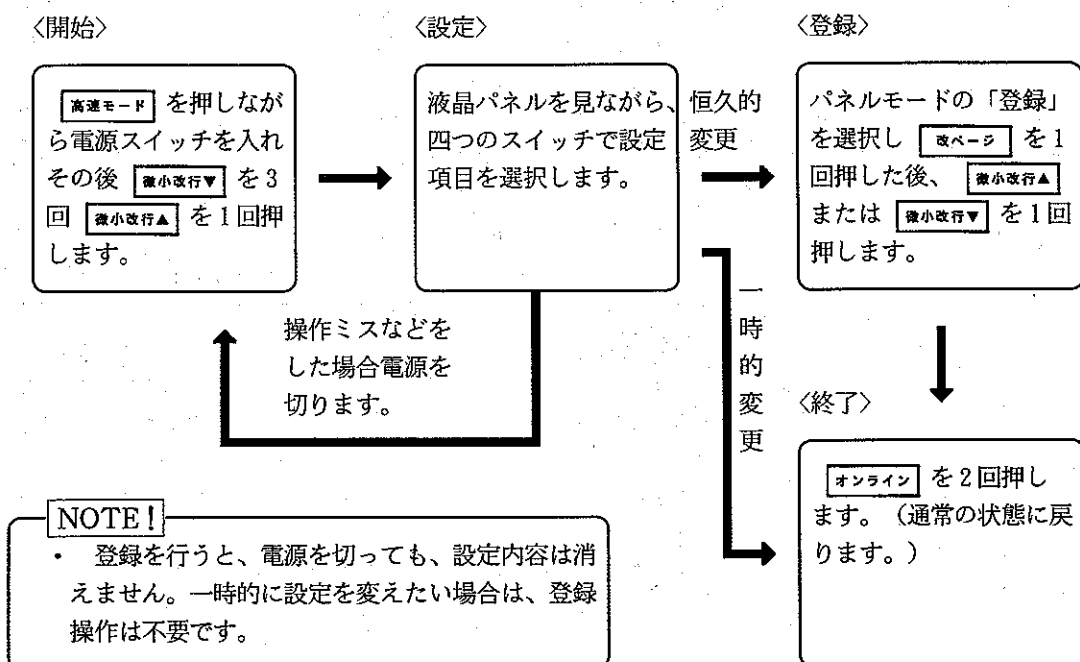
（続き）

メッセージ	メッセージの意味と対処方法
ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	[単票/連帳] を押して、連帳モードから、単票モードにしようとしたとき、連帳用紙がまだセットされたままです。[改　行] を押して用紙を取り外すか [改ページ] を押して排出してください（引っ張り印刷のとき）。手差しトレイに、排出した用紙が残っているのに自動給紙をしようとしました。用紙を取り除いてください。 （参照）2.4　用紙の取り外し方
ヨウシヲカットシテクダサイ	1インチカットをしてください。 （参照）2.4　用紙の取り外し方（押込み印刷）
カバーオープン	トップカバーが開いています。閉じてください。
ヘッドヲサゲテクダサイ	印字ヘッドが持ち上がったままです。トップカバーを開き、キャリア取っ手を持って、左へ移動させて、印字ヘッドを下げてください。
ヨウシハンテン　ジョウタイ	用紙が裏面の状態で残っています。（両面印刷時）
タンピョウ／レンチョウミス	単票／連帳モードの設定が違います。単票ランプを確認してください。 （参照）2.2　用紙のセット
ハンテンユニット　ミセツゾク	反転ユニットが接続されていないのに、両面印刷の指定がされました。反転ユニットを正しく取り付けてください。 （参照）付録7　用紙反転ユニット（オプション）の使い方
レンゾクキュウシ：セッテイミス	連続給紙モードによる吸入用紙があるため、手挿入できません。手挿入給紙を行なうときは [改ページ] を押して用紙を排出してください。
ツウロ　オープン	用紙通路が開いています。通路を閉め、レバーをカチッと音がするまでしっかり閉めてください。
ヨウシセット　ミス	単票手挿入操作のとき、用紙の吸入に失敗しました。
レンゾクキュウシ：ヨウシアリ	連続給紙モードにより、既に用紙が吸入されています。 ・　次に印刷する用紙であれば、そのままにしておきます。 ・　次に別の用紙に印刷するときは、[オンライン] を押してストップ状態にした後、[改ページ] を押して用紙を排出してください。
ホッパ　エラー	メッセージをメモしてから、お買い求めの販売店または富士通パーソナルエコーセンターにご連絡ください。
モータ　エラー	
ハンマ　ファイア　チェック	
カム　エラー	
EEPROM　エラー	
デンゲン　イジョウ	
ハンテンユニット　エラー	
ドライバカイロ　エラー	
リボンユニット　エラー	
センサ　ヒューズ　エラー	

付録3　セットアップモードの使い方

このプリンタにはセットアップモードがあります。セットアップモードを使用しますと、操作パネルのスイッチを使って、このプリンタの持つ機能を有効に発揮させることができます。

付3.1　セットアップモード

(1) セットアップモードの種類
図にセットアップモードの種類を示します。すべての機能は、操作パネルの 用紙セット・改ページ・微小改行▲・微小改行▼ の四つのスイッチを押すことで指定ができます。
(2) セットアップモード（パネルモード）の操作

(3) 登録方法
① プリンタの不揮発性（電源を切っても消えない）メモリに書き込みます。二種類の登録が可能です。
② パネルモードの「印刷」を使って、バーコードで印刷しておき、読み取ります。何種類もの登録が可能です。
(参照)付4.6　バーコードによる設定

NOTE！
■印刷するときは、電源を入れる前に、用紙をセットしてください。

(4) セットアップモード（パネルモード）の詳細

プリンタ装置のセットアップモード項目詳細を付表3. 1に示します。なお、項番はセットアップモード（パネルモード）の種類（69ページ）と対応しています。

[用紙セット] および [改ページ] は、設定項目を選択するためのスイッチです。設定項目の実行あるいは設定内容を変更する場合は、必ず [微小改行▲] または [微小改行▼] を押してください。

付表3. 1　セットアップモード項目詳細

項	詳細機能項目	説明
①設定モード	セッテイモードA セッテイモードB	「書式モード」及び「動作モード」は、それぞれ2種類設定できます。ここでは、これから設定する内容が1種類目（設定A）か2種類目（設定B）かを指定します。業務中は、操作パネルの「設定モード」でどちらかを選択します。
②書式モード	ショシキモードA または ショシキモードB	プリンタの印字位置や郵便番号枠の新旧などの書式を指定します。⑩～㉓を参照してください。 ①項で指定したモードが「セッテイモードA」の場合は「ショシキモードA」、「セッテイモードB」の場合は「ショシキモードB」と表示されます。
③動作モード	ドウサモードA または ドウサモードB	プリンタの封筒専用モードやブザーの鳴動有無などの動作を指定します。㉔～㊴を参照してください。 ①項で指定したモードが「セッテイモードA」の場合は「ドウサモードA」、「セッテイモードB」の場合は「ドウサモードB」と表示されます。
④登録	セッテイナイヨウ	セットアップモードで設定した内容をプリンタに内蔵している不揮発性メモリに書き込みます。“登録”した内容は電源を切断しても消えません。消すときには、新しく内容を設定し直して、再度“登録”してください。
	バーコード	⑤項で印刷したバーコード印刷用紙をホッパにセットし、用紙を吸入してバーコードを読み、不揮発性メモリに書き込みます。“登録”した内容は電源を切断しても消えません。消すときには、新しく内容を設定し直して再度“登録”してください。
⑤印刷	セッテイモード	セットアップモードで設定した内容をバーコードに変換して印刷します。A4サイズの用紙を1枚縦にホッパにセットしてください。このバーコードは、「レベル3　スイッチ機能のバーコード読取り」および④項で使用します。 ※本印刷は連帳用紙で印刷できません。
	セットアップモード	セットアップモードで設定した内容を印刷します。A4サイズの用紙を1枚縦にホッパにセットしてください。この印刷リストは設定内容の確認、保管などにお使いください。 ※本印刷は連帳用紙で印刷できません。

（続く）

（続き）

項	詳細機能項目	説　　明
⑥初期化	セッテイオール	「書式モード」および「動作モード」の全ての設定内容を初期化（工場出荷時の内容）します。不揮発性メモリには書き込みませんので、電源を切断すると元にもどります。不揮発性メモリに書き込む場合は、初期化後④項を行ってください。
	セッテイ　A	「書式モードA」および「動作モードA」だけを初期化します。不揮発性メモリには書き込みませんので、電源を切断すると元にもどります。不揮発性メモリに書き込む場合は、初期化後④項を行ってください。
	セッテイ　B	「書式モードB」及び「動作モードB」だけを初期化します。不揮発性メモリには書き込みませんので。電源を切断すると元にもどります。不揮発性メモリに書き込む場合は、初期化後④項を行ってください。
⑦テスト	テストインジ	テスト印字を行います。 （参照）付録8　テスト印字・罫線合わせ
	ヨウシハンソウ	単票用紙の吸入・排出を繰り返します。印字は行いません。
	シンダンモード	プリンタ内蔵の診断プログラムを実行します。保守要員以外の方の使用を禁止します。
⑧デフォルトモード	ジドウ	電源を入れたときの動作モードをホストインタフェースの設定内容により、次のように設定されます。 ホストインタフェースの設定内容 ／ デフォルトモードの設定内容 モード1（注） ／ モード❶（FMモード） モード2（注） ／ モード❸（ESC/Pモード） （注）自動で識別された場合も含みます。 モード❷(F9450モード）で使用する場合は、モード❷に設定します。（「自動」ではモード❷にはなりません。）
	モード❶	電源を入れたときの動作モードをFMモードに設定します。
	モード❷	電源を入れたときの動作モードをF9450 モードに設定します。
	モード❸	電源を入れたときの動作モードをESC/P モードに設定します。
⑨ホストインタフェース	ジドウ	パソコンに接続したときに使用するインタフェースを自動的に切り替えます。
	モード1	使用するインタフェースをFM(F9450）に設定します。
	モード2	使用するインタフェースをATに設定します。
⑩ANK書体	ANK ショタイ：LQ	通常のANK 書体で印字します。
	ANK ショタイ：ドラフト	ANK 書体をドラフト書体で印刷します。
	ANK ショタイ：OCR-B	ANK 書体の英数字及び記号を OCR-B近似文字で印字します。
		この機能は、モード❸（ESC/P モード）動作時だけ有効になります。

（続く）

（続き）

項	詳細機能項目	説明
⑪ページ長	ページチョウ：66ライン	業務プログラムで連帳用紙１枚当たりの行数（ページ長）を指定しないとき、この機能で設定します。 設定範囲：２～127 ライン（行）（１ライン単位）
⑫単票上	タンピョウウエ：23.3mm	単票用紙の上端から第一印字行の文字の中心までの距離を設定します。 設定範囲：5.0～40.0mm（0.1mm単位）
⑬連帳上	レンチョウウエ：23.3mm	連帳用紙の上端から第一印字行の文字の中心までの距離を設定します。 設定範囲：12.0～40.0mm（0.1mm単位）
⑭反転紙幅	ハンテンカミハバ：ジドウ	単票用紙の用紙幅を自動的に測定します。 A4横用紙以上の用紙はA4横用紙とみなします。
	ハンテンカミハバ：55mm ∫ ハンテンカミハバ：356 mm	用紙幅を任意の値に固定できます。 設定範囲：55～356 mm（1mm単位）
		この機能は反転ユニット搭載時にだけ表示されます。
⑮反転綴じ代	ウラメンイチホセイ：０mm	反転ユニットを搭載したときの裏面印刷の綴じ代を任意に設定できます。 設定範囲：０～100 mm（1mm単位）
		この機能は反転ユニット搭載時にだけ表示されます。
⑯単票左	タンピョウヒダリ：5.1	単票用紙の左端余白を設定します。 設定範囲：2.0 ～40.0mm（0.1mm単位）
⑰郵便番号枠	ユウビンワク：シン	新タイプの郵便番号枠に印字します。
	ユウビンワク：キュウ	旧タイプの郵便番号枠に印字します。
		新旧は法律改正によるものです。 旧：1989年３月31日以前のもの 新：1989年４月１日以降のもの
⑱文字コード	モジコード：カタカナ	英数カナコード表でカタカナコード表を選択します。
	モジコード：グラフ	英数カナコード表でグラフィックスコード表を選択します。
		この機能は、モード**3**（ESC/P モード）動作時だけ有効になります。
⑲文字ピッチ	モジピッチ：10cpi	英数カナ文字の文字ピッチを指定します。 10cpi, 12cpi, 15cpi, プロポ（プロポーショナル）の指定が可能です。 この機能は、モード**3**（ESC/P モード）動作時だけ有効になります。
⑳改行ピッチ	カイギョウピッチ：1/6	改行ピッチを指定します。 1/6, 1/8, 1/3, 1/4インチの指定が可能です。

（続く）

（続き）

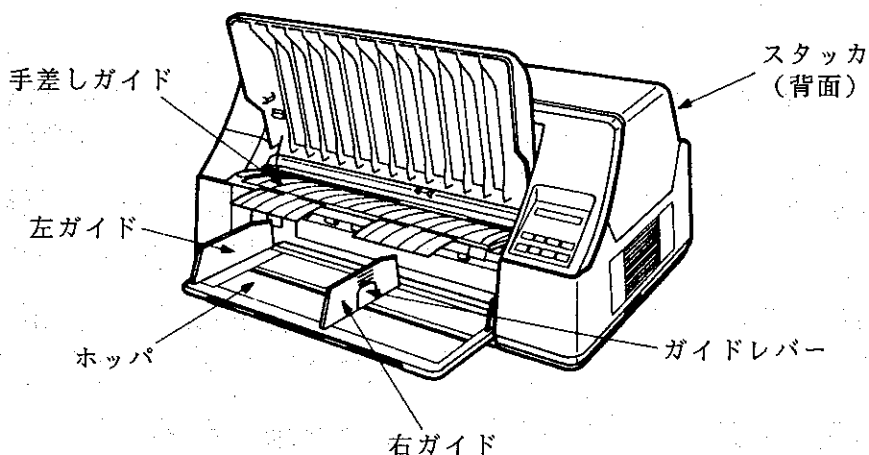
項	詳細機能項目	説明
㉑右余白	ミギヨハク：ツウジョウ	印刷右余白の指定を行います。（指定値以降を非印刷領域とします。） 通常、1～135 モジ（桁）（10cpi単位）の指定が可能です。
㉒左余白	ヒダリヨハク：ツウジョウ	印刷左余白の指定を行います。（指定値までを非印刷領域とします。） 通常、1～80モジ（桁）（10cpi単位）の指定が可能です。
㉓国際文字	コクサイモジ：ニホン	国際文字を日本に設定します。
	コクサイモジ：アメリカ	国際文字をアメリカに設定します。
		この機能は、モード3（ESC/P モード）動作時だけ有効になります。
㉔封筒モード	フウトウ：ツウジョウ	通常の単票用紙を使うときに設定します。
	フウトウ：フウトウセンヨウ	封筒を使うときに設定します。
㉕トラクタ	トラクタ：オシコミ	連帳用紙を押込み印刷します。
	トラクタ：ヒッパリ	連帳用紙を引っ張り印刷します。
㉖印字方向	インジホウコウ：ツウジョウ	通常の印字方向です。単方向印字指定コマンド及びカラー印字などは片方向印字します。
	インジホウコウ：リョウホウコウ	全て両方向印字します。処理スピードは速くなりますが、印字の精度が劣る場合がありますので、ご注意ください。
㉗高複写	コウフクシャ：ツウジョウ	通常の印字です。
	コウフクシャ：コウフクシャ	複写紙で複写濃度を上げたいときに使用します。（重ね印字）ただし処理スピードが遅くなり、インクリボンや印字ヘッドの寿命が短くなります。
㉘吸入	キュウニュウ：ツウジョウ	業務プログムからの命令通りに動作します。
	キュウニュウ：シュドウコテイ	手挿入に固定します。
㉙裏面	ウラメン：ツウジョウ	通常の横綴じができるように印刷します。
	ウラメン：ウエシタギャク	縦綴じができるように裏面をさかさまに印刷します。
		この機能は、反転ユニット搭載時にだけ表示されます。
㉚両面	リョウメン：ハンテン	両面印刷後、フェイスダウン排出（ページ順に排出）します。
	リョウメン：フェイスアップ	両面印刷後、フェイスアップ排出（ページ順が逆）します。
		この機能は、反転ユニット搭載時にだけ表示されます。
㉛用紙幅	ヨウシハバ：ジドウ	単票用紙の用紙幅を自動的に測定します。
	ヨウシハバ： 55 mm 〜 ヨウシハバ：364 mm	単票用紙の用紙幅を55mm～ 364mmまでの間で任意の値に固定できます。固定すると、単票1枚目の処理時間が短くなります。
㉜手挿入	テソウニュウ：コマンド	手挿入コマンド受信後、用紙セット時に吸入されます。
	テソウニュウ：スイッチ	手挿入コマンド受信後、用紙をセットし、［改行］または［微小改行▲］を押したときに吸入されます。

（続く）

（続き）

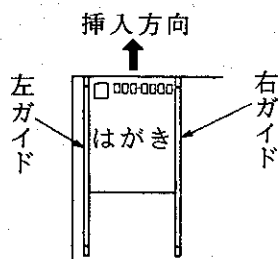
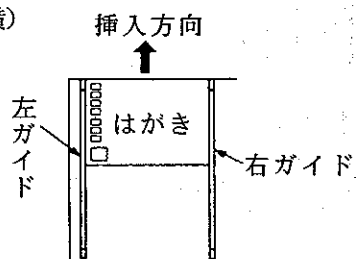
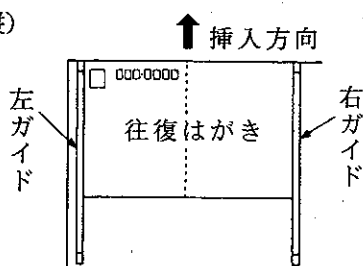
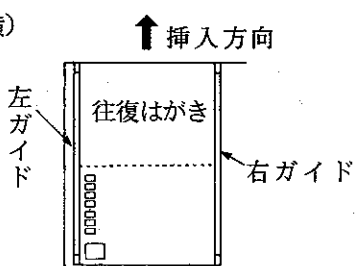
項	詳細機能項目	説明
㉝ブザー	ブザー：ユウコウ	エラー発生時、BEL コード指定時ブザーを鳴動します。
	ブザー：ムコウ	ブザーを鳴動しません。
㉞連続給紙	レンゾクキュウシ：シナイ	通常の給紙を行ないます。
	レンゾクキュウシ：スル	単票用紙が下端付近に達した時に、次の用紙を吸入し始めます。特に、伝票を連続して印刷する場合、処理速度の向上に効果があります。
㉟毎回紙厚調整	カミアツドウサ：ツウジョウ	自動給紙で単票に連続して印刷する場合、1枚目の用紙だけで紙厚調整を行ないます。同じ厚さの用紙を連続処理するときに指定します。
	カミアツドウサ：マイカイ	自動給紙で単票に連続して印刷する場合、各用紙で紙厚調整を行います。厚さが異なる用紙を連続処理するときに指定します。
㊱自動LF	ジドウLF：ムコウ	CRコードに対し、印刷後改行しません。
	ジドウLF：ユウコウ	CRコードに対し、印刷後改行します。
		この機能は、モード3（ESC/P モード）動作時だけ有効になります。
㊲DC1/DC3	DC1/DC3 ：ムコウ	DC1/DC3 コードを無効とします。
	DC1/DC3 ：ユウコウ	DC1/DC3 コードを有効とします。
		この機能は、モード3（ESC/P モード）動作時だけ有効になります。
㊳SLCTIN	SLCTIN：ユウコウ	インタフェース信号のSLCTIN信号を有効にします。
	SLCTIN：ムコウ	インタフェース信号のSLCTIN信号を無効にします。
		この機能は、モード3（ESC/P モード）動作時だけ有効になります。
㊴スキップ	1インチスキップ：ムコウ	ミシン目スキップを無効とします。
	1インチスキップ：ユウコウ	1インチの設定でミシン目スキップを有効とします。

付録4　用紙のセット

付4.1　はがき・往復はがき（官製はがき相当）のセット

挿入方向は、使用するプログラムによって使い分けてください。

(1)　自動給紙の場合

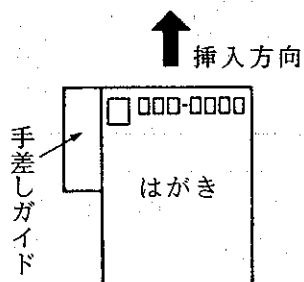
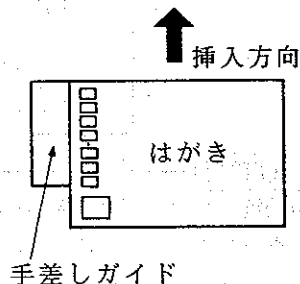
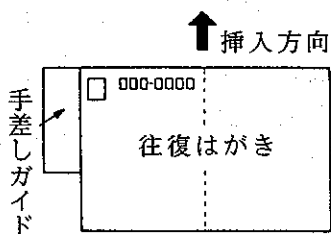
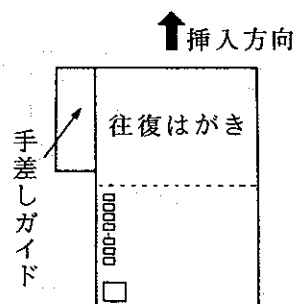
はがきはよくさばいてセットしてください。（参照）2.2.3　用紙のさばき方

はがき

往復はがき

NOTE！

■はがきに折り目のついているものや、破れているものは使用しないでください。
■左右ガイドとはがきとの間にすき間があると郵便番号が枠からはみ出して、郵便番号読取り装置での読取りができなくなります。
■使用できるはがきの規格については、「付録9　用紙の規格」(85ページ)をご参照ください。

(2) 手挿入の場合

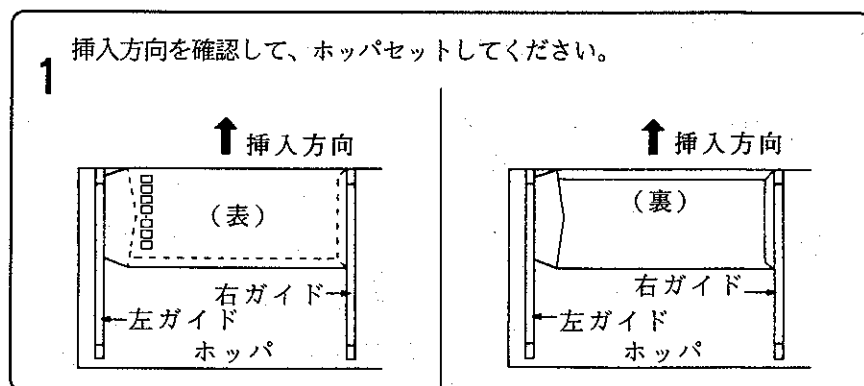
手差しガイドとはがきの間に、すき間がないようにセットしてください。

はがき

往復はがき

NOTE！

■挿入方向は正しく入れてください。
手差しガイドとはがきとの間にすき間があると、郵便番号が枠からはみ出して、読取り装置ででの読取りができなくなります。
■はがきに折り目のついているものや、破れたものは、使用しないでください。

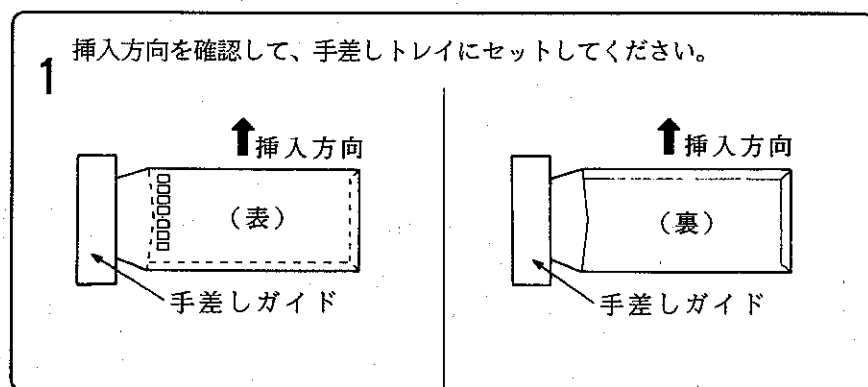
付4.2　封筒のセット

(1)　自動給紙の場合

封筒をよくさばいて、ホッパの左右ガイドと封筒の間にすき間がないようにセットしてください。

NOTE！

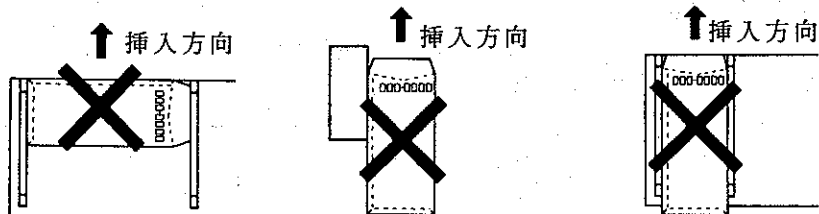
■給紙ミスや印刷の傾きが発生する場合は、セットアップモードの封筒モードを使って「フウトウセンヨウ」に設定してください（「付録3　セットアップモードの使い方」を参照）。

(2)　手動給紙の場合

封筒と手差しガイドの間にすき間がないようにセットしてください。

NOTE！

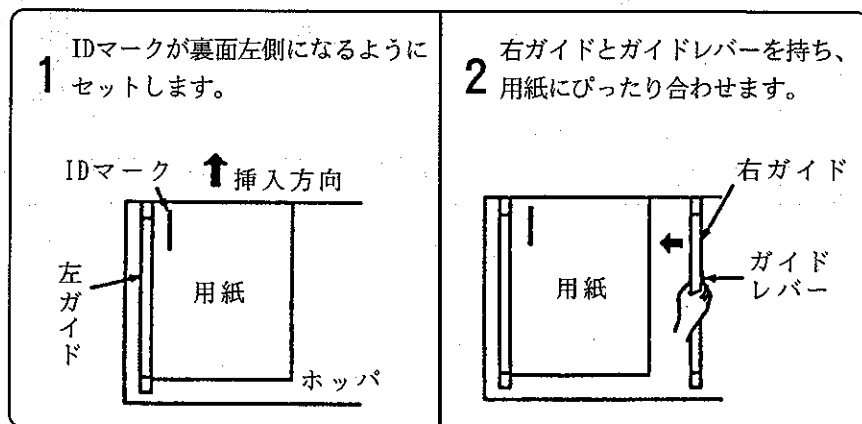
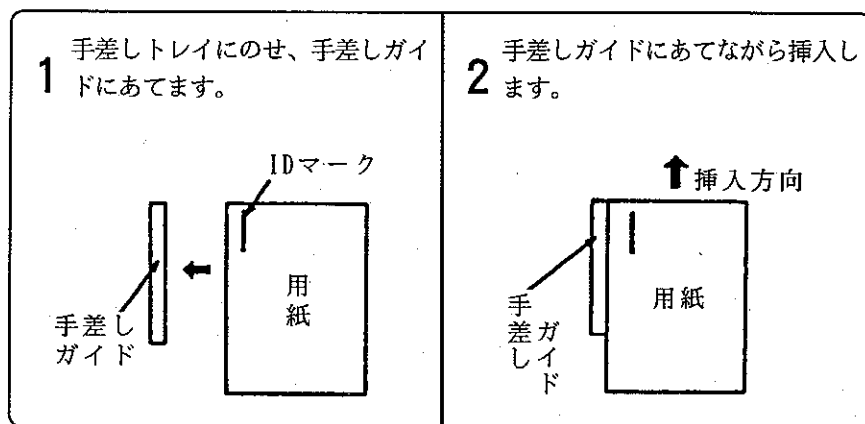
■自動給紙の場合、一度にセットする枚数は、50枚以下にしてください。

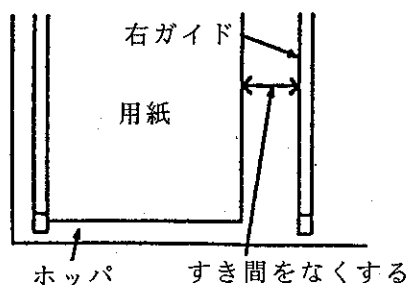
■挿入方向を間違えると、印刷が乱れたり、プリンタの故障原因となります。

■以下のようなセットは、行わないでください。

■使用できる封筒の規格については「付録9　用紙の規格」（85ページ）をご参照ください。

付4.3　両面対応機能使用時のセット

両面対応機能を使うときは、用紙の挿入方向が決められています。

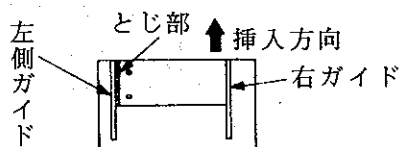
(1) 自動給紙の場合
用紙をよくさばき、左右のガイドと用紙のすき間がないようにセットしてください。
(参照) 2.2.3　用紙のさばき方

(2) 手挿入の場合
印字されたIDマークが裏面、左側になるように挿入方向を決めます。

NOTE！

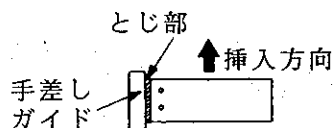
■右図のように、右ガイドと用紙の間にすき間がないようにしてください。
■挿入方向を間違えると、IDマークの読取りができなくなります。

付4. 4　横とじ媒体のセット

横とじ媒体の場合、用紙の挿入方向が決められています。

(1)　自動給紙の場合

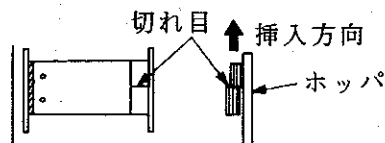
セットする用紙をさばき、ホッパの左右ガイドと用紙のすき間がないようにセットしてください。

1 ピックローラ横の緑色のレバーを「左閉じ伝票」側に倒します。 方法は給紙切替え機構（16ページ）をご覧ください。	**2** とじ部が左になるようにセットします。 左側ガイド　とじ部　挿入方向　右ガイド

(2)　手挿入の場合

手差しガイドと用紙の間に、すき間がないようににセットします。

NOTE !

■用紙のカールを十分矯正してセットしてください。矯正不十分の場合、用紙ジャムや斜向の原因となります。。

■ホッパ右ガイドは軽く用紙右端につき当ててください。必要以上に押し付けると、用紙のエッジが、ローラのエッジと干渉し、ジャムや斜向の原因となります。

■用紙右端に切れ目の入った媒体を使用するときは、用紙の切れ目が次の用紙をひっかけ、ジャムや斜向の原因となります。用紙送りに支障のないよう、用紙を矯正して使用してください。

付4.5　マークシートによる設定

機能設定用のマークシートにオペレータが黒のサインペンでマークを塗りつぶすことにより、容易にさらに一括して各種機能の設定を行うことができます。

このマークシートには、使用頻度が高いと考えられる項目を選択して１枚にまとめた「マークシート１」（１枚）と、それ以外の項目を書式モード、動作モード各々１枚ずつにまとめた「マークシート２」とがあります。付表4.1にそれぞれの項目名を示します。

(1)　設定用マークシートの印刷

操作方法

①　「単票モード」であることを確認します。「連帳モード」になっているときは、操作パネルの [単票／連帳] を押して、「単票モード」にします。

↓

②　Ａ４サイズの用紙を縦方向に必要枚数ホッパにセットします。
マークシート１は１枚
マークシート２は２枚

↓

③　オフライン状態で [オンライン] を押しながら、[用紙セット] を押すか、または、電源を一旦切り、[高速モード] を押しながら電源を入れて、セットアップモードにします。

④　マークシート１を印刷するときはすぐに [微小改行▲] を、マークシート２を印刷するときは [微小改行▼] を１回押し「マークシート２」を表示させてから [微小改行▲] を押します。

用紙を吸入し、マークシートを印刷します。

↓

印刷が終わると、用紙を排出し、セットアップモードの状態に戻ります。

付表4.1　マークシート設定項目一覧

《マークシート１》

（１枚）

書式モード設定項目
⑩ＡＮＫ書体
⑬連帳上余白
⑫単票上余白
⑯単票左余白
動作モード設定項目
㉕トラクタ切替え
㉞連続給紙
㉜手挿入方法
㉔封筒モード

《マークシート２》

（１ページ目）

書式モード設定項目
⑪ページ長
⑰郵便番号枠
⑱文字コード
⑲文字ピッチ
⑳改行ピッチ
㉑右余白
㉒左余白
㉓国際文字
⑭反転紙幅
⑮反転綴じ代

（２ページ目）

動作モード設定項目
㉘吸入
㉟毎回紙厚調整
㉛用紙幅
㉗高複写印刷
㉖印字方向
㉝ブザー
㊱自動ＬＦ
㊲ＤＣ１／ＤＣ３
㊳ＳＬＣＴＩＮ
㊴スキップ
㉙裏面
㉚両面

（注）各項目の番号は、「(4)　セットアップモード（パネルモード）の詳細」の表の項番に対応しています。

(2) マークシートの設定方法（マーク塗りつぶし）

①

モード選択で、これから設定する設定モードの選択を行います。
設定するモードのマークを黒のサインペンで塗りつぶします。なお、設定モードA，B共にマークが塗りつぶされていない場合は、液晶に“ヨミトリムコウ　リトライ→▲”と表示され、セットアップモードに戻ります。また、両方共に塗りつぶされている場合は、設定モードA，B共に選択されます。

②

書式モード，動作モードの設定は、それぞれの項目の中で設定する内容のマークを塗りつぶします。設定を変更しない場合は、塗りつぶす必要はありません。
現在の選定状態は、項目の下に印刷されています。
“A)”が設定モードAの設定内容、“B)”が設定モードBの設定内容を示しています。

↓

③

設定内容のマークは、いずれか1つだけを塗りつぶします。
複数個のマークを塗りつぶした場合は、未定義設定となり読取り時に“*ﾑｺｳ*”と印刷し、設定内容を変更しません。

↓

④

数値設定項目で、マークシート読取り時に読み取った設定値が設定範囲を超える場合は、無効となり設定内容は変わりません。。この場合、“*ﾑｺｳ*”と印刷します。
また、1桁だけを塗りつぶした場合も、無効となり“*ﾑｺｳ*”と印刷します。全桁塗りつぶしてください。

(3) マークシートの読取り

操作方法

① 「単票モード」であることを確認します。「連帳モード」になっているときは、操作パネルの [単票/連帳] を押して、「単票モード」にします。

② 設定したい内容のマークを塗りつぶしてあるマークシート用紙を縦方向にホッパにセットします。

③ セットアップモードであることを確認します。
なっていないときは、オフライン状態で [オンライン] を押しながら [用紙セット] を押すか、または、電源を一旦切り、[高速モード] を押しながら電源を入れて、セットアップモードにします。

④ [微小改行▲] を押します。マークシート1、マークシート2、バーコードのいずれの選択でもかまいません。

用紙を吸入し、マークシートを読取ります。
このとき、変更された項目は印刷された設定状態を網かけで消去し、下に新たに設定された内容を印刷します。ただし、変更がない場合は、印刷されません。

> 読取りが終わると、用紙を排出し、次のようになります。
> ・すべての設定内容を正常に読み取った場合
> 不揮発性メモリに新しい設定を書き込み、液晶に“トウロクシュウリョウ→オンライン”と表示します。
> [オンライン] を押すと、通常状態になります。
> ・無効な設定項目がある場合
> 用紙排出後、液晶に“ヨミトリ　ムコウ　リトライ→▲”と表示します。
> [オンライン] を押すと、この状態が解除され、通常状態になります。
> [微小改行▲] または [微小改行▼] を押すと、セットアップモードの状態に戻ります。

付4.6　バーコードによる設定

一度設定した内容を、バーコードの情報として印刷しておくと、その設定に容易に復帰させることができます。マークシートおよびパネルモードで設定した内容を保存／復元させるときや、本装置が複数台あって、全装置同じ設定にしたい場合に便利です。

(1)　設定内容のバーコードの印刷

不揮発性メモリに現在書き込まれている設定の内容を、バーコードに変換して印刷します。

操作方法

① 「単票モード」であることを確認します。「連帳モード」になっているときは、操作パネルの [単票／連帳] を押して、「単票モード」にします。

② Ａ４サイズの用紙を縦方向にホッパにセットします。

③ オフライン状態で [オンライン] を押しながら [用紙セット] を押すか、または、電源を一旦切り、 [高速モード] を押しながら電源を入れて、セットアップモードにします。

④ [微小改行▼] を２回押し「バーコード」を表示させてから [微小改行▲] を押します。

用紙を吸入し、バーコードを印刷します。

印刷が終わると、用紙を排出し、セットアップモードの状態に戻ります。

(注) パネルモードの『印刷』の『バーコード』でも印刷できます。

(2) バーコードの読取り

バーコードを読み取り、その設定に変更します。

操作方法

① 「単票モード」であることを確認します。「連帳モード」になっているときは、操作パネルの [単票/連帳] を押して、「単票モード」にします。

② 設定したい内容のバーコードを印刷してある用紙を縦方向にホッパにセットします。

③ オフライン状態で [オンライン] を押しながら [用紙セット] を押すか、または、電源を一旦切り、 [高速モード] を押しながら電源を入れて、セットアップモードにします。

④ [微小改行▲] を押します。
マークシート1、マークシート2、バーコードのいずれの選択でもかまいません。

用紙を吸入し、バーコードを読取ります。

読取りが終わると、用紙を排出し、次のようになります。

・正常に読み取った場合
　液晶に“トウロクシュウリョウ→オンライン”と表示します。不揮発性メモリに新しい設定を書き込み、［オンライン］を押すと通常状態になります。

・読み取れなかった場合
　用紙排出後、液晶に“ヨミトリ　ムコウ　リトライ→▲”と表示します。設内容は変わりません。
　［オンライン］を押すと、この状態が解除され、通常状態になります。
　［微小改行▲］または［微小改行▼］を押すと、セットアップモードの状態に戻ります。

NOTE！

■マークシートやバーコードの印刷では、なるべく新しいリボンをご使用ください。古くなったリボンでは、正しく読み取れない場合があります。

■マークシートやバーコードの印刷及び読取りで、連帳状態で起動したり、ホッパに用紙をセットせずに起動した場合、以下のように液晶に表示されます。

①連帳状態で起動した場合
　“タンピョウ？　Y→▲　N→▼”と表示します。
　［微小改行▲］を押すと単票に切り替えて実行します。
　［微小改行▼］を押すと処理を中止します。

②用紙をセットせずに起動した場合
　“ヨウシセット？　Y→▲　N→▼”と表示します。
　［微小改行▲］を押すと再度実行します。
　［微小改行▼］を押すと処理を中止します。

付録5　押し込み印刷・引っ張り印刷の切替え

この切替えは、セットアップ（パネルモード）を使っています。セットアップモードの詳細は、「付録3　セットアップモードの使い方」をご覧ください。

1	2	3
高速モード を押しながら電源スイッチを入れ、その後 微小改行▼ を3回、微小改行▲ を1回押します。	0.5 秒程すると、液晶パネルの表示が変わります。	用紙セット を2回押します。
状態	状態	状態
セットアップモード	センタク：ｾｯﾃｲﾓｰﾄﾞA	センタク：ﾄﾞｳｻﾓｰﾄﾞA
（操作後の液晶パネル）	（液晶パネル） NOTE！　セッテイモードBの場合もあります。	（操作後の液晶パネル） NOTE！　ドウサモードBの場合もあります。

（次ページへ続く）

4 [改ページ] を2回押します。

（今設定されている印刷方式を表示します。）

状態

トラクタ：ｵｼｺﾐ　　＊

または

トラクタ：ﾋｯﾊﾟﾘ　　＊

5 [微小改行▼] を1回押します。

（引っ張り印刷にしたいとき）

トラクタ：ヒッパリ

（押し込み印刷にしたいとき）

トラクタ：オシコミ

6 [用紙セット] を2回押します。

状態

センタク：トウロク

NOTE！　一時的に切り替えたいときは、操作9へ進んでください。

7 [改ページ] を1回押します。

状態

トウロク：ｾｯﾃｲﾅｲﾖｳ

8 [微小改行▼] または [微小改行▲] を押します。

状態

トウロク：ｼﾞｯｺｳﾁｭｳ

↓

トウロク：ｼｭｳﾘｮｳ

↓

センタク：トウロク

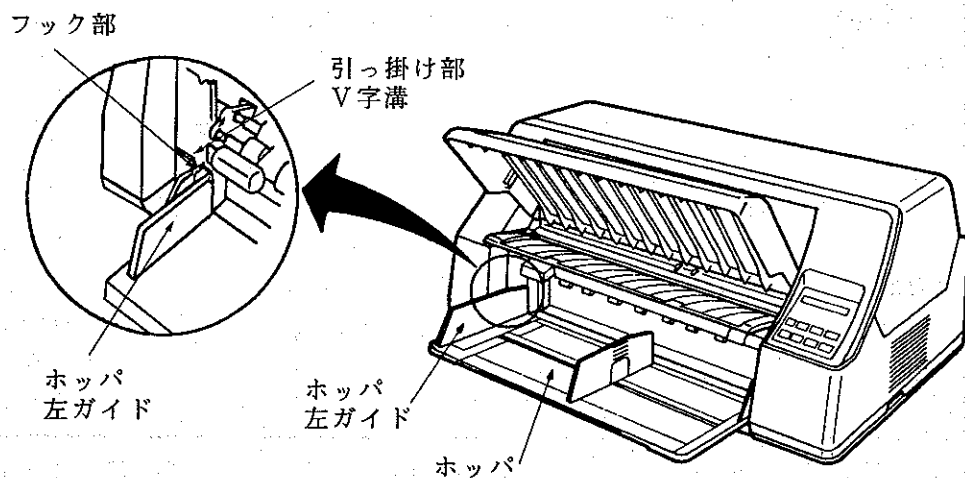
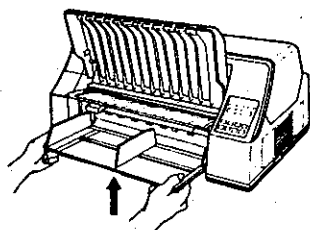
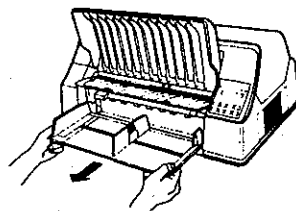
と表示が変わります。

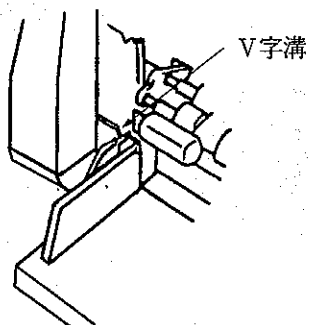
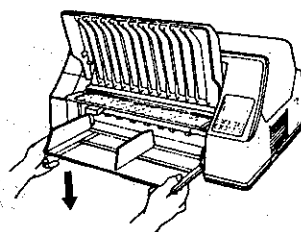
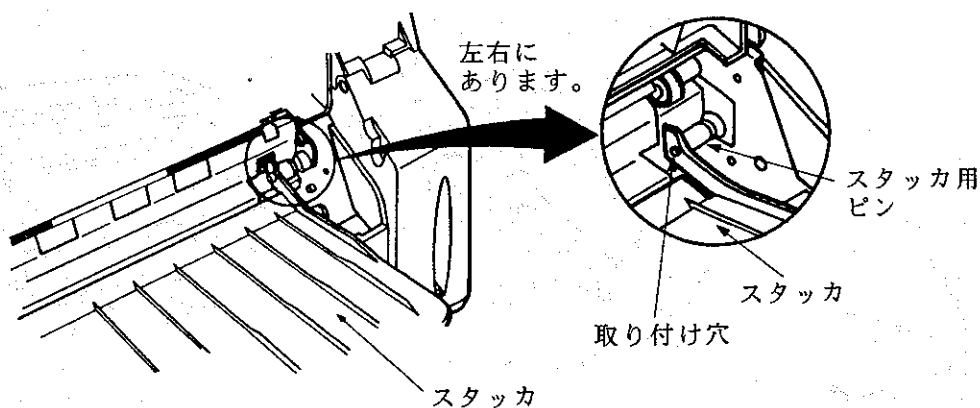
NOTE！　この操作を行うと、今設定した方式が電源を切っても有効になります。

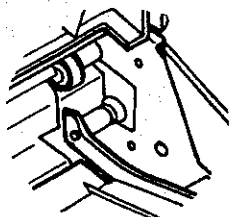
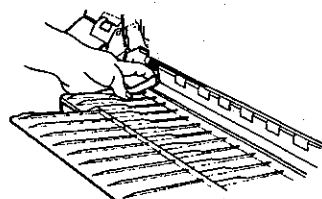
9 [オンライン] を2回押します。

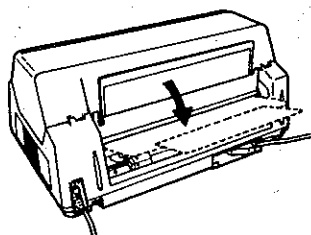
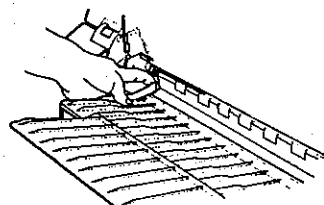
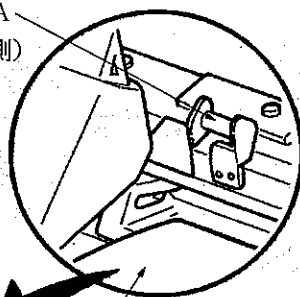
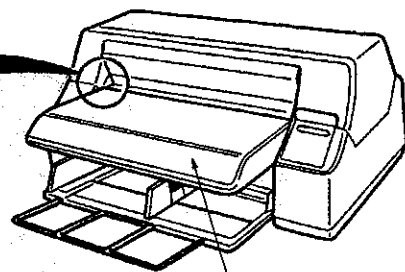
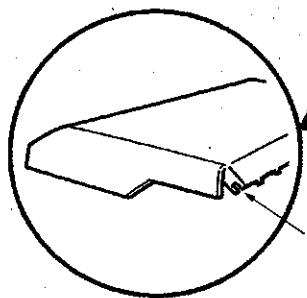
10 連帳用紙をセットします。

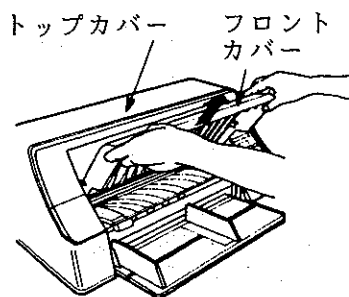
付録6　ホッパ，スタッカ，各種カバーの取り付け・取り外し

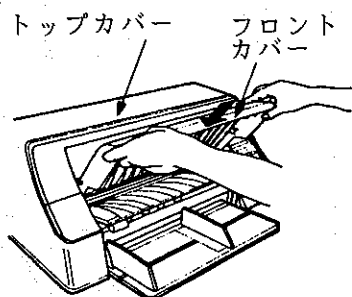
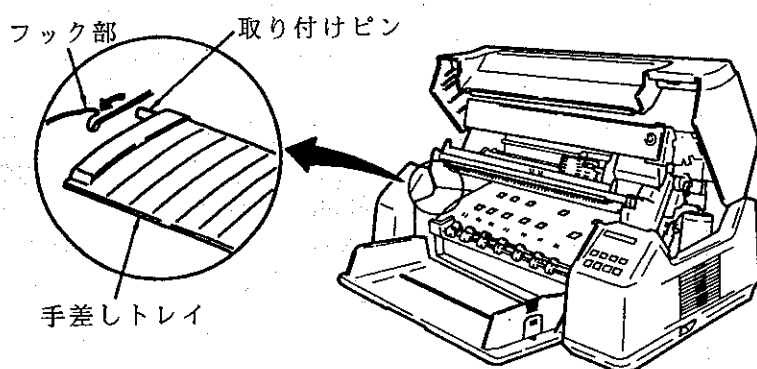
付6. 1　ホッパの場合

〈取り外し〉

〈取り付け〉

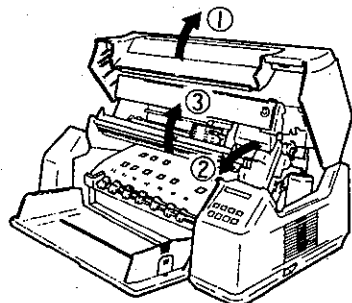
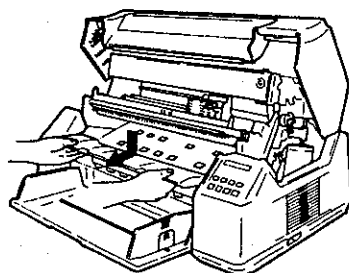
1 ホッパの左側にあるフック部をプリンタのV字溝へ引っ掛けます。

2 ホッパの右側にあるフック部をプリンタ右の引っ掛け部へ引っ掛けます。

付6.2　スタッカの場合

〈取り付け〉

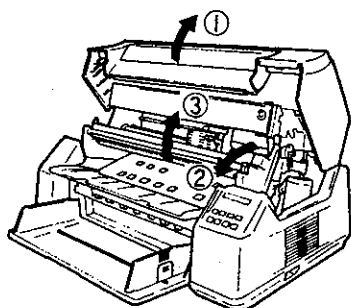
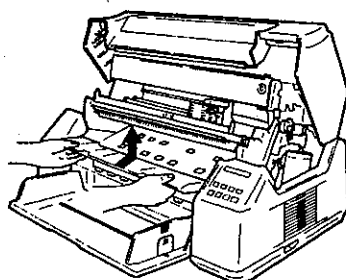
1 左右のトラクタの用紙押え板を閉じてから、装置後方からみて右側のスタッカ用ピンにスタッカの取り付け穴を差し込みます。

2 装置後方からみてスタッカ左の側板を内側に押しながら左のピンに取り付け穴を差し込みます。

〈取り外し〉

1 トラクタの用紙押え板を閉じて、スタッカを開きます。

2 装置後方からみてスタッカ左の側板を内側に押しながら、プリンタ左右のスタッカ用ピンからスタッカを外します。

付6.3　フロントカバーの場合

〈取り外し〉

フロントカバーを両手で持ち、ゆっくりと手前に引きながら、外します。

〈取り付け〉

フロントカバー側の左右の引っ掛け部Bと、プリンタ側の左右の引っ掛け部Aが合うように、まっすぐフロントカバーをセットします。

付6.4 手差しトレイの場合

〈取り付け〉

1 トップカバーを開け（①）、用紙通路オープンレバー（緑色）を手前に引きます（②）。
右の取っ手（緑色）を持ちメカ上部を止まるまで上げます（③）。

2 手差しトレイを装置上方より挿入し、手前に引くようにしてフック部にセットします。用紙通路を閉じ用紙通路オープンレバーを奥側へ倒しロックします。フロントカバーを閉じます。

〈取り外し〉

1 トップカバーを開け（①）、用紙通路オープンレバーを手前に引き（②）、用紙通路を開きます（③）。

2 手差しトレイを装置後方に押しぎみにしながら上方に引き上げてフック部より取り外します。

NOTE！

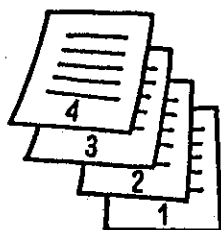
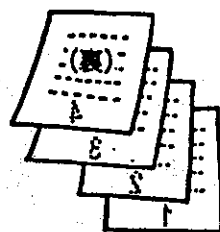
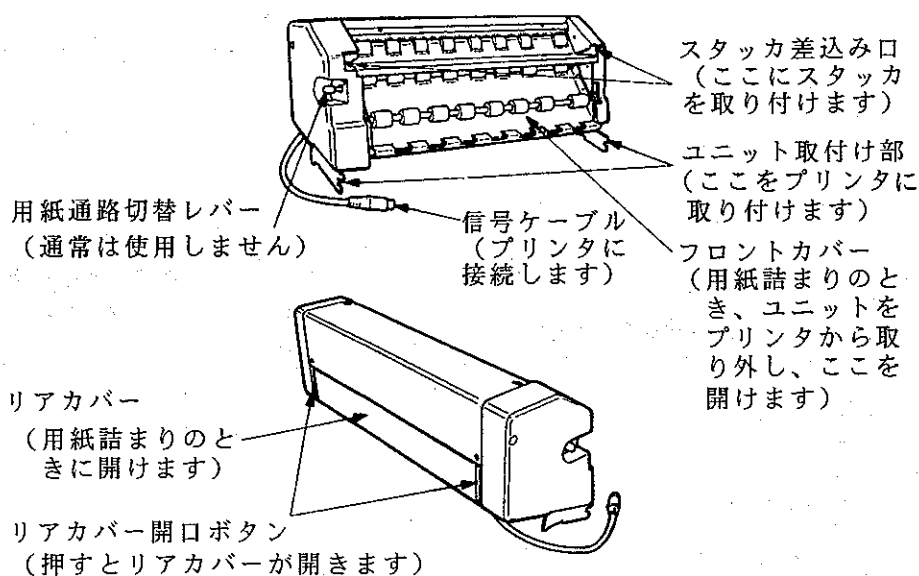
■反転ユニットを取付けている場合は、スタッカを外してからトップカバーを開けてください。

付録７　用紙反転ユニット（オプション）の使い方

付7.1　用紙反転ユニットの特徴

- 両面印刷ができます。
  プログラムまたは操作パネルにて両面印刷指定を行うと、１ページ目は表面、２ページ目は裏面に印刷することができます。
- フェイスダウンスタッカとして使用できます。

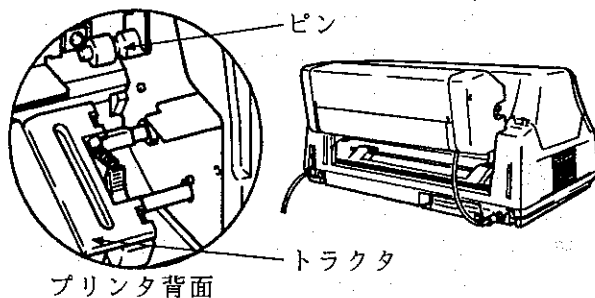
ひとくちメモ　フェイスダウンスタッカ

■フェイスダウンスタッカとは、用紙の印刷面（両面印刷のときは１ページ目）を裏面にして排出するスタッカです。印刷済み用紙の順番を変える必要がなく、大変便利です。
印刷面を表にして排出するスタッカをフェイスアップスタッカといいます。

付7.2　各部の名称

付7.3　用紙反転ユニットの取付け

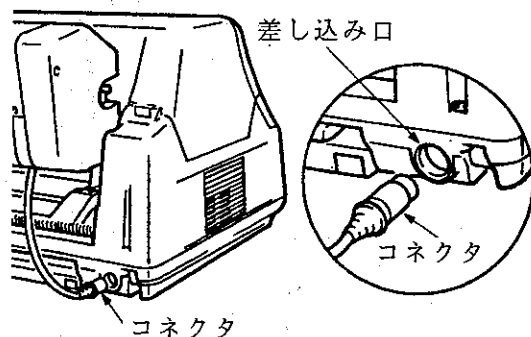
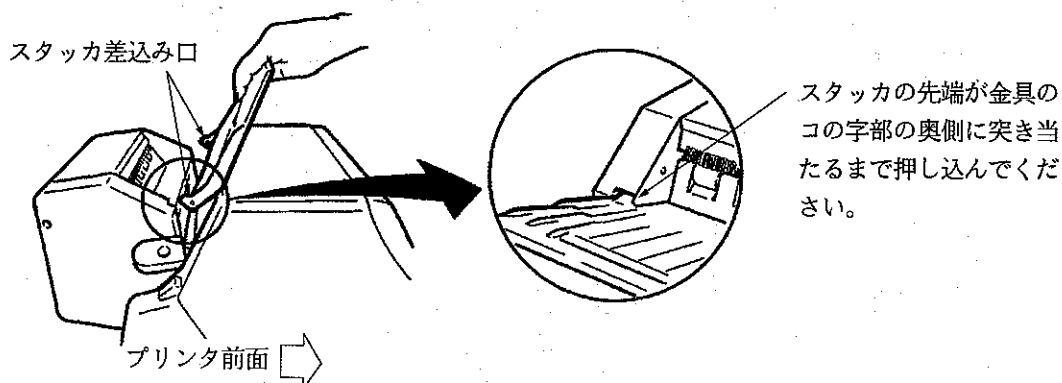
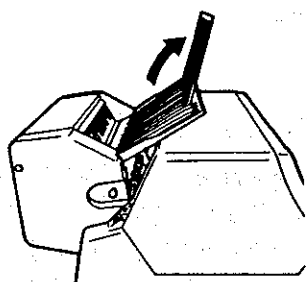
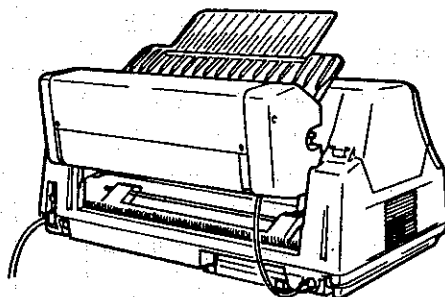
1
プリンタの電源を切ります。

2 スタッカを取り外します。

(参照)付録6.2　スタッカの場合

3 反転ユニットの左右の取付け部を、プリンタ本体のピンに差し込んで、静かにおろします。

4 信号ケーブルコネクタの⇧部とプリンタ本体の▼マークを合わせ、最後までしっかりと差し込みます。

5 スタッカを反転ユニットのスタッカ差込み口に差し込みます。

スタッカの先端が金具のコの字部の奥側に突き当たるまで押し込んでください。

6 スタッカを開きます。

〈取付け完成図（背面図）〉

NOTE！

■コネクタは、最後までしっかり差し込んでください。半抜けの状態で使用すると、誤動作の原因になります。

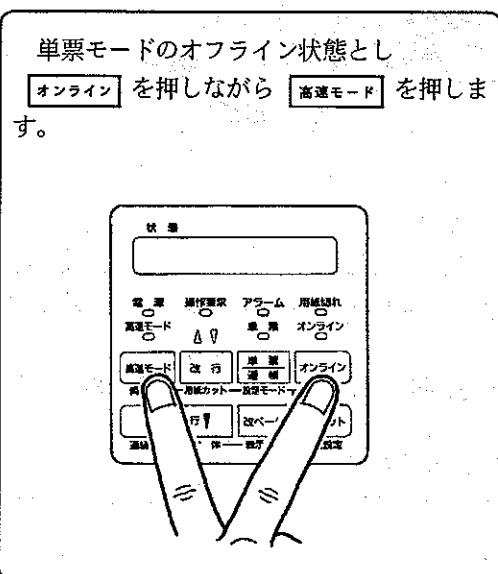
■用紙反転ユニットを取付けた状態でトップカバーを開ける場合は、スタッカを取り外してください。

■用紙反転ユニットを取付けた状態では、タック紙を使用しないでください。

付7.4　用紙反転ユニットの取扱い

(1) コマンドで、両面印刷指定をするとき
- 反転ユニットを取り付けておくだけで、特別な操作は不要です。

(2) 操作パネルで、両面印刷指定をするとき

単票モードのオフライン状態とし［オンライン］を押しながら［高速モード］を押します。

NOTE！

■反転ユニットを接続せずに、左の操作を行ったときは、液晶パネルに「ハンテンユニットミセツゾク」と表示し、操作要求ランプが点灯します。反転ユニットを正しく取り付けてください。

■スタッカに排出される用紙は適宜取り出してください。（ホッパに積んだ量の半分を目安にします。）

参照

■セットアップモードを使って、両面印刷の形式を指定することができます。詳細は、「付録3 セットアップモードの使い方」をご覧ください。

付7.5 用紙詰まりの取り除き方

液晶パネルにはどう表示されていますか？

カミヅマリ（ハンテン）

反転ユニットの左右にあるリアカバー開口ボタンを押して、リアカバーを開きます。

用紙が詰まっていますか？

はい

詰まっている用紙をゆっくり抜き取ります。

リアカバー

いいえ

1 プリンタの電源を切り、スタッカを取り外します。

2 信号ケーブルのコネクタを抜きます。

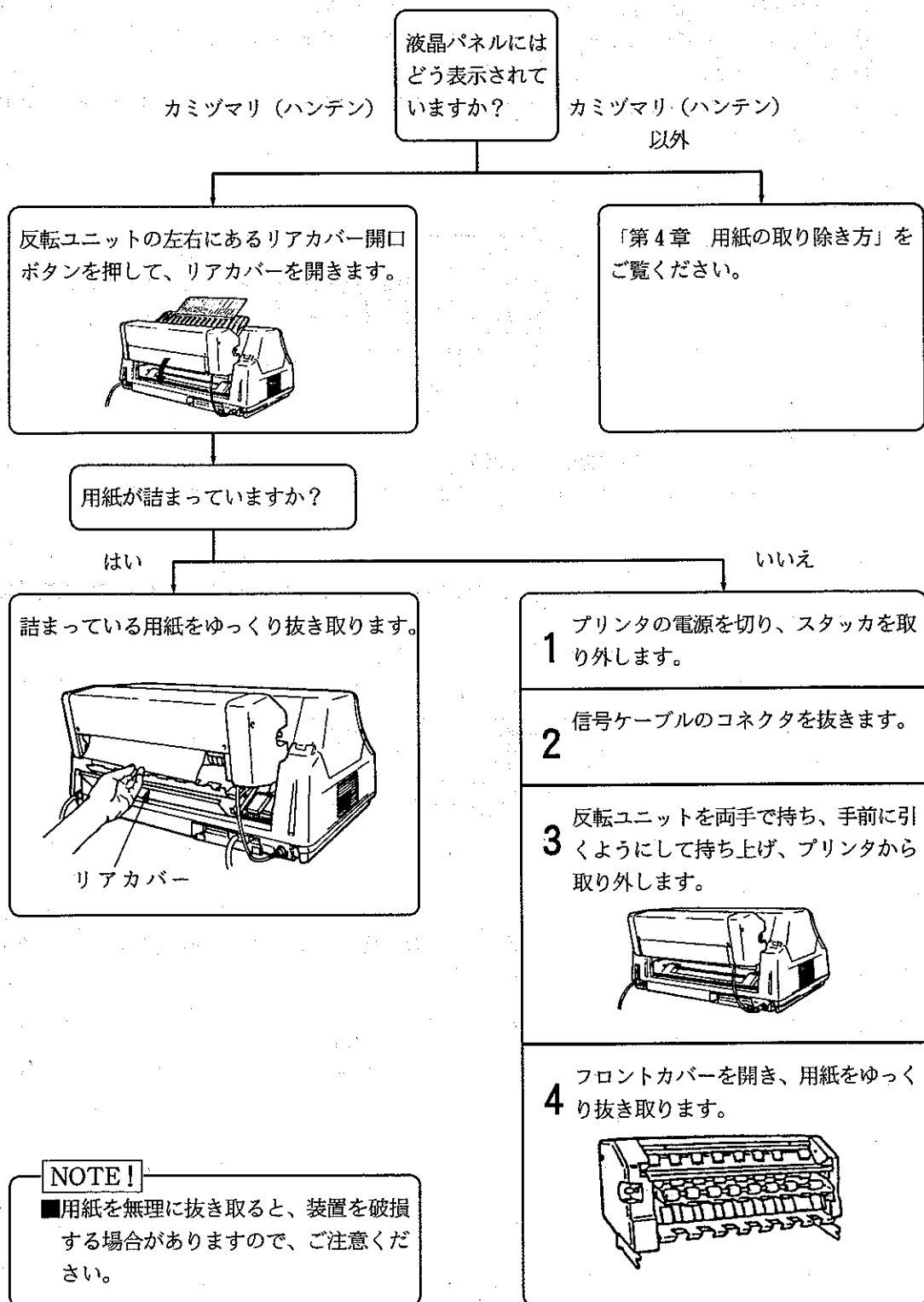
3 反転ユニットを両手で持ち、手前に引くようにして持ち上げ、プリンタから取り外します。

4 フロントカバーを開き、用紙をゆっくり抜き取ります。

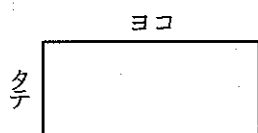
カミヅマリ（ハンテン）以外

「第4章　用紙の取り除き方」をご覧ください。

NOTE！

■用紙を無理に抜き取ると、装置を破損する場合がありますので、ご注意ください。

付7.6　両面印刷時の用紙規格

両面印刷を行う場合は、下記の用紙規格を必ず守ってください。
これ以上の用紙を使用しますと、用紙詰まりや装置の故障原因となります。
特に複写用紙は、絶対に使用しないでください。
フェイスダウンスタッカとしてのみ使用する（片面印刷）場合は、「付録9　用紙の規格」で規定された用紙であれば、使用できます。

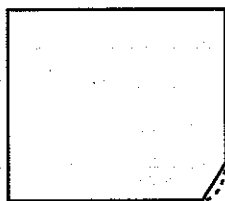
1. 用紙の大きさ

	寸　　法
タテ	100（葉書ヨコ）～ 297mm（A 4 ヨコ）
ヨコ	100（葉書ヨコ）～ 297mm（A 4 ヨコ）
タテ／ヨコ	2/3～2

2. 用紙重量
55～ 135kg／連のものを使用してください。
（kg／連……四六判（788 ×1091mm）の用紙 1,000枚の重さを示します。）

3. 紙質
用紙裏表とも白（60%以上の反射率）で、汚れ，しわ及びカール，ケバ立ちのない上質紙を使用してください。

4. 用紙のスキ方向

用紙連量	スキ方向
110kg／連以下	タテ
110kg／連を超えるもの	ヨコ

5. 用紙のコーナー処理

用紙コーナーのR及びCカットは、用紙右後コーナーのみ可とします。

付録 8　テスト印字・罫線合わせ

(1)　テスト印字

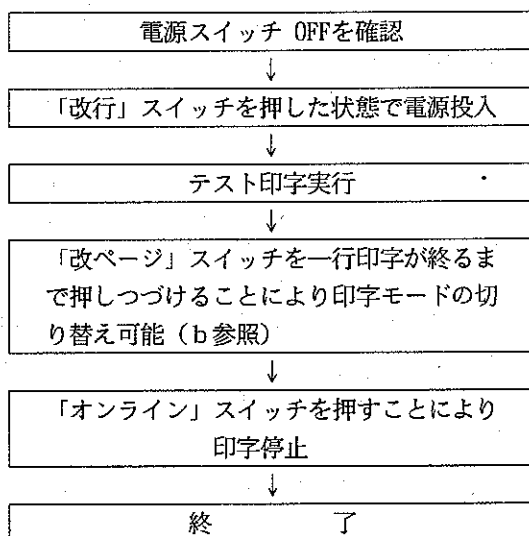
テスト印字とは、印字位置やインクの濃さなどを確認するための機能です。

テスト印字は以下の手順で行います。

テスト印字には以下に示す幅の用紙を使用してください。

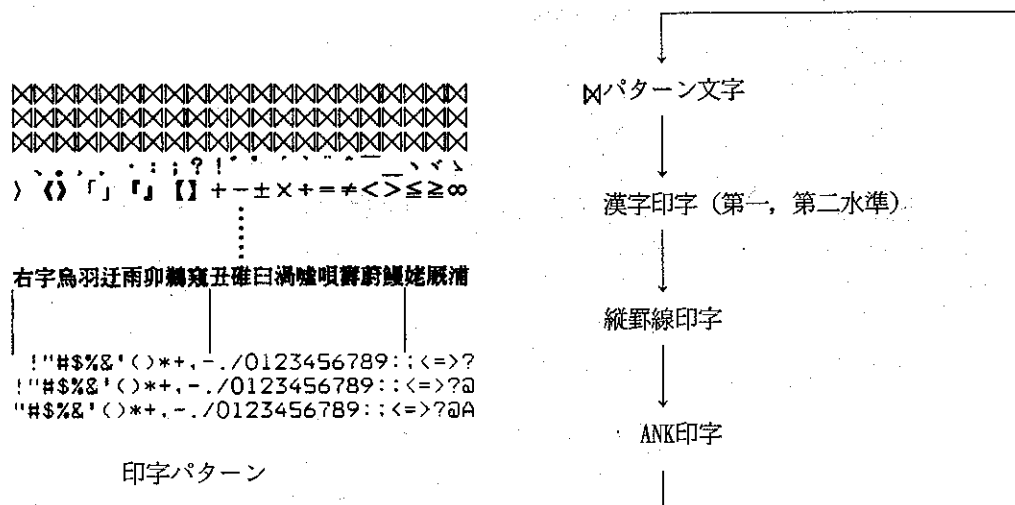
連帳用紙：用紙幅15インチ（381mm）

単票用紙：用紙幅A4サイズ以上

a．操作方法

b．印字内容（印字モード）

一行の印字が終るまで「改ページ」スイッチを押し続けることにより、印字内容が図のように変ります。

単票用紙に印字する場合は、ANK 印字モードの後にドット確認用パターンの印字モードが追加されます。

印字パターン

(2) 罫線合わせモード

罫線合わせモードとは縦罫線の左右のずれを少なくする微調整です。

漢字スピード、ANK スピードの順で行いますが、ANK スピードでのずれが少ない場合は省略してもかまいません。

操作方法

① 設定する値は一つなので、単票，連帳のどちらでもかまいません。

② [改ページ] と [高速モード] を押しながら電源を投入します。
プリンタがイニシャル動作を開始したときにスイッチを離してください。
イニシャル動作終了後、液晶には次のように表示します。

“ケイセンアワセ：ジッコウチュウ”

↓約1秒表示後

“ケイセン　データ＝XX　KNJ”

③ 単票の場合は、ホッパに14インチ幅以上の用紙をセット、連帳の場合はトラクタに15インチ幅以上の用紙をセットし、 [用紙セット] を押すと用紙を吸入し、印字を開始します。

④ 縦罫線を連続的に印字しますので、印字中に [微小改行▼]， [微小改行▲] を押して、微調整します。このスイッチは1回押すと1/10ドット（約0.01mm）（漢字スピード時）印字位置を移動します。また、印字は2行で一組になっていますので、2行ごとに微調整の結果が印字されます。

⇨|、⇦ | のときは [微小改行▲] を押す

⇨ |、⇦| のときは [微小改行▼] を押す

⇨：印字方向がプリンタの左から右へ

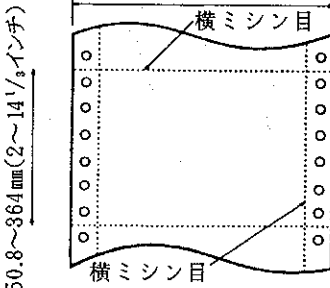
⇦：印字方向がプリンタの右から左へ

⑤ 用紙の中央付近で上下の縦罫線のずれが最も少なくなったところで、 [用紙セット] を押して印字を停止します。

⑥ [用紙セット] と [オンライン] を同時に押すと、本プリンタ内蔵の不揮発性メモリに現在の調整値が書き込まれます。このとき、操作パネルのすべてのランプが3回点滅します。この値は電源を切断しても消えません。

⑦ [改ページ] を押して、ANK スピードにします。このとき、液晶には、“ケイセン　データ＝XX　ANK”と表示します。

⑧ 単票の場合は、ホッパに14インチ幅以上の用紙をセット、連帳の場合はトラクタに15インチ幅以上の用紙をセットし、 [用紙セット] を押すと用紙を吸入し、印字を開始します。

⑨ ANK スピードで縦罫線を印字させ、上下のずれを確認します。
ずれが少ない場合は、ANK スピードでの微調整を省略してもかまいません。
ANK スピードでも微調整をする場合は、このまま④～⑥を繰り返してください。

⑩ 微調整が終了したら、高速モードを押します。罫線合わせモードが終了します。

付録9　用紙の規格

〈連帳用紙〉

	仕様・規格	注意
寸法	88.9㎜〜406.4㎜(3.5〜16インチ) 	■縦ミシン目は、左側のみ、右側のみ、又は左右両側のいずれでもかまいません。
紙質	(a)　原紙 情報処理用プリンタに用いる原紙として市販の上質紙 (b)　複写用紙 感圧紙、裏カーボン紙	■市販されている上質紙はJIS　C6283に準じます。 ■中カーボン紙は使用しないでください。 ■裏面は白色（反射率60％以上）のものをご使用ください。

用紙連量（続く）

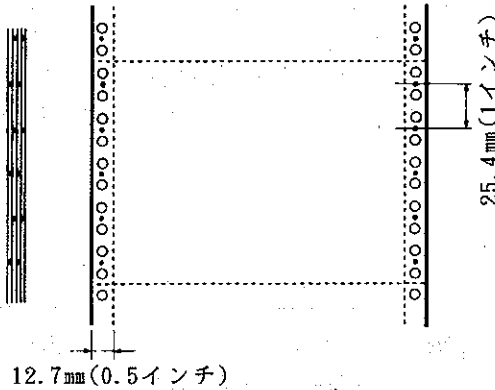
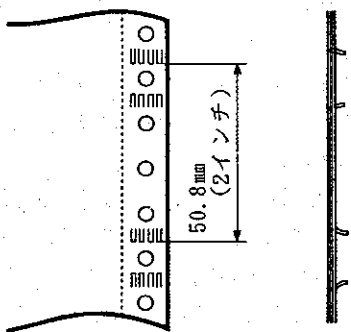
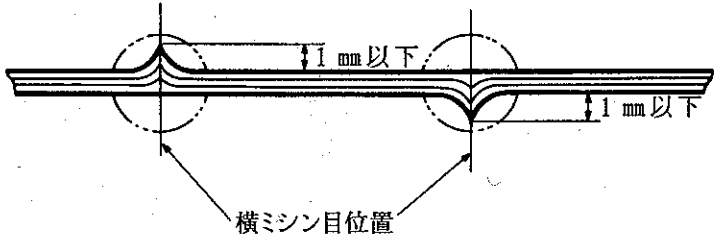
連量／枚数／構成内容	(kg／連)														
	1P	2P	3P	4P		5P		6P		7P		8P		9P	
1枚目	55~110	43〜55	43〜55	43		43		43		43		43		43	
2枚目		34〜55	30〜43	30	34	30	34	30	34	30	34	30	34	30	34
3枚目			43	30	34	30	34	30	34	30	34	30	34	30	34
4枚目				43		30	34	30	34	30	34	30	34	30	34
5枚目						43		30	34	30	34	30	34	30	34
6枚目								43		30	34	30	34	30	34
7枚目										43		30	34	30	34
8枚目												43		30	34
9枚目														43	
	規格内							規格外							

〔参考〕感圧紙の用紙連量規格とメーカーのN番規格の相関

連量規格	34kg／連	43kg／連	55kg／連
N番規格	N40	N50	N60

《規格外の複写帳票使用に当たって》

やむを得ず規格外の複写枚数の帳票を使用する場合は、前ページ表に示す用紙構成にしてください。ただし、複写濃度に関しては、使用環境・用紙構成・用紙特性等により大きく影響されますので、使用の可否に当たっては事前に評価の上、決定してください。

	仕様・規格	注意
（続き）用紙連量	なお、以下に高複写媒体での留意点を掲記いたします。 ① 構成用紙枚数、用紙の厚みの増加に伴い、全体的に複写濃度がうすくなります。 例えば、3枚複写の3枚目と6枚複写の3枚目では濃さが違います。3枚複写の3枚目の方が濃く出ます。 ② 規格外の複写帳票の場合は、裏カーボン紙の使用を推奨します。ただし、裏カーボンの場合、塗布するインクの質や量によって複写濃度が変わります。更に、温度の低下に伴い、複写濃度が著しく低下する性質を有しています。裏カーボンの場合は常温（18℃～30℃）での使用をお薦めします。 以上の様に、複写濃度は様々の要因に影響されますので、帳票作成に当たっては、印刷メーカーと使用条件・環境について相談の上、決定してください。 **ひとくちメモ** 連量とは、四六判（788㎜×1091㎜）の用紙1,000枚の重量をkgで示したものです。	
ミシン目加工	（下表参照）	■ミシン目を折りたたんだとき簡単に用紙が切れないような寸法を選んでください。 ■タイ／カット比率および寸法によって連帳用紙の折りたたみ特性、および切断性が異なるため、適切な値を選択してください。 ■左記基準以外のタイ／カット比率及び寸法を使用するときは、事前に十分な確認評価を行ってください。 ■縦ミシン目と横ミシン目のカット部が重ならないようにしてください。 リボンマスクへ引掛かり用紙ジャムや用紙破れが発生することがあります。 ○ ○ × ■横ミシン目は用紙のエッジにタイ部がくるようにしてください。 リボンマスクへ引掛かり用紙ジャムや用紙破れが発生することがあります。 ○ ×

ミシン目の種類		規格値
横ミシン目	タイ／カット比率	1/1～1/4
	タイ寸法	0.7～1.5㎜
	カット寸法	1.0～4.0㎜
縦ミシン目	タイ／カット比率	1/1～1/5
	タイ寸法	0.7～1.5㎜
	カット寸法	1.0～5.0㎜

タイ：非切断部　カット：切断部

	仕様・規格	注意
複写用紙のとじかた	(a) 点のり（千鳥） 推奨方法 25.4mm（1インチ） 12.7mm（0.5インチ） (b) 紙ホッチキス 50.8mm（2インチ）	■用紙のとじ方は、点のり、紙ホッチキス（2連）が使用できますが、印刷品質の面からみて、点のりを使用することを原則とします。 ■とじの位置は、用紙端面と縦ミシン目位置の間で左右両側に行います。 ■紙ホッチキスを使用する場合は、必ず逆向き2連のホッチキスにしてください。 ■紙ホッチキスの場合は、ホッチキス部が厚くなるため、この部分で印字ヘッドが浮き上がり、印刷が不鮮明になったり印刷が乱れたりすることがあります。この傾向は引っ張り印刷で使用する場合に特に顕著となるため、押込み印刷で使用することをお薦めします。 印刷可能領域とミシン目の間は 1/2インチ（12.7mm）以上余白をあけてください。 ■複写連帳用紙において横ミシン目などのふくらみがあると、用紙ずれや改行乱れが発生することがあります。1mm以下におさえてください。

横ミシン目のふくらみ

	仕　様・規　格	注　　意

とじ穴

■横ミシン目の上側5mm以内（▒▒部）にはとじ穴および切込みは入れないでください。
■とじ穴の直径は6mm以下、とじ穴のピッチは10mm以上にしてください。
■とじ穴や切込みの周囲5mm以内（◎部）は印刷しないでください（印刷禁止領域）。

印刷可能領域

■横ミシン目の上下 0.5インチ（12.7mm）以内および用紙の左端よりA寸法、右端よりB寸法は、印刷禁止領域です。
印刷禁止領域に印刷するとリボンマスクへ引っ掛かり用紙ジャムや用紙破れが発生することがあります。
■用紙をセットするときにプリンタの目盛を目安にトラクタを動かして用紙に対する印刷の位置を決めてください。
■押込み印刷で使用する場合、用紙終端より6インチ(152.4mm）の位置で用紙がトラクタより外れ、改行精度が保証できなくなりますので、この範囲での印刷は前もって確認して行ってください。
■引っ張り印刷で使用する場合、幅が10インチ（254.0mm）未満の用紙で、最後のページの用紙終端より1インチ（25.4mm）以内のところで印刷しますと改行が乱れますので、この範囲での印刷はさけてください。

連帳幅	A寸法	B寸法
1～15インチ未満	0.7インチ (17.8mm)	0.7インチ (17.8mm)
15～15½インチ未満	0.7インチ (17.8mm)	0.7 ～1.2インチ (17.8mm～30.5mm)
15½～16インチ未満	0.7 ～1.2インチ (17.8mm～30.5mm)	1.2インチ (30.5mm)
16インチ	1.7インチ (30.5mm)	1.2インチ (30.5mm)

〈単票用紙〉

	仕様・規格	注意
寸法	用紙寸法（単票用紙の場合） （下表参照）	■単票のタテ及びヨコは次のとおりです。 ヨコ / タテ ⇧用紙送り方向 ■下表に示す用紙ヨコ寸法の使用は避けてください。用紙右端がインサータローラのエッジと干渉するため、用紙コーナ折れ、しわの発生の原因となります。
紙質	(a) 原紙 用紙の表裏面とも白色（反射率60%以上）で、しみ，ピンホール，汚れ，しわ，カール，ケバ立ちがない上質紙 (b) 複写用紙 感圧紙をお使いください。ただし、やむをえず規格外を使用する場合は、裏カーボンをお使いください。	

用紙寸法（単票用紙の場合）

	手挿入	自動給紙
タ　テ	70〜364	90〜364
ヨ　コ	55〜364	55〜364
タテ／ヨコ比率	2/3〜2	

単位mm

用紙ヨコ寸法
183mm〜191mm
264mm〜272mm
314mm〜322mm

用紙連量

用紙の構成枚数と連量

構成内容＼枚数（連量 kg／連）	1P	2P	3P	4P	5P	6P		7P		8P		9P	
1枚目	43~180	55	55	43	43	43		43		43		43	
2枚目		43	34	34	34	30	34	30	34	30	34	30	34
3枚目			43	34	34	30	34	30	34	30	34	30	34
4枚目				43	34	30	34	30	34	30	34	30	34
5枚目					43	30	34	30	34	30	34	30	34
6枚目						43		30	34	30	34	30	34
7枚目								43		30	34	30	34
8枚目										43		30	34
9枚目												43	
	規格内					規格外							

〔参考〕感圧紙用紙の連量規格とメーカーのN番規格の相関

適量規格	34kg／連	43kg／連	55kg／連
N番規格	N40	N50	N60

NOTE！

■給紙挿入ミスを少なくするため、上表の規格を守ってください。
特に、２Ｐ，３Ｐの連量にはご注意ください。
■やむをえずに規格外の複写帳票を使用する場合は、表に示す用紙構成にしてください。

	仕様・規格	注意
複写用紙のとじ方	天とじ / 用紙走行方向 / t / のり付け部 / スキ方向 / t（のり付けの深さ）0.5㎜程度	■とじ方は必ず天のりとします。 ■のり付け部には、ふくれ，しわ，縮み，破れ，変色，のりのはみ出し、バリおよびこれらによる用紙間での引っかかりなどがないものをご使用ください。 ■スキ方向が縦方向の場合は、のり付け部にしわが発生しやすく、給紙挿入ミスの原因となります。

用紙の寸法と連量

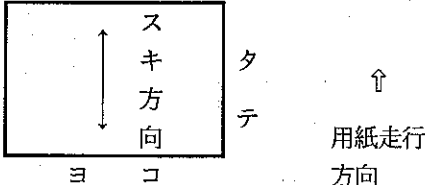
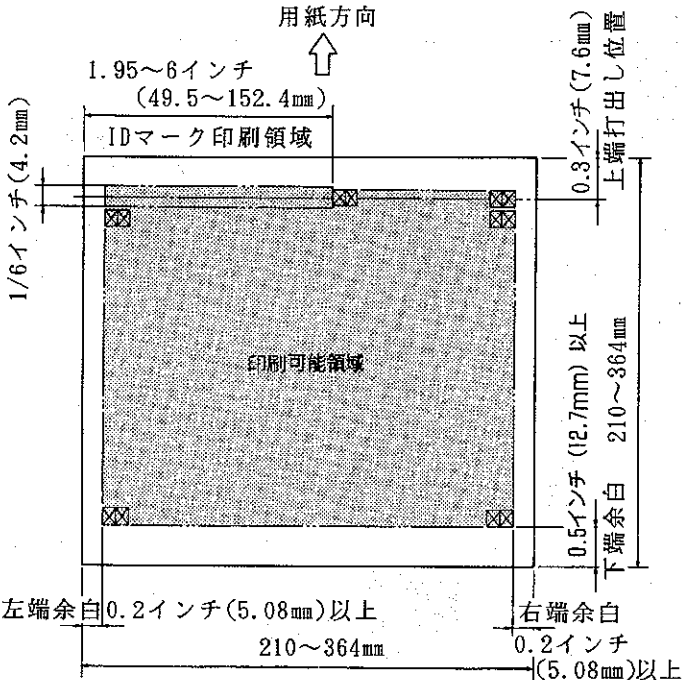
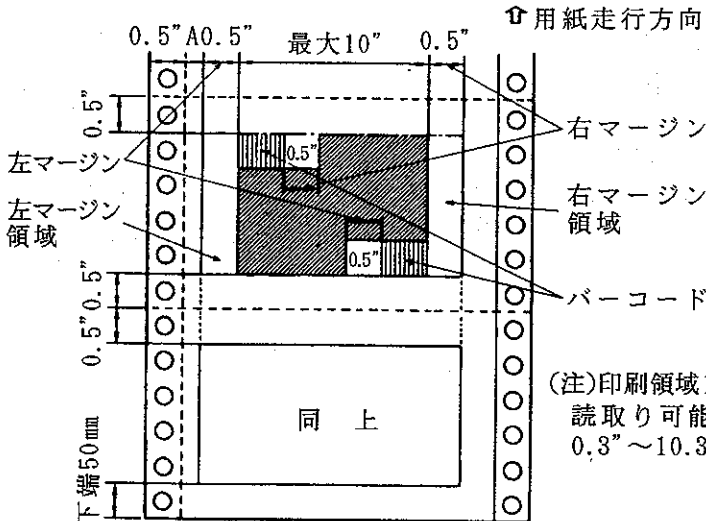
■用紙寸法と連量の関係は下図の［　］の範囲内で使用するようにしてください。この範囲外の用紙を使用すると、ダブルフィードや給紙挿入ミスの原因になるので、ご使用を避けてください。

用紙サイズ ＼ 用紙連量	名刺 ヨコ タテ 55×90	はがき ヨコ タテ 100×150	A5タテ ヨコ タテ 150×210	A4タテ ヨコ タテ 210×297	A4ヨコ ヨコ タテ 297×210	B4ヨコ ヨコ タテ 364×257
(43)45kg	使用禁止範囲					
55kg	(ダブルフィードの発生率が高い)					
70kg						
90kg			使用可能範囲			
110kg						
135kg						
(165kg)				使用禁止範囲		
180kg				(給紙挿入ミスの発生あり)		

	仕様・規格	注意
用紙のスキ方向	用紙方向 / 天のり部 / 110kgを越える用紙 / 1P用紙 / 複写用紙	NOTE！ 用紙のスキ方向は、左図のように横方向としてください。 ただし1P用紙で用紙連量 110kg／連量以下であれば、スキ方向に制限はありません。
用紙のコーナーのRカットおよびCカット	用紙方向 / 半径10㎜以下 / Rカット / Cカット / 10㎜以下 / 10㎜	■用紙の右側下部に限り可とします。 ■RカットおよびCカット寸法は10㎜以下にしてください。

	仕様・規格	注意
用紙精度	左右直角度 90° ±0.1° 寸法精度 ±0.5㎜	■このプリンタは、用紙上端及び左右端を基準としています。用紙の精度は、左図の値を満足してください。

とじ穴

■とじ穴を設ける場合は、給紙ローラが触れる部分を避けてください（下図参照）。

■とじ穴径は直径6㎜以下とし、個数は2個までとしてください。また、とじ穴の周囲、5㎜以内（◎部）の印刷は禁止します。特に、自動給紙の場合、とじ穴には、ダレ，ケバなどによる用紙間の引っ掛かりのないようにしてください。

░部は給紙ローラが用紙と接触する部分で、とじ穴は避けてください。

〈元帳用紙〉

	仕様・規格	注意
寸法	用紙寸法（元帳の場合） タテ：210〜364mm ヨコ：210〜364mm タテ／ヨコ比率：2/3〜2	■下表に示す用紙ヨコ寸法の使用は避けてください。用紙右端がインサータローラのエッジと干渉するため、用紙のコーナ折れ，しわ発生の原因となります。 用紙ヨコ寸法：264〜272mm 用紙ヨコ寸法：314〜322mm
紙質	用紙の表裏面とも白色（反射率80%以上）で、しみ，ピンボール，汚れ，しわ，カール，ケバ立ちのない上質紙	
用紙連量	70〜110kg／連の用紙	
用紙のスキ方向	スキ方向（タテ）、ヨコ ⇧ 用紙走行方向	■用紙のスキ方向は左図のようにタテ方向にしてください。

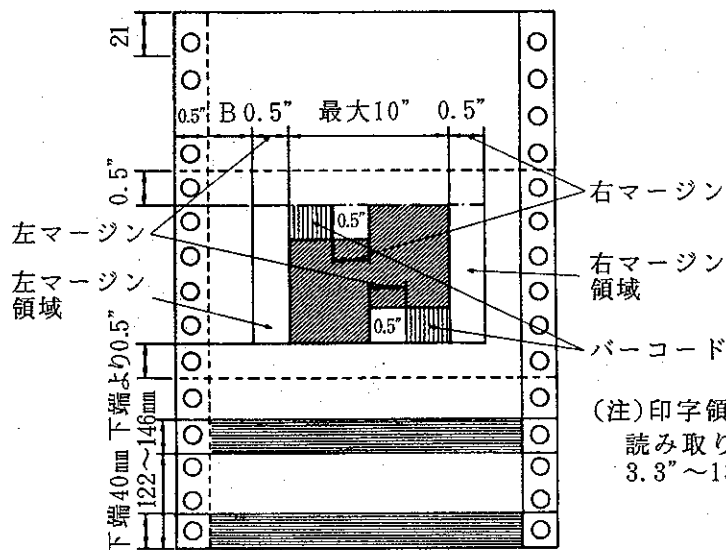
	仕　様・規　格	注　　意
印刷可能領域		
バーコード読み取り禁止領域(続く)	■単票用紙の下端21㎜の領域のバーコードの読取りは禁止します。 ■連帳の読み取り禁止領域は以下のとおりです。 [連続帳票] 引張り連帳の場合 	

	仕様・規格	注意

バーコード読み取り禁止領域（続き）

連帳幅	A寸法	備考
3.5インチ〜15½インチ	0インチ	
15½インチ〜16インチ	0〜0.5インチ	連帳幅16インチのときA寸法は 0.5インチとする。

（注1）引っ張り連帳の下端50㎜は用紙の振られが大きくなり、リードエラーが発生することがあります。従って、この範囲のバーコード読み取りは避けてください。

押し込み連帳の場合

連帳幅	B寸法	備考
3.5インチ〜15½インチ	3インチ	
15½インチ〜16インチ	3〜3.5インチ	連帳幅16インチのときB寸法は3.5インチとする。

（注1）☰部の領域でのバーコードの印刷読み取りはできません。

〈はがき〉

	仕　様・規　格	注　　意
寸法及び連量	〈5桁郵便番号枠〉	■郵便番号枠の周囲10mm以内の印刷は禁止します。ただし、ドロップアウトカラーでのプレ印刷は可能です。

〈7桁郵便番号枠〉

〈5桁〉　〈7桁〉

ひとくちメモ　ドロップアウトカラー

■ドロップアウトカラーとは人間の目では見えますが、光学読取り機構は読み取らないインクの色のことです。郵便番号読み取り機では朱色または、金赤色が相当します。

■往復はがきを使用する場合には、用紙中央に折り目のあるものは、使用しないでください。折り目は印刷完了後につけてください。
郵便番号を印刷する場合は、図のように長辺の長さは、200mmにしてください。

用紙寸法と連量

	通常はがき	往復はがき
長　辺	140～150mm	180～214mm
短　辺	90～107mm	140～150mm
用紙連量	110～180kg連	

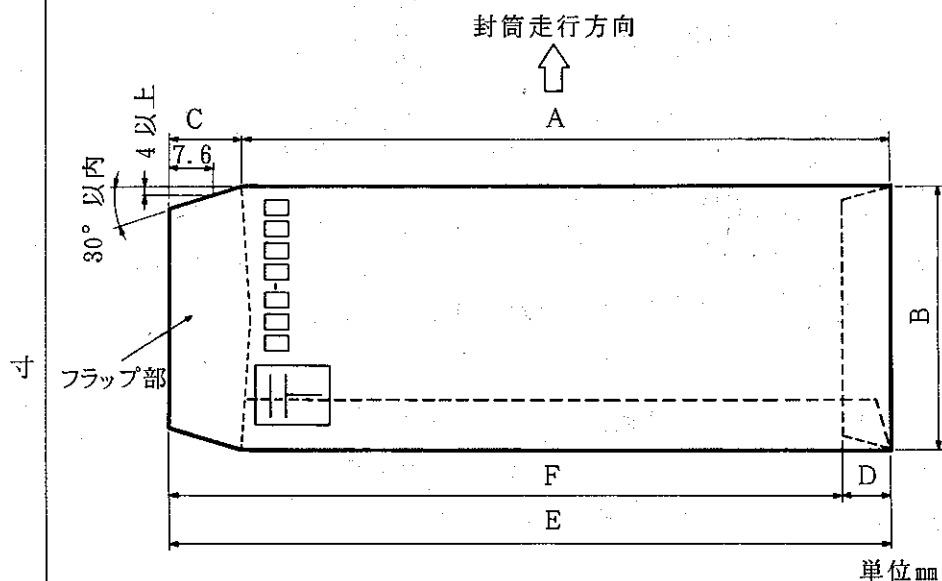
	仕　様・規　格	注　　意
紙質	用紙の表裏面とも白色（反射率80%以上）で、しみ，ピンホール，汚れ，しわ，カール，ケバ立ちのない上質紙	

	仕様・規格	注意
印刷可能領域	■はがきの場合	

	仕　様・規　格	注　　意
印刷可能領域	■往復はがきの場合	（注）折り目は印刷完了後につけてください。 （注）折り目は印刷完了後につけてください。

〈封　筒〉

	仕様・規格	注意

寸法

NOTE！

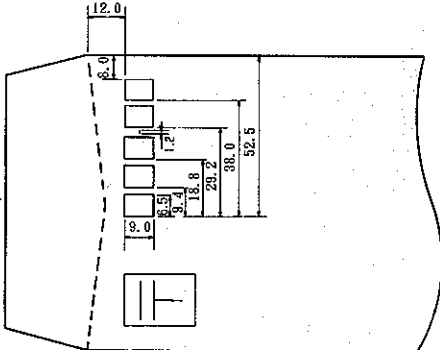
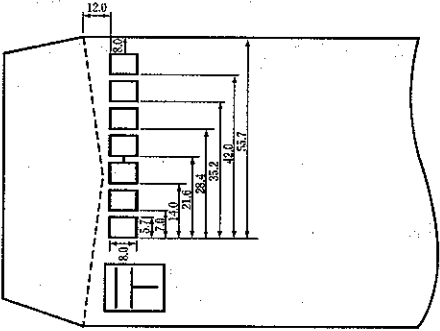
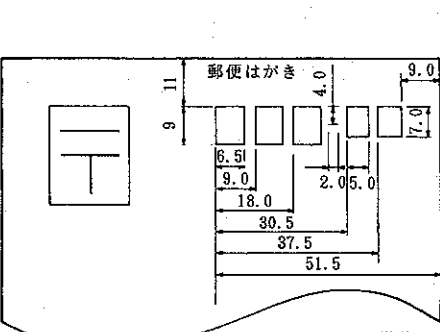
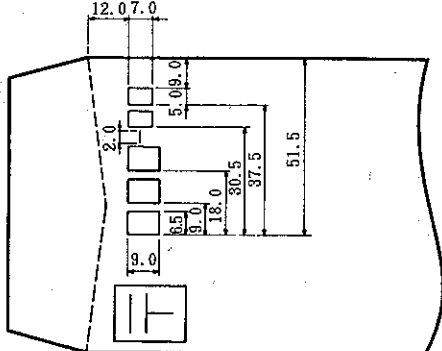
フラップ部などにのり付け加工処理の施されている封筒の使用を禁止します。

用紙寸法（封筒の場合）

型格＼寸法	A	B	C	D	E	F
長形 4 号	205	90	15〜30	5〜20	220〜235	210〜230
長形 3 号	235	120	15〜25	5〜20	250〜260	245〜255
角形 3 号	277	216	20〜33	5〜20	297〜310	292〜305
角形 2 号	322	240	15〜32	5〜25	342〜364	342〜359

JIS S5502 準拠　単位mm

NOTE！　使用可能な封筒サイズは、上表2種類の一重封筒とします。
封筒寸法公差　長型4号、長型3号は±2.0mm

	仕様・規格	注意
紙質	用紙の表裏面の反射率が60%以上のクラフト紙，ケント紙または、同等品以上のもので、カール，折れ，しわ，破れなどのないもの	封筒は、その製造過程に（折曲げのり付け）や梱包状態によってはカールが発生しやすく注意が必要です。よく矯正してカールのない状態にして使用してください。

用紙坪量

封筒型格	長形4号	長形3号	角形3号	角形2号
用紙坪量	50〜85	50〜85	70〜85	70〜120

単位g／m²

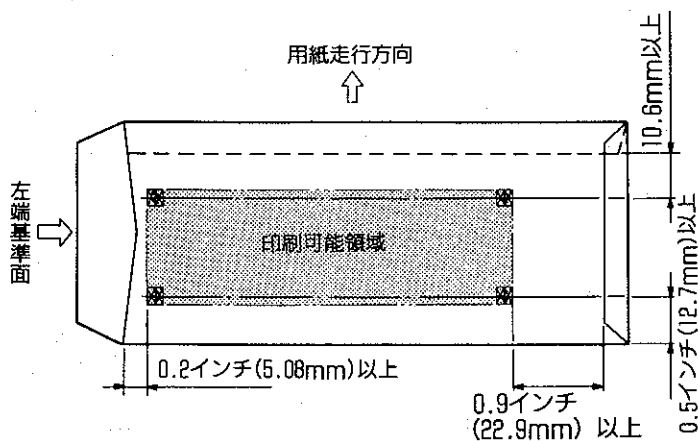
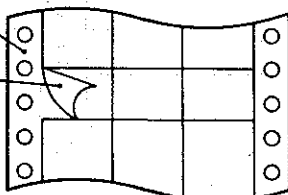
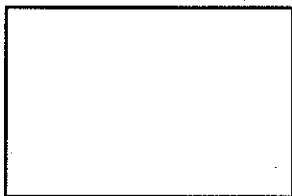
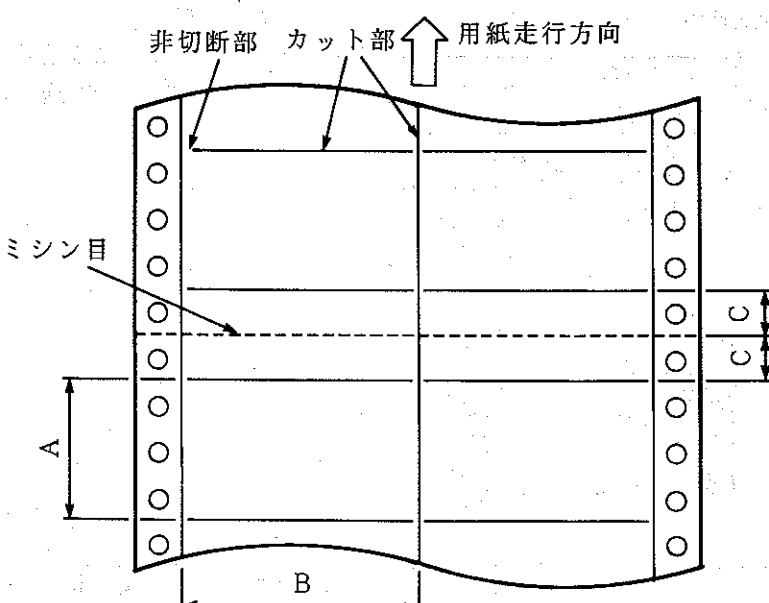
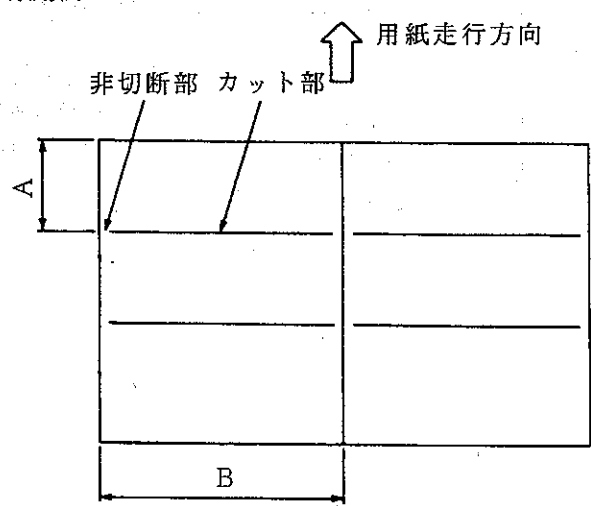
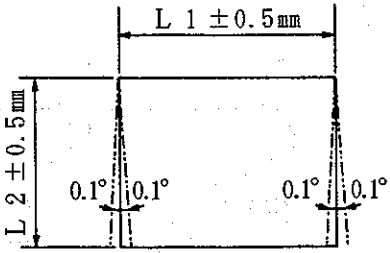
NOTE！　坪量とは、1m²の重量をgで示したものです。

	仕様・規格	注意
郵便番号枠	〈5桁郵便番号〉 〈7桁郵便番号〉	■郵便番号記入枠端部より10㎜以内の印刷は禁止します。ただしドロップアウトカラーでのプレ印刷は可能です。

〈旧5桁郵便番号〉

ひとくちメモ ドロップアウトカラー

ドロップアウトカラーとは人間の目では見えますが、光学読取り機構は読み取らないインクの色のことです。郵便番号読み取り機では朱色または、金赤色が相当します。

封筒ののり付け部は紙厚が厚くなるため、この付近にヘッドやギャップ基準部が来る位置ではリボン逃げやヘッドの浮上りが生じ、印刷可能領域内でも印刷カスレやのり付け部でのリボン汚れが発生したりすることがあります。

〈タック紙〉

単票形式のタック紙は、用紙断裁時にはみ出したのりが装置内に付着して、次の用紙の給紙における阻害要因となり、給紙不良・スキュー（斜行）などを発生する場合があります。

したがって、定期的に「第５章　日常の点検とお手入れ」（34ページ）で記述する方法で、給紙部のクリーニングを行う必要があります。

<table>
<tr><th></th><th>仕様・規格</th><th>注意</th></tr>
<tr><td>紙質および用紙重量</td><td>剥離紙に関しては、用紙裏面の反射率が60％以上の用紙を使用してください。
<table><tr><th>用紙＼項目</th><th>用紙重量
[kg／連]</th><th>紙質</th></tr><tr><td>表面基紙</td><td>43～70</td><td>上質紙</td></tr><tr><td>はく離紙</td><td>45～70</td><td>グラシンペーパークラフト紙</td></tr></table></td><td>・表面基紙とはく離紙用紙重量組合せ：表面基紙≦はく離紙
・はく離紙の片面（表面基紙との接着面）にシリコンコーティングを施してください。</td></tr>
<tr><td>かす取り</td><td></td><td>連続帳票の場合、送り精度を保証する為に、かす取り（用紙左右端より12.7㎜以内の表面基紙を取り去る処理）の行われたタック紙を使用してください。
単票の場合、上端部のかす取りを禁止します（自動給紙時、ジャム発生の恐れあり）。また、上端部には、破れ，バリ，のりのはみ出しがないようにしてください。</td></tr>
</table>

	仕　様・規　格	注　　意
カット	(see below)	カットは表面基紙のみに入れること（はく離横ミシン部は除く）。用紙送行中の表面基紙のめくれ上りなどを避けるためにラベル上方の左右コーナ付近に 0.5mm程度の非切断部を設けてください。

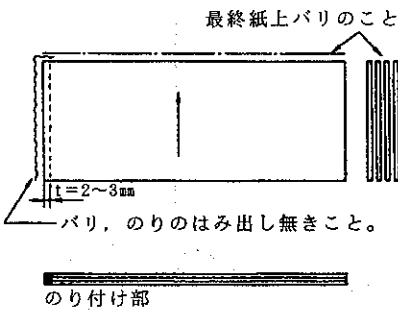
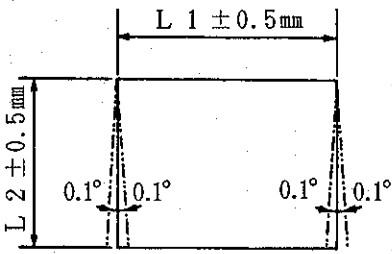
	カット寸法
A	25.4～338.6
B	50.8～364
C	12.7以上（0でも可能）

(a)　連続帳票

(b)　単票用紙

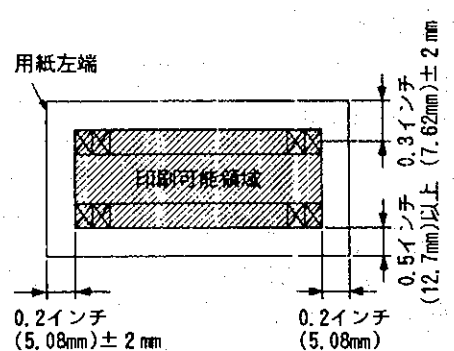
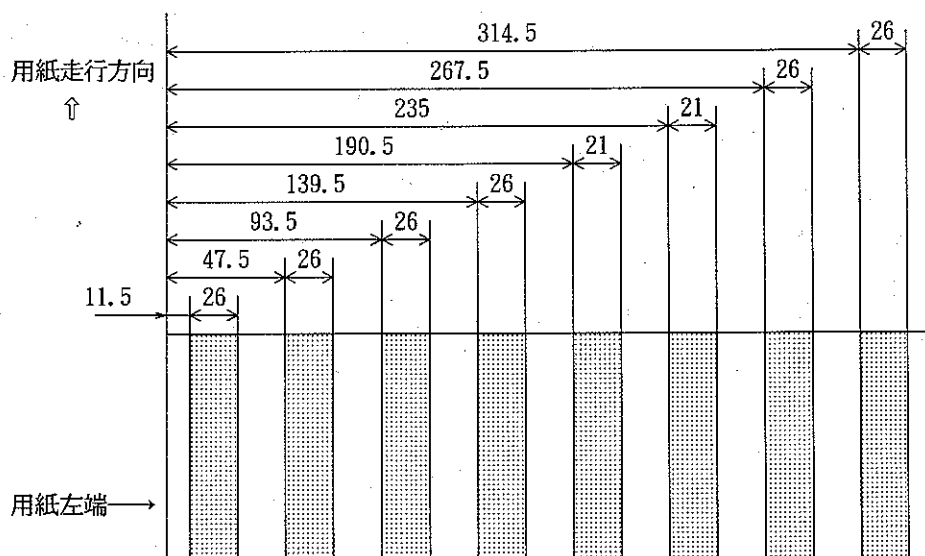
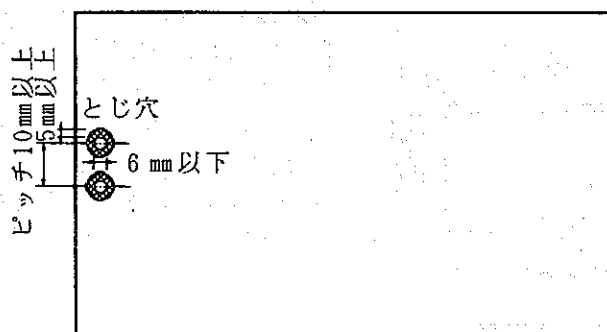
	仕　様・規　格	注　　　意
印刷可能領域	印刷可能領域は連続帳票規格、および単票規格による。	
用紙精度	用紙は、装置に対して用紙上端、および左端あるいは左右端を基準にしてセットおよび走行するため、以下の精度を満足すること。 ・上端を基準として左右端直角度 ±0.1 ° 以内 ・用紙寸法幅精度 Ｌ１，Ｌ２±0.5 mm以内	Ｌ１±0.5mm Ｌ２±0.5mm 0.1°　0.1°　0.1°　0.1°

〈左とじ伝票〉

	仕様・規格	注意
寸法	(図：C・A・B) タテ A：100～130㎜ ヨコ B：198～264㎜ ミシン目C：5～13㎜に一箇所のみ可	■本媒体は自動給紙処理の際に用紙先端がバラケやすい傾向があり、また、シワ，カール等の発生によりスキュー，ジャムの起こる可能性が高くなることから、用紙の状態、取扱い、保管には十分注意してください。 使用の前に評価を十分行ってください。 ■下記に示す用紙ヨコ寸法の使用はさけてください。 用紙ヨコ寸法：190～198㎜／235～243㎜
紙質	感圧紙，裏カーボン紙をお使いください。	■裏カーボン紙に使用するインクの種類によって用紙間の摩擦係数に大きな差があります。特に用紙の汚れを少なくするためにロウの割合を多くした（ピアレス）タイプのインクは摩擦係数が小さくジャム発生の原因となるため使用しないでください。

用紙連量

構成内容＼枚数＼連量	4P 規格	4P kg／連	5P 規格	5P kg／連	6P 感圧紙 kg／連	6P 裏カーボン g／㎡	7P 感圧紙 kg／連	7P 裏カーボン g／㎡	8P 裏カーボン g／㎡		9P 裏カーボン g／㎡	
1枚目	A	43	A	43	43	35.3～43	43	35.3～43	35.3	43	35.3	43
2枚目	B	34	B	34	34	35.3～43	34	35.3～43	35.3	43	35.3	43
3枚目	B	34	B	34	34	35.3～43	34	35.3～43	35.3	43	35.3	43
4枚目	C	43	B	34	34	35.3～43	34	35.3～43	35.3	43	35.3	43
5枚目			C	43	34	35.3～43	34	35.3～43	35.3	43	35.3	43
6枚目					43	45	34	35.3　43	35.3	43	35.3	43
7枚目							43	45	35.3	43	35.3	43
8枚目									45		35.3	43
9枚目											45	
	規格内				規格外							

■やむをえず規格外の複写枚数の帳票を使用する場合は上記の表に示す用紙構成にしてください。また紙質は裏カーボンの使用を推奨します。
■裏カーボン紙を使用する場合、最終紙は上質紙を使用してください。
■最終紙がタックフォームの場合はタック紙の規格を参照してください。（101ページ）

	仕様・規格	注意
ミシン目加工	縦ミシン目は寸法Cの位置に１箇所のみと可とし、ミシン目の寸法は連帳用紙規格のミシン目加工（86ページ）の縦ミシン目を参照してください。	■用紙エッジにタイ部がくるように、設定してください。 ○　×
とじ方	最終紙上バリのこと t＝2～3㎜ バリ，のりのはみ出し無きこと。 のり付け部	■用紙の左端をのり付けし、その他の部分ののり付けは禁止します。のり付けの強度は十分であり容易にはずれないようにしてください。 ■のり付け部には、ふくれ，しわ，縮み，破れ，変色，のりのはみ出し，バリおよびこれらによる用紙間での引っかかりなどがないものをご使用ください。
用紙精度	L１±0.5㎜ L２±0.5㎜ 0.1°　0.1°　0.1°　0.1°	■このプリンタは、用紙上端および左右端を基準としています。用紙の精度は、左図の値を満足してください。

	仕　様・規　格	注　意
と じ 穴	■とじ穴を設ける場合は、最上紙、または最下紙のどちらかには、とじ穴を開けないでください。また、給紙ローラが触れる部分を避けてください。 ■とじ穴径は直径 6 mm以下とし、個数は 2 個までとしてください。また、とじ穴の周囲 5 mm以内（◎ 部）の印刷は禁止します。特に、とじ穴には、ダレ，ケバなどによる用紙間の引っ掛かりのないようにしてください。	

▒▒部は給紙ローラが用紙と接触する部分で、とじ穴は避けてください。

	仕様・規格	注意
印刷可能領域		■印刷領域に用紙厚の段差のある場合は使用しないでください。印字不良や印字ヘッドの破損につながります。

付録10　装置の仕様

プリンタ装置の性能を付表10.1に示します。

付表10.1　性能一覧

項	項　　　目		性　　　能
1	印字方式		インパクトドットマトリクス方式
2	印字ヘッド		24ピン（ピン径φ0.2）
3	ドットピッチ		1/180インチ（縦，横）
4	印字速度		漢字：100 字／秒（高速モード：200字／秒） 英数カナ：300字／秒（パイカ，ドラフト）
5	印字方向		両方向（正逆自動判別最短印字）
6	内蔵文字種		英数カナ：カタカナ 拡張グラフィックス 漢　　字：JIS X0208-1983準拠 第一，第二水準
7	文字構成		英数カナ：24（縦）×18（横）ドット 漢　　字：24（縦）×24（横）ドット
8	印字ピッチ／印字桁数		ANK　　：10CPI/136桁 漢　　字：6.67CPI/90桁 イメージ：180DPI/2448ドット
9	改行ピッチ（インチ）		1/6，1/8（n/360 の設定可）
10	紙送り機構		押込型スプロケット方式 フリクション方式
11	紙送り速度		約70ms以下（1/6インチ改行）
12	マーク読取部	IDマーク	高密度IDマーク　最大10バイト長　パリティバイト付 低密度IDマーク　最大 5バイト長　パリティバイト付
		バーコード	JAN標準，短縮 Code 3 of 9 Industrial 2 of 5 Interleaved 2 of 5 NW-7
13	用紙	種類	スプロケット穴付連続帳票用紙　55kg～110kg／連 単票用紙　43kg～180kg／連
		幅	連　帳　4～16インチ（101.6～406.4mm） 単　票　縦　70～364mm（自動給紙時90～364mm） 横　55～364mm
		複写枚数	5枚（オリジナル含む）
14	インクリボン		モノクロリボン（黒色）

設置仕様

〔外形寸法〕

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="3">仕様</th><th>備考</th></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">外形寸法</td><td>幅</td><td>奥行</td><td>高さ</td><td rowspan="2">・奥行はカバー部を示す。
・*1はホッパ、スタッカ部（伸長時）を含む.
・*2は反転ユニット（オプション）搭載時でホッパ、スタッカ（伸長時）を含む。</td></tr>
<tr><td>645</td><td>415
(833)*1 (746)*2</td><td>317
(437)*2</td></tr>
<tr><td colspan="2">重量（kg）</td><td colspan="3">34(41)</td><td>（　）内は反転ユニット（オプション）搭載時</td></tr>
<tr><td rowspan="3">入力電源</td><td>電圧</td><td colspan="3">AC100V±10%</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>相数</td><td colspan="3">単　相</td></tr>
<tr><td>周波数</td><td colspan="3">50/60Hz＋２％
－４％</td></tr>
<tr><td colspan="2">所要電力量</td><td colspan="3">平均280W</td><td>最大負担時560W</td></tr>
<tr><td colspan="2">発熱量</td><td colspan="3">平均275Kcal/H</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="4">温度，湿度許容範囲</td><td>装置状態</td><td colspan="2">稼働中</td><td>休止中</td><td rowspan="4">ただし、結露のないこと</td></tr>
<tr><td>温度（℃）</td><td colspan="2">５～35</td><td>０～50</td></tr>
<tr><td>湿度（%RH）</td><td colspan="2">20～80</td><td>10～80</td></tr>
<tr><td>高温湿球温度（℃）</td><td colspan="3">29</td></tr>
</table>

付録11　プリンタの制御について

本ページ以降では、FMモードをモード❶、F9450 モードをモード❷、ESC/P モードをモード❸に置き換えてお読み下さい。

付録12　インタフェース仕様

◆ インタフェースコネクタ

プリンタ側：レセプタクル：アンフェノール(DDK) 57-40360相当
ケーブル側：プラグ　　　：アンフェノール(DDK) 57-30360相当

◆ インタフェースケーブル

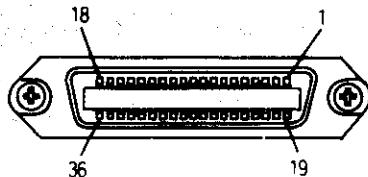
素　材：7/φ0.12（AWG28相当）以上
タイプ：シールド
長　さ：フラットケーブル：1.5m以下
　　　　ツイストケーブル：3.0m以下

◆ 信号レベル

ＬＯＷ　　0.0Ｖ～＋0.4Ｖ
ＨＩＧＨ　＋2.4Ｖ～＋5.0Ｖ

◆ データ転送方式

8ビットパラレル

◆ コネクタピン配列

インタフェースコネクタ（36ピン）

●FMモード／F9450モード

ピンNo.	信　号	ピンNo.	信　号
1	*DSTB	19	*DSTB-RET
2	DATA 1	20	DATA 1-RET
3	DATA 2	21	DATA 2-RET
4	DATA 3	22	DATA 3-RET
5	DATA 4	23	DATA 4-RET
6	DATA 5	24	DATA 5-RET
7	DATA 6	25	DATA 6-RET
8	DATA 7	26	DATA 7-RET
9	DATA 8	27	DATA 8-RET
10	*ACKNLG	28	*ACKNLG-RET
11	BUSY	29	BUSY-RET
12	PE	30	*INPRM-RET
13	SLCT	31	*INPRM
14	±0V(RINF1)	32	*FAULT
15	OSCXT(RINF2)	33	LD(RINF3)
16	SG	34	*EXPRM
17	FG	35	NC
18	+5V	36	SG

注１）-RET信号は、すべてSGに接続されています。
２）（　）内の信号は、ステータス出力です。
３）“*”は、負論理信号であることを示します。

●入力信号の説明

DATA 1~8　プリンタの受信データです。
“H”で信号あり、“L”で信号なしです。

*DSTB　DATA1~8を読み込むためのストローブ信号です。
定常状態では“H”です。“H”から“L”になるとき、データを読み込みます。

*INPRM　プリンタを初期状態にする信号です。
初期状態については、　　ページを参照してください。
実行中の動作が終了した後、プリンタの初期化を行います。
定常状態では“H”です。“H”から“L”になるとき、実行中の動作を正常に終了し、“L”から“H”になるとき、初期化します。
*EXPRMとの相違点は、実行中の動作が終了した後に初期化を行うことと、外字登録が保持されることです。

*EXPRM　プリンタを初期状態にする信号です。
外字登録データはすべてクリアされます。
動作中でもプリンタの初期化を行います。
初期状態については、　　ページを参照してください。
定常状態では“H”です。“H”から“L”になるとき、実行中の動作を中断し、“L”から“H”になるとき、初期化を開始します。

● 出力信号の説明

*ACKNLG　*DSTBに対する応答信号です。
データ入力完了時に出力される負のパルス信号です。

PE　用紙切れを通知する信号です。
用紙が残り少なくなると、この信号は“H”になり、「用紙切れ」ランプが点灯します。
オンライン状態のときに、プリンタ内に用紙がなくなり、プリンタ動作コマンドを受信すると、動作終了後、オフライン状態になり、ブザーが鳴動します。
上記の状態で用紙を新たにセットすると、この信号は“L”になり、「用紙切れ」ランプが消灯します。このとき、DC1コードは無効です。
この後、［オンライン］を押すと、オンライン状態に戻ります。（エラーがない場合）

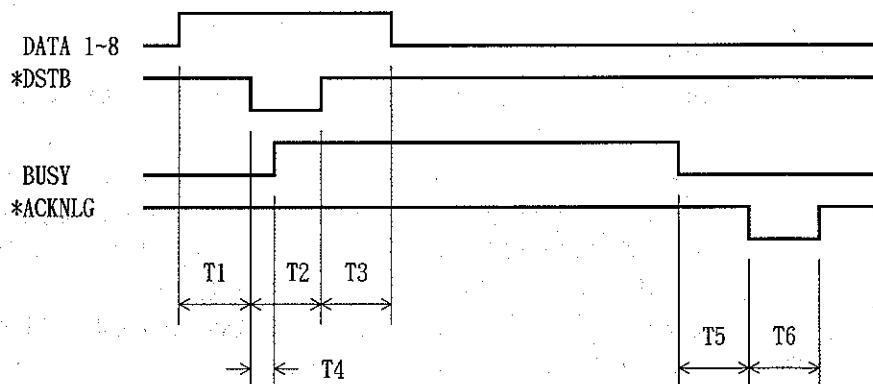
BUSY　プリンタのビジー状態を通知する信号です。
この信号が“H”のとき、プリンタはビジー状態で、データは受信できません。ただし、DC3コードによるオフライン状態のときは、DC1コードを受信できます。
以下の状態のとき、この信号は“H”です。
　受信データ処理中、プリンタエラー状態、オフライン状態

SLCT　プリンタのオンライン、オフライン状態を通知する信号です。
この信号が“L”のときはオフライン状態を、“H”のときはオンライン状態を示します。
次の動作で、オフライン状態になります。
- オンライン状態で［オンライン］を押したとき、またはDC3コードを受信したとき
- 電源投入、または*EXPRM、*INPRMコマンド受信により、初期化動作中にアラーム、用紙無しを検出したとき
- 印字動作中に、用紙無し、スペースエラーを検出したとき

次の動作で、オンライン状態になります。
- オフライン状態で［オンライン］を押したとき
- 電源投入、または*EXPRM、*INPRMコマンド受信による初期化動作が終了した後、アラームでなく用紙がセットされているとき
- オフライン状態でDC1コードを受信したとき
（ただし、［オンライン］押下、および用紙無し、スペースエラーを検出してオフライン状態になったときは無効です。）

*FAULT　アラーム状態、オフライン状態を通知する信号です。
この信号が“L”のときは、アラーム状態、オフライン状態です。

*±OV(RINE1)、OSCXT(RINF2)、LD(RINF3)
プリンタのエラー状態を通知する信号です。

●タイミングチャート

T1, T2, T3 ≧ 1μs
T4 < 4μs
T5 < 6μs
T6 < 5μs

●ESC/Pモード

ピンNo.	信　号	ピンNo.	信　号
1	*STROBE	19	*STROBE-RET
2	DATA 1	20	DATA1-RET
3	DATA 2	21	DATA2-RET
4	DATA 3	22	DATA3-RET
5	DATA 4	23	DATA4-RET
6	DATA 5	24	DATA5-RET
7	DATA 6	25	DATA6-RET
8	DATA 7	26	DATA7-RET
9	DATA 8	27	DATA8-RET
10	*ACKNLG	28	*ACKNLG-RET
11	BUSY	29	BUSY-RET
12	PE	30	*INIT-RET
13	SLCT	31	*INIT
14	*AUTO FEED XT	32	*ERROR
15	NC	33	SG
16	SG	34	NC
17	FG	35	NC
18	NC	36	*SLCT IN

注1）-RET信号は、すべてSGに接続されています。
2）“*”は、負論理信号であることを示します。

●入力信号の説明

DATA 1~8　プリンタの受信データです。
　　　　　“H”で信号あり、“L”で信号なしです。

*STROBE　DATA1~8を読み込むためのパルス信号です。
　　　　　定常状態では“H”です。“H”から“L”になるとき、データを読み込みます。

*INIT　プリンタを初期状態にする信号です。
　　　　　初期状態については、　　ページを参照してください。
　　　　　“L”になるとプリンタは初期状態になります。

*SLCT IN　DC1/DC3を無効にする信号です。
　　　　　電源投入時に“L”になっていると、DC1/DC3コードが無効になります。

*AUTO FEED XT
　　　　　復帰改行する信号です。
　　　　　“L”になっていると、CRコードを受信して復帰改行します。

●出力信号の説明

*ACKNLG　*STROBEに対する応答信号です。
　　　　　データ入力完了時に出力される負のパルス信号です。

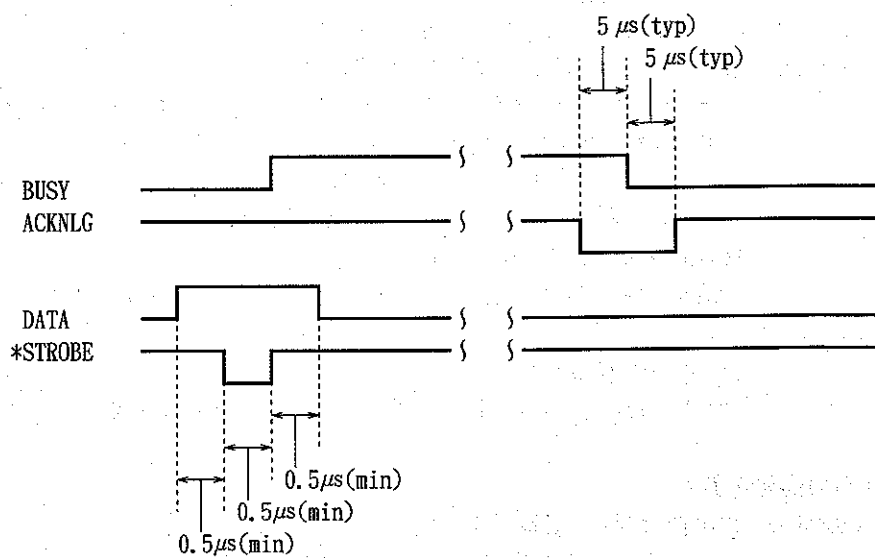
PE　用紙切れを通知する信号です。
　　　　　用紙が残り少なくなると、この信号は“H”になり、「用紙切れ」ランプが点灯します。

BUSY　プリンタのビジー状態を通知する信号です。
　　　　　この信号が“H”のとき、プリンタはビジー状態で、データは受信できません。以下の状態のとき、この信号は“H”です。
　　　　　受信データ処理中、アラーム状態、オフライン状態、電源投入時または *INIT信号を受信しての初期化動作中

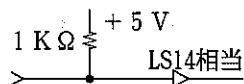
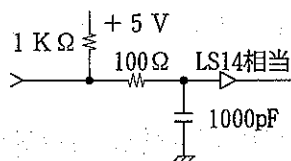
SLCT　常に“H”です。

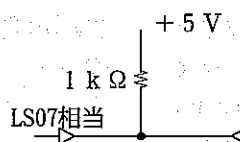
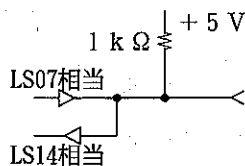
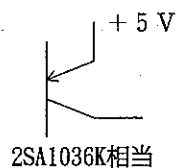
*ERROR　アラーム状態、オフライン状態を通知する信号です。
　　　　　この信号が“L”のときは、アラーム状態、オフライン状態です。

●タイミングチャート

5 μs(typ)
5 μs(typ)
BUSY
ACKNLG
DATA
*STROBE
0.5μs(min)
0.5μs(min)
0.5μs(min)

◆ インタフェース回路

●入力回路

ピンNo.	FMモード	ESC/Pモード
2～9	DATA 1～8	DATA 1～8

ピンNo.	FMモード	ESC/Pモード
1	*DSTB	*STROBE
31	*INPRM	*INIT
34	*EXPRM	NC

●出力回路

ピンNo.	FMモード	ESC/Pモード
10	*ACKNLG	*ACKNLG
11	BUSY	BUSY
12	PE	PE
13	SLCT	SLCT
15	RINF2	NC
32	*FAULT	*ERROR

ピンNo.	FMモード	ESC/Pモード
14	RINF1	*AUTO FEED XT
33	RINF3	ST

ピンNo.	FMモード	ESC/Pモード
18	+5V	NC

付録13　ＥＳＣ／Ｐモードの制限事項

このプリンタは、ＦＭモードとＦ９４５０モード、およびＥＳＣ／Ｐモードの３種類のプリンタの動作モードに対応しています。
ここでは、このプリンタをＥＳＣ／Ｐモードで運用するときの制限事項について説明します。

◆ サポートコマンド

このプリンタは、ＥＳＣ／Ｐ™ 24-J84に準拠していますが、印字方式、解像度の違いによりサポートしていないコマンドがあるので注意してください。(「ＥＳＣ／Ｐモードコマンド一覧表」(129ページ) 参照)

◆ プリンタの動作モードの切り替え

このプリンタは、ＦＭモードとＥＳＣ／Ｐモードを自動的に切り替えます（Ｆ９４５０モードは、自動的には切り替わりません）
また、電源投入時のプリンタの動作モードをＦＭモードまたは、ＥＳＣ／Ｐモードに設定することができます。（50ページ参照）

◆ ソフトウェアの設定

付属の多目的プリンタドライバ／ライブラリセット内の多目的プリンタドライバを、Windows®の「コントロールパネル」の「プリンタの設定」を使用し、追加／選択を行ってください。
詳細については、多目的プリンタドライバフロッピィディスクに入っているソフトウェア説明書およびユーザーズマニュアルをお読みください。

	ソフトウェア説明書	ユーザーズマニュアル
Windows 3.1	README.DOC	README.WRI
Windows 95	README.TXT	補足.TXT F5CMILIB.DOC（プリンタ制御ライブラリ）
Windows NT3.5	README.TXT	README.WRI
Windows NT4.0	README.TXT	補足.TXT F5CMILIB.DOC（プリンタ制御ライブラリ）

付録14　初期状態

付14.1　ＦＭモード

電源投入時、*EXPRM／*INPRM受信時、およびリセットコマンド（RIS/RBS)受信時の初期状態を下表に示します。

	電源投入、*EXPRM	*INPRM、ﾘｾｯﾄｺﾏﾝﾄﾞ
解像度	180dpi	同　左
行受信バッファ	クリア	〃
左端、右端の設定	左端＝左端１ ＝左端２ ＝1ﾄﾞｯﾄ（始端） 右端＝2448ﾄﾞｯﾄ （終端）	〃
タブ設定（水平，垂直）	すべて解除	〃
ページ長	11インチ	〃
スキップパーフォレーション行	０行	〃
改行ピッチ	1/6インチ	〃
書　体（ＡＮＫ）	ドラフト	〃
ＡＮＫ文字ピッチ	1/10インチ	〃
ＡＮＫ文字サイズ	標準	〃
ＡＮＫアンダーライン	なし	〃
スーパ／サブスクリプト指定	解除	〃
プロポーショナル指定	解除	〃
プロポーショナル空白幅	1/10インチ	〃
書　体	明朝／ゴシック（注）	〃
漢字指定	ＡＮＫモード	〃
漢字文字ピッチ	3/20インチ	〃
漢字縦書き	横書き	〃
漢字縦書き時の文字回転	物理的に左90°回転	〃
半角縦書きの制御	２文字ペア	〃
漢字アンダーライン	なし	〃
漢字文字サイズ	標準	〃
漢字縦拡大の基準	上端合わせ	〃
罫線接続	接続しない	〃
漢字未定義コード	■印字	〃
外字登録	すべてクリア	保　持

注）機能設定の「書体」の設定によります。

付14.2 ESC／Pモード

電源投入時、*INIT受信時、およびリセットコマンド(ESC@) 受信時の 初期状態を下表に示します。

	電源投入、*INIT	ESC@
ページ先頭位置	初期化時に印字ヘッドのある位置	同　左
印刷バッファ	クリア	〃
メカニズム	印字ヘッドをホームポジションに移動	しない
ダウンロード文字 外字定義文字	クリア	クリアしない
ページ長	11インチ　(注1)	
ミシン目スキップ	解除　(注1)	
右マージン	136桁(10CPIの文字幅による)	
左マージン	0	
改行量	1/6 インチ／行　(注1)	
水平タブ位置	8文字ごとの水平タブ	
垂直タブ位置	無指定	
文字ピッチ	10文字／インチ　(注1)	
プロポーショナル	解除	
英数カナ文字書体	クーリエ　(注1)	
文字品位	高品位　(注1)	
国際文字選択	日本　(注1)	
文字コード表	カタカナコード表　(注1)	
文字間スペース量	0	
文字装飾	解除	
縮小	解除　(注1)	
漢字モード	解除	
漢字書体	明朝体　(注1)	
縦書き／横書き	横書き	
全角文字／半角文字／¼角文字	全角文字	
全角漢字の左右スペース量	左スペース量：0　右スペース量：3	
半角漢字の左右スペース量	左スペース量：0　右スペース量：2	
1/4角文字の左右スペース量	左スペース量：0　右スペース量：2	
漢字装飾	解除	
単方向印字	解除　(注1)	
漢字高速印字	解除　(注2)	

注1）機能設定の内容により、初期状態が異なります。上記は、機能設定が出荷時の状態の場合です。

注2）ただし、[高速モード] により高速印字モードにしていた場合、ESC@受信では高速印字を解除しません。

付14.3　Ｆ９４５０モード

電源投入時、*EXPRM／*INPRM受信時、およびリセットコマンド（RIS/RBS)受信時の初期状態を下表に示します。

	電源投入、*EXPRM	*INPRM
行受信バッファ	クリア	〃
拡大指定	クリア	〃
改行数カウンタ	クリア	〃
ページ長	11インチ	〃
改行ピッチ	1/6インチ	〃
文字ピッチ	20（標準）	〃
イメージ指定	クリア	〃
正方向印字指定	クリア	〃
オンラインスイッチ動作指定（注１）	クリア	〃
高速印字指定	クリア	〃（注２）
プリンタ動作終了確認指定（注３）	クリア	〃
横罫線間引き指定	クリア	〃
色指定	黒	〃
漢字指定	クリア	〃
サイコロ指定	クリア	〃
倍角印字指定	クリア	〃
縦書き印字指定	クリア	〃
罫線接続指定	クリア	〃
縦倍角印字指定	クリア	〃
アンダーライン挿入指定	クリア	〃

	電源投入、*EXPRM	*INPRM
漢字修飾指定	クリア	同　左
漢字縦拡大の基準	上端合わせ	〃
半角文字縦書き指定	クリア	〃
罫線接続指定	横方向	〃
半角指定	標　準	〃
外字登録	クリア	保　持
外字登録モード	クリア	同　左（注４）
縦罫線幅指定（注５）	クリア	〃
漢字文字間隔指定	$P_1=0$, $P_2=3$	〃
半角CGのページ指定	標準	〃

注１：オンラインスイッチの動作指定は、印字動作を終了するとクリアされます。
注２：操作パネルのスイッチによる高速印字指定は、解除されません。
注３：プリンタ動作終了確認指定は、*ACKNLG出力のときクリアされます。
注４：外字登録モード中に*INPRMを受信すると、登録中の外字データはクリアされます。
注５：縦罫線幅指定は、印字指令を受信するとクリアされます。

付録15　コマンド一覧表

本プリンタで使用できるコマンドについて、簡単に説明します。ＦＭモードのコマンドの詳細は、別売の「ＦＭプリンタシーケンス リファレンスマニュアル（シリアルプリンタ編)」(80HP-0700-「 」)をご覧ください。

NOTE！

■本プリンタでは、１インチ以上の逆改行を行わないでください。これを行うと、印字が乱れたり、用紙づまりの原因になったりします。
■単票用紙の場合、逆改行のトータル量は1/3インチ以下とします。

◆ 表の見方

- ＜　　＞$_{16}$内の文字は16進表記です。
- コマンド欄の記号は、次のコードを意味します。
  ＥＳＣ＝＜１Ｂ＞$_{16}$　　ＣＳＩ＝＜１Ｂ＞$_{16}$＋＜５Ｂ＞$_{16}$
  ＣＥＸ＝＜１Ｃ＞$_{16}$　　ＰＵＩ＝＜１Ｂ＞$_{16}$＋＜５１＞$_{16}$
- “␣”は、スペース（空白<20>$_{16}$）を示します。
- Pa、P_1、P_2、…、Pnはパラメータを示します。

付15.1　ＦＭモードコマンド一覧表

このプリンタは、基本ピッチが1/180インチです。ＦＭモードでは180dpiモードで動作します。また、このプリンタのドット位置は次のとおりです。

始端：１ドット
終端：2448ドット
ＦＭモードのコマンドは、下表のとおりです。

機能名称		名　称		コマンド	機　能	※
装置制御	リセット	RIS	リセット	ESC+c	プリンタを初期状態にします。初期状態については、「初期状態」(119ページ)を参照してください。	○
		RBS	リセット	CEX+]		
	動作ﾓｰﾄﾞ設定	DCH	解像度変更指定	PU1+Pa+!+A	解像度を変更します。	×

※ 本欄の記号は次の意味を表します。
○：本プリンタで使用できる　　×：本プリンタではサポートしていない

機能名称		名称		コマンド	機能	※
装置制御	装置制御	DC1	ﾃﾞﾊﾞｲｽ•ｺﾝﾄﾛｰﾙ1	<11>$_{16}$	オンライン状態にします。	○
		DC3	ﾃﾞﾊﾞｲｽ•ｺﾝﾄﾛｰﾙ3	<13>$_{16}$	印字後、オフライン状態にします。	
		PDIR	印字方向指定	PU1+Pa+␣+`	印字方向を指定します。 Pa＝0　両方向印字指定（初期値） 　　1　片方向印字指定	○
		HSPR	高速印字指定	PU1+Pa+␣+ー	高速印字を指定します。 Pa＝0　通常印字（初期値） 　　1　高速印字	
		BEL	ベ　ル	<07>$_{16}$	ブザーが鳴ります。 機能設定の「ブザー」の設定が鳴動しないに設定してある場合は無効です。	○
		CAN	抹　消	<18>$_{16}$	バッファ内のデータをクリアします。	
		DEL	削　除	<7F>$_{16}$	1文字削除します。	
ページ制御	用紙制御	CSF	カットシート フィーダ制御	PU1+Pa+␣+[	カットシートフィーダの動作（吸入・排出）、吸入する用紙の種類と吸入口を指定します。 Pa＝0　用紙を吸入 　　1　用紙を排出 　　10　一般紙　（上端余白約22.0mm)(注) 　　11　はがき縦（上端余白約12.7mm) 　　12　はがき横（上端余白約 9.7mm) 　　20　無効 　　21　無効 　　22　無効	○
		CSF2	カットシート フィーダ制御2	PU1+Pa+␣+¥	カットシートフィーダの自動給紙を指定します。 Pa＝0　自動給紙を解除 　　3　自動給紙を指定	
	印字領域	SPF	自動改ページ指定	PU1+Pa+␣+K	スキップパーフォレーション行を指定します。	○
		LMRG	左端指定	PU1+P1+;+P2+␣+Q	左端位置を指定します。	
	ページ長設定	PGL1	ページ長指定1	PU1+Pa+␣+A	行単位でページ長を指定します。	○
		PGL2	ページ長指定2	PU1+Pa+␣+B	インチ単位でページ長を指定します。	

※ 本欄の記号は次の意味を表します。

○：本プリンタで使用できる　　×：本プリンタではサポートしていない

注）上端余白とは、用紙の先端から印字開始行の文字上端までのことをいいます。

機能名称		名称		コマンド	機能	※
印字位置制御	基本制御	CR	復　帰	<0D>$_{16}$	印字後、受信位置を同一行の左端にします。	○
		BS	後　退	<08>$_{16}$	印字後、受信位置を１文字分後退します。	
		LF	改　行	<0A>$_{16}$	印字後、受信位置を次の行の左端にします。	
		NEL	復　改	ESC+E		
		NEL	復　改	CEX+@		
		FF	改ページ	<0C>$_{16}$	印字後、受信位置を次のページの左端にします。	
	ピッチ制御	CP	漢字文字ﾋﾟｯﾁ指定	CEX+$+Pa	漢字文字ピッチを指定します。	○
		LP	改行ﾋﾟｯﾁ指定	CEX+%+Pa	改行ピッチを指定します。	
		LP2	改行ﾋﾟｯﾁ指定２	PU1+P1+;+P2+␣+G	P1／P2インチで改行ピッチを指定します。	
		SPI	改行ﾋﾟｯﾁ／ANK文字ﾋﾟｯﾁ指定	CSI+P1+;+P2+␣+G	改行ピッチおよびＡＮＫ文字ピッチを指定します。	
	タブ位置設定	HTS	水平タブセット	ESC+H	現在位置に水平タブストップを設定します。	○
		SCT	水平タブセット	CEX+F		
		STF	水平タブ位置指定	CEX+#+P1+…+Pn	水平タブストップを指定します。	
		HTSA	水平タブ位置指定	CSI+P1+;+ … +Pn+␣+N		
		VTS	垂直タブセット	ESC+J	現在行に垂直タブストップを設定します。	
		SLT	垂直タブセット	CEX+H		
		VTSA	垂直タブ位置指定	PU1+P1+;+ … +Pn+␣+@	垂直タブストップを指定します。	
	タブ位置解除	RCT	水平タブリセット	CEX+G	現在位置の水平タブストップを解除します。 ＴＢＣでPa＝０を指定したときと同じです。	○
		RLT	垂直タブリセット	CEX+I	現在行の垂直タブストップを解除します。 ＴＢＣでPa＝１を指定したときと同じです。	
		TBC	タブクリア	CSI+Pa+g	タブストップを解除します。 Pa＝０　現在位置の水平タブストップを解除（ＲＣＴと同じ）（初期値） １　現在行の垂直タブストップを解除（ＲＬＴと同じ） ３　すべての水平タブストップを解除 ４　すべての垂直タブストップを解除	

機能名称		名　称		コマンド	機　能	※
印字位置制御	タブ移動	HT	水平タブ	<09>$_{16}$	受信位置を、次の水平タブストップに進めます。	○
		CHBT	水平逆タブ	CEX+D	印字後、受信位置を手前の水平タブストップにします。	
		HPA	絶対水平タブ	CSI+Pa+'	受信位置を指定した位置にします。	
		HPA2	絶対水平タブ２	PU1+Pa+␣+P	受信位置を指定します。	
		HPR	相対水平タブ	CSI+Pa+a	受信位置を指定した分だけ進めます。	
		PS	指定間隔	CEX+!+Pa		
		HPB	相対水平逆タブ	CSI+Pa+j	同一行内で、指定した分だけ受信位置を戻します。	
		VT	垂直タブ	<0B>$_{16}$	印字後、受信位置を次の垂直タブストップにします。	
		VPA	絶対垂直タブ	CSI+Pa+d	印字後、受信位置を指定した行の左端にします。（注）	
		VPR	相対垂直タブ	CSI+Pa+e	印字後、受信位置を指定した行の左端にします。	
		SAP	動作位置指定	CEX+"+P1+P2	印字後、受信位置を指定した位置にします。（注）	
		HVP	動作位置指定	CSI+P1+;+P2+f		
	行組み	LC	行組み指定	CEX+)+P1+P2+P3+P4	右端、左端１、左端２を指定します。	○
		KNL1	漢字復改１	CEX+A	印字後、受信位置を次の行の左端１にします。	
		KNL2	漢字復改２	CEX+B	印字後、受信位置を次の行の左端２にします。	
		NPH	段　落	CEX+C	印字後、受信位置を次の行の左端から漢字１文字分進めます。	
文字印字制御	漢字/ANK	SCS	漢字指定	ESC+$+@	ＪＩＳ-78 漢字モードを指定します。	○
				ESC+$+B	ＪＩＳ-83 漢字モードを指定します。	
			ＡＮＫ指定	ESC+(+H	ＡＮＫモードを指定します。	

※ 本欄の記号は次の意味を表します。

○：本プリンタで使用できる　　×：本プリンタではサポートしてない

注）このプリンタは、逆改行動作に制限があります。（122ページ参照）　印字位置に誤差が生じたり、他のプリンタでは逆改行動作をできなかったり場合がありますので、逆改行動作を伴うコマンドは使用しないことをおすすめします。

機能名称		名称		コマンド	機能	※
文字印字制御	漢字/ANK	TF	書体指定	CEX+(+P1+P2	ANK文字と漢字文字の書体を指定します。 ・レギュラ文字はドラフト文字より印字速度が低下します。 ・レギュラ文字で文字ピッチを1/10インチ未満にすると文字の右側が欠けることがあります。 （表）　｜ $P_1=0$ (ANK) ｜ $P_1=1$ (漢字) $P_2=0$ ｜ ドラフト ｜ 明朝 ｝初期値 $P_2=1$ ｜ レギュラ ｜ ゴシック	○
		HSS2	半角指定２	PU1+Pa+␣+｜	１バイト半角文字を指定します。 Pa＝0　標準文字（ANK文字）（初期値） 　　1　半角文字	
	プロポーショナル	SPS	欧文ﾋﾟｯﾁ処理開始	CEX+T	プロポーショナル印字を指定します。	○
		EPS	欧文ﾋﾟｯﾁ処理終了	CEX+U	プロポーショナル印字を解除します。	
	上つき／下つき文字	SSP	上つき文字開始	CEX+N	上つき文字を指定します。	○
		ESP	上つき文字終了	CEX+O	上つき文字を解除します。	
		SSB	下つき文字開始	CEX+P	下つき文字を指定します。	
		ESB	下つき文字終了	CEX+Q	下つき文字を解除します。	
	拡大／縮小	KGM	漢字拡大印字指定	CEX+'+P1+P2	漢字文字の拡大（縮小）印字のサイズを指定します。 P_1, P_2 の範囲　50, 100, 200%	○
		GSM	ANK倍幅拡大印字指定	CSI+P1+;+P2+␣+B	ANK文字の倍幅拡大印字を指定します。縦方向に100%、横方向に100、200%を指定できます。	

<table>
<tr><th colspan="2">機能名称</th><th colspan="2">名　称</th><th>コマンド</th><th>機　能</th><th>※</th></tr>
<tr><td rowspan="8">文字印字制御</td><td rowspan="2">強調</td><td>HL</td><td>ｶﾗｰ／
漢字ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝ 指定</td><td>CEX+*+Pa</td><td>漢字アンダーラインを指定します。
Pa＝0　通常印字（初期値）
　　4　漢字アンダーライン
　　10
　　13　無　効
　　15
　　16</td><td rowspan="2">○</td></tr>
<tr><td>SGR</td><td>ｶﾗｰ／
ANKｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝ 指定</td><td>CSI+Pa+m</td><td>ＡＮＫアンダーラインを指定します。
Pa＝0　通常印字（初期値）
　　4　ＡＮＫアンダーライン
　　30
　　33　無　効
　　35
　　36</td></tr>
<tr><td rowspan="4">縦書き
横書き</td><td>VWF</td><td>漢字縦書き指定</td><td>CEX+J</td><td>漢字の縦書きを指定します。</td><td rowspan="4">○</td></tr>
<tr><td>VWF2</td><td>漢字縦書き指定２</td><td>PU1+Pa+␣+q</td><td>漢字縦書き時の文字の回転の扱いを指定します。
Pa＝0　物理的に90度回転（初期値）
　　1　パターンによる最適変換</td></tr>
<tr><td>HWF</td><td>漢字横書き指定</td><td>CEX+K</td><td>漢字の横書きを指定します。</td></tr>
<tr><td>HVWF</td><td>半角文字縦書き指定</td><td>PU1+Pa+␣+p</td><td>漢字縦書き時の半角文字の扱いを指定します。
Pa＝0　２文字ペア（初期値）
　　1　１文字中心</td></tr>
<tr><td rowspan="3">その他</td><td>KC</td><td>罫線接続指定</td><td>PU1+Pa+␣+t</td><td>罫線接続を指定します。
Pa＝0　接続しない（初期値）
　　1　接続する</td><td rowspan="3">○</td></tr>
<tr><td>KUDC</td><td>漢字未定義ｺｰﾄﾞ</td><td>PU1+Pa+␣+x</td><td>漢字未定義コードの扱いを指定します。
Pa＝0　■印字（初期値）
　　1　漢字スペース</td></tr>
<tr><td>TSS</td><td>スペース幅指定</td><td>CSI+Pa+␣+E</td><td>プロポーショナル文字のときの、スペースコードの幅を指定します。</td></tr>
</table>

※ 本欄の記号は次の意味を表します。
○：本プリンタで使用できる　　×：本プリンタではサポートしていない

機能名称			名　称	コマンド	機　能	※
イメージデータ印字	イメージ処理	NIMG	イメージ転送	PU1+Pa+␣+W+ﾃﾞｰﾀ	イメージを印字します。	○
		SIMG	単密度倍幅イメージ転送	PU1+Pa+␣+V+ﾃﾞｰﾀ	単密度倍幅イメージを印字します。	
		DIMG	倍幅イメージ転送	PU1+Pa+␣+X+ﾃﾞｰﾀ	倍幅イメージを印字します。	
外字登録	外字登録	CPT	外字登録	CEX+2+0+P1+P2 +D1+…+D144	24×24ドットの、ユーザ定義文字を登録します。	○
		CPT2	外字登録2	CEX+2+1+P1+P2 +D1+…+D576	48×48ドットの、ユーザ定義文字を登録します。	×

【非推奨コマンド】

以下のコマンドは逆改行動作を伴います。

このプリンタは、逆改行動作に制限があります。(122ページ参照)　印字位置に誤差が生じたり、他のプリンタでは逆改行動作をできない場合がありますので、以下のコマンドは使用しないことをおすすめします。

機能名称			名　称	コマンド	機　能	※
非推奨コマンド	逆改行タブ	LBT	垂直逆タブ	CEX+E	印字後、受信位置を手前の垂直タブストップの左端にします。	○
		VPB	相対垂直逆タブ	CSI+Pa+k	印字後、指定した行だけ逆改行して受信位置を左端にします。	
	印字位置	KSM	漢字ﾓｰﾄﾞｾｯﾄ	CEX+ー+t	文字中心合わせを指定します。	○
		KRM	漢字ﾓｰﾄﾞﾘｾｯﾄ	CEX+.+t	文字下端合わせを指定します。	
		KUPF	漢字基準線指定	PU1+Pa+␣+d	文字中心／下端／上端合わせを指定します。	

付15.2 ＥＳＣ／Ｐモードコマンド一覧表

ＥＳＣ／Ｐモードコマンドは、下表のとおりです。

機能名称		名　称	コマンド	機　能
書式設定・実行	印字領域設定	行単位ページ長設定	ESC＋C＋Pa	行単位でページ長を設定します。
		インチ単位ページ長設定	ESC＋C＋NUL＋Pa	インチ単位でページ長を設定します。
		ミシン目スキップ設定	ESC＋N＋Pa	ページ長下端からのミシン目スキップ位置を設定します。
		ミシン目スキップ解除	ESC＋O	ミシン目スキップ設定を解除します。
		右マージン設定	ESC＋Q＋Pa	右マージン位置を桁数で設定します。
		左マージン設定	ESC＋l＋Pa	左マージン位置を桁数で設定します。
	改行量設定	1/8インチ改行量指定	ESC＋0	改行量を1/8インチに設定します。
		1/6インチ改行量指定	ESC＋2	改行量を1/6インチに設定します。
		n/180インチ改行量指定	ESC＋3＋Pa	改行量をPa/180インチに設定します。
		n/60インチ改行量指定	ESC＋A＋Pa	改行量をPa/60インチに設定します。
		n/360インチ改行量指定	ESC＋＋＋Pa	改行量をPa/360インチに設定します。
	タブ設定	垂直タブ位置設定	ESC＋B＋P_1＋P_2＋… P_n＋NUL	ページ先頭行からの垂直タブ位置を設定します。
		水平タブ位置設定	ESC＋D＋P_1＋P_2＋… P_n＋NUL	左マージン位置からの水平タブ位置を設定します。
	印字・紙送り	印字復帰	CR	バッファ内のデータを印字後、受信位置を同一行の左マージン位置にします。
		改行	LF	バッファ内のデータを印字後、現在の改行ピッチに従って受信位置を次行の左マージン位置にします。
		改ページ	FF	バッファ内のデータを印字後、設定されているページ長にしたがって改ページします。
		n/180インチ順方向紙送り	ESC＋J＋Pa	1/180インチ単位で、受信位置を現在位置からの移動量で指定します。

機能名称			名　称	コマンド	機　能
書式設定・実行		印字位置設定	水平タブ実行	HT	受信位置を同一行の次の水平タブ位置へ移動します。
			垂直タブ実行	VT	バッファ内のデータを印字後、受信位置を次の垂直タブ位置の左マージン位置へ移動します。
			後退	BS	受信位置を直前の文字の文字ピッチに従って１文字分左へ移動します。
			絶対位置指定	ESC＋＄＋P_1＋P_2	受信位置を左マージン位置からの移動量で指定します。
			相対位置指定	ESC＋￥＋P_1＋P_2	受信位置を現在位置からの移動量で指定します。
テキスト処理	ＡＮＫ文字	文字セット	１２ＣＰＩ指定	ESC＋M	ＡＮＫ文字のピッチを12CPIに設定します。
			１０ＣＰＩ指定	ESC＋P	ＡＮＫ文字のピッチを10CPIに設定します。
			１５ＣＰＩ指定	ESC＋g	ＡＮＫ文字のピッチを15CPIに設定します。
			ﾌﾟﾛﾎﾟｰｼｮﾅﾙ指定／解除	ESC＋ｐ＋Pa	ﾌﾟﾛﾎﾟｰｼｮﾅﾙ印字の指定、解除を行います。
			国際文字選択	ESC＋R＋Pa	各国別の文字セットを選択します。
			ｽｰﾊﾟ/ｻﾌﾞｽｸﾘﾌﾟﾄ指定	ESC＋S＋Pa	ＡＮＫ文字のｽｰﾊﾟｰ/ｻﾌﾞｽｸﾘﾌﾟﾄを指定します。
			ｽｰﾊﾟ/ｻﾌﾞｽｸﾘﾌﾟﾄ解除	ESC＋T	ｽｰﾊﾟｰ/ｻﾌﾞｽｸﾘﾌﾟﾄの指定を解除します。
			文字品位選択	ESC＋ｘ＋Pa	ＡＮＫ文字の文字品位を指定します。
			書体選択	ESC＋ｋ＋Pa	ＡＮＫ文字の書体を指定します。
			文字コード表選択	ESC＋ｔ＋Pa	ＡＮＫ文字のコード表を選択します。
		文字定義	ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ文字ｾｯﾄ指定／解除	ESC ＋％＋Pa	ＡＮＫ文字のダウンロード文字セットの指定、解除を行います。
			ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ文字定義	ESC＋＆＋NUL＋P_1＋P_2＋｛Pa_1＋Pb_1＋Pc_1＋D_1～Dn｝×n	ダウンロード文字を定義するコードを指定し、定義開始コードおよび定義終了コードを指定します。
			文字セットコピー	ESC＋：＋NUL＋P_1＋P_2	ダウンロード文字セットへコピーする書体を選択します。

機能名称			名　称	コマンド	機　能
テキスト処理	ANK文字	文字ピッチ調整	文字間スペース量設定	ESC+␣+Pa	ANK文字幅に付加するスペース量を指定します。
		装飾	縮小指定	SI	ANK文字の縮小印字を指定します。
			縮小指定	ESC+SI	
			縮小解除	DC2	ANK文字の縮小印字指定を解除します。
			アンダーライン指定／解除	ESC+－+Pa	ANK文字のアンダーラインの指定、解除を行います。
			縦倍拡大指定／解除	ESC+w+Pa	ANK文字の縦倍拡大の指定、解除を行います。
	共通	装飾	自動解除付き倍幅拡大指定	SO	ANKおよび漢字文字の自動解除付き倍幅拡大を指定します。
			自動解除付き倍幅拡大指定	ESC+ SO	
			自動解除付き倍幅拡大解除	DC4	ANKおよび漢字文字の自動解除付き倍幅拡大の指定を解除します。
			倍幅拡大指定／解除	ESC+W+Pa	ANKおよび漢字文字の倍幅拡大の指定、解除を行います。
			強調指定	ESC+E	ANKおよび漢字文字の強調文字を指定します。
			強調解除	ESC+F	ANKおよび漢字文字の強調文字指定を解除します。
			二重印字指定	ESC+G	ANKおよび漢字文字の二重印字を指定します。
			二重印字解除	ESC+H	ANKおよび漢字文字の二重印字指定を解除します。
			自動解除付き倍幅拡大指定	FS+SO	ANKおよび漢字文字の自動解除付き倍幅拡大を指定します。
			自動解除付き倍幅拡大解除	FS+DC4	ANKおよび漢字文字の自動解除付き倍幅拡大の指定を解除します。
			一括指定	ESC+！+Pa	ANK文字および漢字の文字修飾を一括指定します。

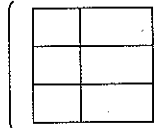
機能名称			名　称	コマンド	機　能
テキスト処理	共通		イタリック指定	ESC+４	ＡＮＫおよび漢字文字のイタリック印字を指定します。
			イタリック解除	ESC+５	ＡＮＫおよび漢字文字のイタリック印字指定を解除します。
			文字スタイル選択	ESC+ｑ+Pa	ＡＮＫおよび漢字文字の文字スタイルを選択します。
	漢字	装飾	縦書き指定	FS+Ｊ	漢字文字の縦書きを指定します。
			横書き指定	FS+Ｋ	漢字文字の横書きを指定します。
			半角縦書き２文字指定	FS+Ｄ	漢字文字２文字の半角組み文字を指定します。
			４倍角指定／解除	FS+Ｗ+Pa	漢字文字の４倍角の指定、解除を行います。
			漢字ｱﾝﾀﾞｰﾗｲﾝ指定／解除	FS+－+Pa	漢字アンダーラインの指定、解除を行います。
			漢字一括指定	FS+！+Pa	漢字文字およびＡＮＫ文字の文字修飾を一括指定します。
		文字セット	漢字モード指定	FS+＆	漢字モードを指定します。
			漢字モード解除	FS+.	漢字モードの指定を解除します。
			半角文字指定	FS+SI	漢字文字の半角印字を指定します。
			半角文字解除	FS+DC2	漢字文字の半角印字指定を解除します。
			１／４角文字指定	FS+ｒ+Pa	漢字文字の1/4角文字の印字を指定します。
			漢字書体選択	FS+ｋ+Pa	漢字文字の書体を選択します。
		文字定義	外字定義	FS+２+P_1+P_2+D_1〜D_{72}	外字登録コード、登録パターンを指定します。
		文字ピッチ調整	全角文字スペース量設定	FS+Ｓ+P_1+P_2	漢字全角文字に付加するスペース量を指定します。
			半角文字スペース量設定	FS+Ｔ+P_1+P_2	漢字半角文字および1/4角文字に付加するスペース量を指定します。
			半角文字ｽﾍﾟｰｽ量補正	FS+Ｕ	漢字半角文字のスペース量を２文字ごとに補正します。
			半角文字ｽﾍﾟｰｽ量補正解除	FS+Ｖ	漢字半角文字のスペース量補正の指定を解除します。

機能名称		名　称	コマンド	機　能
イメージ処理		8 ﾄﾞｯﾄ単密度ﾋﾞｯﾄｲﾒｰｼﾞ	ESC＋K＋P_1＋P_2＋D_1～Dn	8 ビット単密度のビットイメージを指定します。
		8 ﾄﾞｯﾄ倍密度ﾋﾞｯﾄｲﾒｰｼﾞ	ESC＋L＋P_1＋P_2＋D_1～Dn	8 ビット倍密度のビットイメージを指定します。
		8 ﾄﾞｯﾄ倍速倍密度ﾋﾞｯﾄｲﾒｰｼﾞ	ESC＋Y＋P_1＋P_2＋D_1～Dn	8 ビット倍速倍密度のビットイメージを指定します。
		8 ﾄﾞｯﾄ 4 倍密度ﾋﾞｯﾄｲﾒｰｼﾞ	ESC＋Z＋P_1＋P_2＋D_1～Dn	8 ビット 4 倍密度のビットイメージを指定します。
		ビットイメージ選択	ESC＋＊＋Pa＋P_1＋P_2＋D_1～Dn	ビットイメージのモードおよびカラム数を指定します。
		ビットイメージ変換	ESC ＋？＋P_1＋P_2	8 ビット系のビットイメージ(ESC＋K, ESC＋L, ESC＋Y, ESC＋Z)のビットイメージを変換します。
補助機能	初期化	初期化	ESC ＋@	プリンタを初期状態にします。
	キャリッジ制御	単方向印字指定／解除	ESC ＋U＋Pa	単方向印字の指定、解除を行います。
		漢字高速印字指定／解除	FS＋ x ＋Pa	漢字高速印字の指定、解除を行います。
		リターンホーム	ESC ＋<	プリントヘッドを左端まで移動します。
	データ入力制御	デバイスコントロール 1	DC1	プリンタを選択状態にします。
		デバイスコントロール 3	DC3	プリンタを非選択状態にします。
		1 文字削除	DEL	直前のデータを 1 文字クリアします。
		データ抹消	CAN	バッファ内のデータをクリアします。
	ＣＳＦ制御	カットシートフィーダ制御	ESC ＋EM＋Pa	プリンタの給紙方法を選択します。
	ブザー	ブザー	BEL	ブザーを鳴動させます。

付15.3　Ｆ９４５０モードコマンド一覧表

Ｆ９４５０モードコマンドは、下表のとおりです。

(1)　ファンクションコード

コマンド名	コード	機　能
改行	<0A>$_{16}$	印字後、受信位置を次の行の左端にします。
改ページ	<0C>$_{16}$	印字後、受信位置を次のページの左端にします。
復帰	<0D>$_{16}$	印字後、受信位置を同一行の左端ににします。
ﾃﾞﾊﾞｲｽ･ｺﾝﾄﾛｰﾙ1	<11>$_{16}$	オンライン状態にします。
ﾃﾞﾊﾞｲｽ･ｺﾝﾄﾛｰﾙ3	<13>$_{16}$	オフライン状態にします。
抹消	<18>$_{16}$	バッファ内のデータをクリアします。
拡張制御コード	<1B>$_{16}$	以降に続くコードが拡張制御コードであることを示します。

注１）上記以外のファンクションコードを指定した場合の動作は、保証いたしません。
　２）拡張制御は、利用者管理となります。(システムプログラムは一切関知いたしません。)

(2) 拡張制御コード

コマンド名	コード	機　能
拡大文字 開始	ESC+<69>$_{16}$	以降に出力する文字を横方向に2倍に拡大します。
拡大文字 解除	ESC+<6A>$_{16}$	拡大文字指定を解除し、以降に出力する文字を通常文字とします。
全角モード ＯＮ	ESC+<6D>$_{16}$	以降に出力するコードがＪＥＦであることを示します。
全角モード ＯＦＦ	ESC+<6E>$_{16}$	全角モードを解除し、以降のコードがＪＩＳであることを示します。
縦打ちﾓｰﾄﾞ ＯＮ	ESC+<6F>$_{16}$	以降に出力する全角文字を反時計方向に90°回転します。半角文字は回転しません。
縦打ちﾓｰﾄﾞ ＯＦＦ	ESC+<70>$_{16}$	縦打ちモードを解除し、以降の文字を通常の向きに印字します。
キャラクタゼネレータ印字開始	ESC+<6F>$_{16}$	全角モード解除の状態では、以降に出力する文字はプリンタ内蔵のキャラクタゼネレータを使用して印字します。
キャラクタゼネレータ印字解除	ESC+<70>$_{16}$	キャラクタゼネレータ印字を解除します。
横印字 ピッチ指定	ESC+<60>$_{16}$+ Pa 横印字ﾋﾟｯﾁ指定 （８～１５）	横印字ピッチ指定は、ピッチ間隔を２進数で指定します。 Pa=8～15 ピッチ指定／１２０ インチ Ａ　Ｂ 印字文字
改行 ピッチ指定	ESC+<43>$_{16}$+ Pa 改行ピッチ指定 （行／インチ）	改行ピッチ指定は、１インチ当りの行数を２進数で指定します。 改行ピッチ指定値：3, 4, 6, 8, 12, 120

コマンド名	コード	機　　能
相対垂直タブ指定	ESC+<45>$_{16}$+Pa 改行指定数 （０～１２７）	改行指定数は、２進数で指定します。
正方向印字指定／解除	ESC+<4A>$_{16}$+Pa ⇩ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 指定時：１ 解除時：０	正方向印字指定とは通常時の両方向印字と異なり、必ず左から右へ印字することを意味します。 正方向印字指定／解除は、２進数で指定し、 指定時：最下位ビットを１ 解除時：最下位ビットを０ とします。
絶対水平タブ指定	ESC+<36>$_{16}$+Pa ⇩ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 101112131415 水平タブ指定 イメージプリンタの場合 ０：桁数指定 １：ドットカラム数指定	絶対水平タブ位置は、２進数で次のように指定します。 指定した位置は、その時点の印字ヘッドより右でなければなりません。 〔桁位置による指定〕 最上位ビット（ビット０）を０にして、以下のビットに桁位置を指定します。１桁は６／120インチとします。 〔ドットカラム位置による指定〕 最上位ビット（ビット０）を１にして、以下のビットにドットカラム位置を指定します。 ドットカラム位置：１～2448
相対水平タブ指定	ESC+<31>$_{16}$+Pa ⇩ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 101112131415 水平タブ指定 ０：桁数指定 １：ドットカラム数指定	相対水平タブ位置指定は、印字ヘッドの現在の位置からの移動量を２進数で指定します。 〔桁数による指定〕 最上位ビット（ビット０）を０にして、以下のビットに移動桁数を指定します。１桁は６／120インチとします。 移動桁数：０～271 〔ドットカラム数による指定〕 最上位ビット（ビット０）を１にして、以下のビットに移動ドットカラム数を指定します。 移動ドットカラム数：０～2447

<table>
<tr><th>コマンド名</th><th>コード</th><th>機　　能</th></tr>
<tr><td>罫線マスク指定</td><td>ESC+<7E>$_{16}$+Pa
マスクドット数指定
（0～7）</td><td>平角罫線文字パターンに対して、指定ドット数分だけ上下にマスクをかけます。マスクをかけられた部分は出力されません。

２４ドット　N×1.5
N×1.5
少数点以下切り捨て

この指定は、基本制御コードの出力によって解除されます。
マスク指定中に半角罫線文字以外を出力しないでください。</td></tr>
<tr><td>ＯＣＲ－Ｂ文字印字指定／解除</td><td>ESC+<4B>$_{16}$+Pa
ＯＣＲ－Ｂ文字解除：（00）$_{16}$
ＯＣＲ－Ｂ文字指定：（01）$_{16}$</td><td>以降で出力する半角文字コードをＯＣＲ－Ｂ文字で印字します。</td></tr>
<tr><td>横罫線のドット間引き印字指定／解除</td><td>ESC+<57>$_{16}$+Pa
横罫線間引き印字解除：（00）$_{16}$
横罫線間引き印字指定：（01）$_{16}$</td><td>以降に出力する横罫線を１ドットおきの間引きで印字します。</td></tr>
<tr><td>カラー指定</td><td>ESC+<58>$_{16}$+Pa
カラー指定
⇩
<table><tr><th>指定</th><th>色（カラー）</th></tr><tr><td>0</td><td>黒（ブラック）</td></tr><tr><td>1</td><td>赤（マゼンタ）</td></tr><tr><td>2</td><td>青（シアン）</td></tr><tr><td>3</td><td>紫（パープル）</td></tr><tr><td>4</td><td>黄（イエロー）</td></tr><tr><td>5</td><td>橙（オレンジ）</td></tr><tr><td>6</td><td>緑（グリーン）</td></tr></table></td><td>本コマントは無効です。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>コマンド名</th><th>コード</th><th>機　能</th></tr>
<tr><td>上端余白
指定
下端余白
指定</td><td>ESC+<37>$_{16}$+<02>$_{16}$+Pa
上端余白指定
（単位１／１２０インチ）</td><td>用紙吸入動作完了後の用紙上端余白を指定します。
指定値は、使用する用紙により次のように指定します。
この他の値を指定しても無効です。
<table>
<tr><th>用　紙</th><th>指定値</th><th>上端
余白</th><th>下端
余白</th></tr>
<tr><td>B5縦～
B4横</td><td>(6E)$_{16}$</td><td>21.2mm</td><td>8.5mm</td></tr>
<tr><td>はがき縦</td><td>(46)$_{16}$</td><td>12.7mm</td><td>8.5mm</td></tr>
<tr><td>はがき横</td><td>(38)$_{16}$</td><td>9.7mm</td><td>8.5mm</td></tr>
</table>
←用紙上端
上端余白
←印字中心
（印字ヘッド中心）
印字中心→
下端余白
用紙下端→</td></tr>
<tr><td>排 出</td><td>ESC+<37>$_{16}$+<0000>$_{16}$</td><td>ホッパまたは手動挿入口から吸入した用紙をスタッカへ送り出します。
先行吸入中の用紙があれば、先ページ用紙と先行吸入中の用紙２枚を排出します。</td></tr>
<tr><td>吸 入</td><td>ESC+<37>$_{16}$+<01>$_{16}$+Pa
ホッパからの単発吸入―（00）$_{16}$
ホッパからの連続吸入―（01）$_{16}$
手動吸入口からの
単発吸入―（04）$_{16}$</td><td>ホッパまたは手動挿入口から用紙を吸入し、上端余白指定に従った位置に挿入します。連続吸入を指定すると、次の吸入コマンドを待たずに、次ページ用紙を先ページ用紙と一定の間隔をおいて、先ページ用紙の用紙送りとの同期に先行吸入を始めます。
本シーケンスは、用紙１枚ごとに必要です。</td></tr>
</table>

注１）掲記以外の拡張制御コードを指定した場合の動作は保証しません。

注２）すべてのＥＳＣシーケンスは、半角モードまたは全角モードの１バイト目に出力されなければなりません。さらに３バイト以上のＥＳＣシーケンスは、半角モードで出力されなければなりません。

注３）パラメータ部の中央でＥＳＣコード$(1B)_{16}$を出力する場合、ＥＳＣコードを２つ連続して出力します。同様に、ＣＥＸコード$(1C)_{16}$を出力する場合は、　ＧＳコード$(1D)_{16}$を１つ出力します。

（例）　ＯＵＴＰＵＴ＃１：１Ｂ１Ｂ４５１Ｂ１Ｂ＠
　　　　ＯＵＴＰＵＴ＃１：１Ｂ１Ｂ４５１Ｃ１Ｄ＠

注４）ＢＡＳＩＣのアプリケーションプログラムでキャラクタジェネレータ印字を行う場合、次の制約事項があります。

① 半角罫線が印字できません。
② 簡易グラフが印字できません。
③ 横印字ピッチが変更できません。

付録16　キャラクタコード一覧表

付16.1　FMモードキャラクタコード一覧表

ＦＭモードのキャラクタコードは以下のとおりです。

上位 下位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	`	p	▁	┴		ー	タ	ミ	═	×
1		DC1	!	1	A	Q	a	q	▂	┬	。	ア	チ	ム	╞	円
2			"	2	B	R	b	r	▃	┤	「	イ	ツ	メ	╪	年
3		DC3	#	3	C	S	c	s	▄	├	」	ウ	テ	モ	╡	月
4			$	4	D	T	d	t	▅	▔	、	エ	ト	ヤ	◢	日
5			%	5	E	U	e	u	▆	─	・	オ	ナ	ユ	◣	時
6			&	6	F	V	f	v	▇	│	ヲ	カ	ニ	ヨ	◥	分
7	BEL		'	7	G	W	g	w	█	▕	ァ	キ	ヌ	ラ	◤	秒
8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x	▏	┌	ィ	ク	ネ	リ	♠	〒
9	HT		)	9	I	Y	i	y	▎	┐	ゥ	ケ	ノ	ル	♥	市
A	LF		*	:	J	Z	j	z	▍	└	ェ	コ	ハ	レ	◆	区
B	VT	ESC	+	;	K	〔	k	{	▌	┘	ォ	サ	ヒ	ロ	♣	町
C	FF	CEX	,	<	L	¥	l	|	▋	╭	ャ	シ	フ	ワ	●	村
D	CR		−	=	M	〕	m	}	▊	╮	ュ	ス	ヘ	ン	○	人
E			.	>	N	^	n	‾	▉	╰	ョ	セ	ホ	゛	╱	▓
F			/	?	O	_	o	DEL	┼	╯	ッ	ソ	マ	゜	╲	

付16.2　ＥＳＣ／Ｐモードキャラクタコード一覧表

ＥＳＣ／Ｐモードのキャラクタコードは以下のとおりです。

◆ ＡＮＫコード表（カタカナコード）

上位 下位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL		SP	0	@	P	`	p	▁	┴		ー	タ	ミ	═	×
1		DC1	!	1	A	Q	a	q	▂	┬	。	ア	チ	ム	╞	円
2		DC2	"	2	B	R	b	r	▃	┤	「	イ	ツ	メ	╪	年
3		DC3	#	3	C	S	c	s	▄	├	」	ウ	テ	モ	╡	月
4		DC4	$	4	D	T	d	t	▅	▔	、	エ	ト	ヤ	◢	日
5			%	5	E	U	e	u	▆	─	・	オ	ナ	ユ	◣	時
6			&	6	F	V	f	v	▇	│	ヲ	カ	ニ	ヨ	◥	分
7	BEL		'	7	G	W	g	w	█	▕	ァ	キ	ヌ	ラ	◤	秒
8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x	▏	┌	ィ	ク	ネ	リ	♤	〒
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	▎	┐	ゥ	ケ	ノ	ル	♡	市
A	LF		*	:	J	Z	j	z	▍	└	ェ	コ	ハ	レ	◇	区
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	▌	┘	ォ	サ	ヒ	ロ	♧	町
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	¦	▋	╭	ャ	シ	フ	ワ	●	村
D	CR		-	=	M	]	m	}	▊	╮	ュ	ス	ヘ	ン	○	人
E	SO		.	>	N	^	n	~	▉	╰	ョ	セ	ホ	゛	╱	▒
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	┼	╯	ッ	ソ	マ	゜	╲	

注１）<15>$_{16}$を除く、<00>$_{16}$～<7F>$_{16}$はカタカナコード、拡張グラフィックスコードに共通です。

注２）<23>$_{16}$、<24>$_{16}$、<40>$_{16}$、<5B>$_{16}$、～<5E>$_{16}$、<60>$_{16}$、<7B>$_{16}$、～<7E>$_{16}$のコードは、国際文字選択によって入れ替わります。

◆ ANKコード表（拡張グラフィックスコード）

上 下位 位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL		SP	0	@	P	`	p	Ç	É	á	░	└	╨	α	≡
1		DC1	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴	╤	ß	±
2		DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▓	┬	╥	Γ	≧
3		DC3	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	│	├	╙	π	≦
4		DC4	$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	─	╘	Σ	⌠
5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	╡	┼	╒	σ	⌡
6			&	6	F	V	f	v	å	û	a	╢	╞	╓	μ	÷
7	BEL		'	7	G	W	g	w	ç	ù	o	╖	╟	╫	τ	≈
8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	╕	╚	╪	Φ	°
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	⌐	╣	╔	┘	θ	•
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬	║	╩	┌	Ω	·
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	ï	¢	½	╗	╦	█	δ	√
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	¦	î	£	¼	╝	╠	▄	∞	ⁿ
D	CR		−	=	M	]	m	}	ì	¥	¡	╜	═	▌	φ	²
E	SO		.	>	N	^	n	~	Ä	Pt	≪	╛	╬	▐	∈	■
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	ƒ	≫	┐	╧	▀	∩	SP

注１）<15>₁₆を除く、<00>₁₆～<7F>₁₆はカタカナコード、拡張グラフィックスコードに共通です。

注２）<23>₁₆、<24>₁₆、<40>₁₆、<5B>₁₆、～<5E>₁₆、<60>₁₆、<7B>₁₆、～<7E>₁₆のコードは、国際文字選択によって入れ替わります。

◆ ANKコード表（国際文字コード）

コード 16進 / 国	$23	$24	$40	$5B	$5C	$5D	$5E	$60	$7B	$7C	$7D	$7E
アメリカ	#	$	@	[	＼	]	^	`	{	¦	}	~
フランス	#	$	à	°	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
ドイツ	#	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
イギリス	£	$	@	[	＼	]	^	`	{	¦	}	~
デンマーク I	#	$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
イタリア	#	$	@	°	＼	é	^	ù	à	ò	è	ì
スペインI	Pt	$	@	¡	Ñ	¿	^	`	¨	ñ	}	~
日本	#	$	@	[	¥	]	^	`	{	¦	}	~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
デンマーク II	#	$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
スペインII	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	`	í	ñ	ó	ú
ラテンアメリカ	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	ó	ú

付16.3 FMモードOCR－B文字コード一覧表

◆ OCR－B文字コード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
2D2x	SP	!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/
2D3x	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
2D4x	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
2D5x	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
2D6x																
2D7x																
2E2x	SP						ヲ									
2E3x	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
2E4x	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ
2E5x	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	゛	゜
2E6x																
2E7x																

注1）空白部は、標準半角文字を印字します。

注2）OASYS－83モード時は、半角文字は割り当てられていないので、OCR－Bフォントの印字はできません。

注3）OCR－Bフォントに対しては、漢字縦拡大、横拡大、アンダーライン、縦書き指定等は無効となります。
また、OCR－B文字を含む行は、高速印字を行ないません。
（ただし、イメージの場合、強調コマンドによる高速印字が指定されているときは、イメージデータの部分が間引きされます。）

注4）実際に印刷される文字の形状は、印字結果で確認してください。

付16.4 ＥＳＣ／Ｐモード ＯＣＲ－Ｂ文字コード一覧表

◆ ＯＣＲ－Ｂ文字コード表

上位／下位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	‘	p								
1			!	1	A	Q	a	q								
2			”	2	B	R	b	r								
3			#	3	C	S	c	s								
4			$	4	D	T	d	t								
5			%	5	E	U	e	u								
6			&	6	F	V	f	v								
7			’	7	G	W	g	w								
8			(	8	H	X	h	x								
9			)	9	I	Y	i	y								
A			*	:	J	Z	j	z								
B			+	;	K	[	k	{								
C			,	<	L	¥	l	|								
D			−	=	M	]	m	}								
E			.	>	N	^	n	~								
F			/	?	O	_	o									

注１）空白部は、標準ＡＮＫ文字を印字します。
注２）“¥”はプリンタ装置のセットアップ「モジコード」の項目を「グラフ」にすることにより、“＼”になります。
注３）実際に印刷される文字の形状は、印字結果で確認してください。

付録17　非漢字一覧表

モードによって、コードが割り当てられている文字が異なるものがありますので、注意してください。

◆ FMモードおよびESC／Pモード共通文字コード一覧表

JISコードはすべて16進形式

記号

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
212X(0100)		[illegible]	、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨
213X(0116)	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／
214X(0132)	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］
215X(0148)	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
216X(0164)	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
217X(0180)	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	
222X(0200)		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓	―
223X(0216)	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃
224X(0232)	∪	∩									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀
225X(0248)	∃												∠	⊥	⌒	∂
226X(0264)	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬					
227X(0280)			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯	

英・数字

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
233X(0316)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
234X(0332)		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
235X(0348)	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z					
236X(0364)		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
237X(0380)	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					

- 区点コードは点の部分を加算して求めます。％の区点コードは0180＋03で0183となります。区点コードは10進数です。例えば、％のJISコードは2173と読みます。実際の使用には、“&H”をつけて、「&H2173」とします。
- コード表の空白部分を印字させますと、何らかの文字が出力される場合があります。

ひらがな

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
242X(0400)		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く
243X(0416)	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た
244X(0432)	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は
245X(0448)	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
246X(0464)	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
247X(0480)	ゐ	ゑ	を	ん												

カタカナ

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
252X(0500)		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク
253X(0516)	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ
254X(0532)	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ
255X(0548)	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
256X(0564)	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
257X(0580)	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									

ギリシァ文字

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
262X(0600)		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο
263X(0616)	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω							
264X(0632)		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
265X(0648)	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							

ロシア文字

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
272X(0700)		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н
273X(0716)	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
274X(0732)	Ю	Я														
275X(0748)		а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
276X(0764)	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
277X(0780)	ю	я														

◆ FMモード文字コード一覧表

ＪＩＳ⁻⁷⁸モード外字登録領域

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
282X(0800)	※															
283X(0816)																
284X(0832)																
285X(0848)																
286X(0864)																
287X(0880)																※

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
292X(0900)	※															
293X(0916)																
294X(0932)																
295X(0948)																
296X(0964)																
297X(0980)																※

●※部(2820, 287F, 2920, 297F)は登録できません。

ＪＩＳ$^{-83}$モード

追加文字

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
282X(0800)		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓
283X(0816)	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸
284X(0832)	╂															

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
742X(8400)		堯	槇	遙	瑤	凜	熙									

外字登録領域

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
292X(0900)	※															
293X(0916)																
294X(0932)																
295X(0948)																
296X(0964)																
297X(0980)																※

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
2A2X(1000)	※															
2A3X(1016)																
2A4X(1032)																
2A5X(1048)																
2A6X(1064)																
2A7X(1080)																※

●※部（2920，297F，2A20，2A7F）は登録できません。

●JIS^{-83}の2A21～2A7EとJIS^{-78}の2821～287Eは同一エリアです。

半角漢字

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
2D2X(1300)		!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	−	.	／
2D3X(1316)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
2D4X(1332)	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
2D5X(1348)	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
2D6X(1364)	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
2D7X(1380)	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	‾	

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
2E2X(1400)		。	「	」	、	・	ヲ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	ャ	ュ	ョ	ッ
2E3X(1416)	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
2E4X(1432)	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ
2E5X(1448)	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	゛	゜
2E6X(1464)	═	╞	╪	╡	◢	◣	◥	◤	♠	♥	♦	♣	●	○	╱	╲
2E7X(1480)	×	円	年	月	日	時	分	秒	〒	市	区	町	村	人	▒	

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
2F2X(1500)	▁	▂	▃	▄	▅	▆	▇	█	▏	▎	▍	▌	▋	▊	▉	┼
2F3X(1516)	┴	┬	┤	├	▔	─	│	▕	┌	┐	└	┘	╭	╮	╰	╯
2F4X(1532)																
2F5X(1548)																
2F6X(1564)																
2F7X(1580)																

◆ ＥＳＣ／Ｐモード文字コード一覧表

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
282X(0800)		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓
283X(0816)	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸
284X(0832)	╂															

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
2D2X(1300)		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
2D3X(1316)	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	
2D4X(1332)	㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻
2D5X(1348)	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									
2D6X(1364)	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
2D7X(1380)	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
742X(8400)		堯	槇	遙	瑤											

外字登録領域

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
772X(8700)	※															
773X(8716)																
774X(8732)																
775X(8748)																
776X(8764)																
777X(8780)																※

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
782X(8800)	※															
783X(8816)																
784X(8832)																
785X(8848)																
786X(8864)																
787X(8880)																※

●※部（7720，777F，7820，787F）は登録できません。

付録18　ＪＩＳ第一水準漢字一覧表

JISコードはすべて16進形式

	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
ア	302X(1600)		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥
	303X(1616)	旭	葦	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或
	304X(1632)	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏						

	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
イ	304X(1632)											以	伊	位	依	偉	囲
	305X(1648)	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃
	306X(1664)	萎	衣	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
	307X(1680)	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭	
	312X(1700)		院	陰	隠	韻	吋										

	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
ウ	312X(1700)							右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑
	313X(1716)	碓	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運
	314X(1732)	雲															

	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
エ	314X(1732)		荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎
	315X(1748)	頴	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円
	316X(1764)	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
	317X(1780)	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩									

	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
オ	317X(1732)								於	汚	甥	凹	央	奥	往	応	
	322X(1748)		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億
	323X(1764)	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音				

● 「安」のJISコードは3042と読みます。実際の使用には、“&H”をつけて、「&H3042」とします。

カ

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
323X(1816)													下	化	仮	何
324X(1832)	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河
325X(1748)	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨
326X(1864)	迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
327X(1880)	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改	
332X(1900)		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾
333X(1916)	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙
334X(1932)	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫
335X(1948)	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫
336X(1964)	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
337X(1980)	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱	
342X(2000)		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦
343X(2016)	完	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓
344X(2032)	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦
345X(2048)	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸
346X(2064)	巌	玩	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願					

キ

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
346X(2064)												企	伎	危	喜	器
347X(2080)	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄	
352X(2100)		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起
353X(2116)	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑
354X(2132)	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵
355X(2148)	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救
356X(2164)	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
357X(2180)	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京	
362X(2200)		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強
363X(2216)	彊	怯	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷
364X(2232)	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅
365X(2248)	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟
366X(2264)	謹	近	金	吟	銀											

ク

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
366X(2264)						九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
367X(2280)	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈	
372X(2300)		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君
373X(2316)	薫	訓	群	軍	郡											

ケ

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
373X(2316)						卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型
374X(2332)	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系
375X(2348)	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨
376X(2364)	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
377X(2380)	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲	
382X(2400)		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣
383X(2416)	鍵	険	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷
384X(2432)	言	諺	限													

コ

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
384X(2432)				乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯
385X(2448)	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互
386X(2464)	伍	午	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
387X(2480)	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向	
392X(2500)		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康
393X(2516)	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪
394X(2532)	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱
395X(2548)	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降
396X(2564)	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
397X(2580)	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込	
3A2X(2600)		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕
3A3X(2616)	紺	艮	魂													

サ

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
3A3X(2616)				些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖
3A4X(2632)	裟	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽

次ページにつづく

サ

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
3A5X(2648)	歳	済	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在
3A6X(2664)	材	罪	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
3A7X(2680)	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷	
3B2X(2700)		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒
3B3X(2716)	三	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛
3B4X(2732)	酸	餐	斬	暫	残											

シ

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
3B4X(2732)						仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始
3B5X(2748)	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止
3B6X(2764)	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
3B7X(2780)	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時	
3C2X(2800)		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿
3C3X(2816)	式	識	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆
3C4X(2832)	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦
3C5X(2848)	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵
3C6X(2864)	酌	釈	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
3C7X(2880)	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周	
3D2X(2900)		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐
3D3X(2916)	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎
3D4X(2932)	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟
3D5X(2948)	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳
3D6X(2964)	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
3D7X(2980)	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償	
3E2X(3000)		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少
3E3X(3016)	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢
3E4X(3032)	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章
3E5X(3048)	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤
3E6X(3064)	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
3E7X(3080)	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾	
3F2X(3016)		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵
3F3X(3032)	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真
3F4X(3048)	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃
3F5X(3064)	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭						

ス

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
3F5X(3148)											笥	諏	須	酢	図	厨
3F6X(3164)	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
3F7X(3180)	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾	
402X(3200)		澄	摺	寸												

セ

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
402X(3200)					世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政
403X(3216)	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠
404X(3232)	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析
405X(3248)	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設
406X(3264)	窃	節	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
407X(3280)	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線	
412X(3300)		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮
413X(3316)	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎							

ソ

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
413X(3316)										噌	塑	岨	措	曾	曽	楚
414X(3332)	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創
415X(3348)	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻
416X(3364)	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
417X(3380)	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎	
422X(3400)		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗
423X(3416)	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜		

タ

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
423X(3416)															他	多
424X(3432)	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆
425X(3448)	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸
426X(3464)	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
427X(3480)	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只	
432X(3500)		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰
433X(3516)	丹	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽
434X(3532)	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談			

チ

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
434X(3532)														値	知	地
435X(3548)	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄
436X(3564)	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
437X(3580)	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	
442X(3600)		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺
443X(3616)	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕
444X(3632)	沈	珍	賃	鎮	陳											

ツ

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
444X(3632)						津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	摑
445X(3648)	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊
446X(3664)	釣	鶴														

テ

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
446X(3664)			亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
447X(3680)	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓	
452X(3700)		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲
453X(3716)	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顚
454X(3732)	点	伝	殿	澱	田	電										

ト

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
454X(3732)							兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡
455X(3748)	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬
456X(3764)	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
457X(3780)	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	禱	等	答	筒	糖	統	到	
462X(3800)		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働
463X(3816)	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿
464X(3832)	得	徳	瀆	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届
465X(3848)	鳶	苫	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍

	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
ナ	466X(3864)	奈	那	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
	467X(3880)	軟	難	汝													

	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
ニ	467X(3880)				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入	
	472X(3900)		如	尿	韮	任	妊	忍	認								

	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
ヌ	472X(3900)									濡							

	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
ネ	472X(3900)										禰	祢	寧	葱	猫	熱	年
	473X(3916)	念	捻	撚	燃	粘											

	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
ノ	473X(3916)						乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿
	474X(3932)	農	覗	蚤													

	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
ハ	474X(3932)				巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬
	475X(3948)	俳	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅
	476X(3964)	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
	477X(3980)	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	
	482X(4000)		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発
	483X(4016)	醗	髪	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反
	484X(4032)	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範
	485X(4048)	釆	煩	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮					

ヒ

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
485X(4048)												匪	卑	否	妃	庇
486X(4064)	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
487X(4080)	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美	
492X(4100)		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼
493X(4116)	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹
494X(4132)	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧
495X(4148)	賓	頻	敏	瓶												

フ

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
495X(4148)					不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷
496X(4164)	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
497X(4180)	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服	
4A2X(4200)		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳
4A3X(4216)	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞						

ヘ

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
4A3X(4216)											丙	併	兵	塀	幣	平
4A4X(4232)	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆
4A5X(4248)	偏	変	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭			

ホ

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
4A5X(4248)														保	舗	鋪
4A6X(4264)	圃	捕	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
4A7X(4280)	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋	
4B2X(4300)		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒
4B3X(4316)	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某
4B4X(4332)	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨
4B5X(4348)	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆

マ	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	4B6X(4364)	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
	4B7X(4380)	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満	
	4C2X(4400)		漫	蔓													

ミ	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	4C2X(4400)				味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙
	4C3X(4416)	粍	民	眠													

ム	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	4C3X(4416)				務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘			

メ	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	4C3X(4416)														冥	名	命
	4C4X(4432)	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺		

モ	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	4C4X(4432)															摸	模
	4C5X(4448)	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅
	4C6X(4464)	尤	戻	籾	貰	問	悶	紋	門	匁							

ヤ	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	4C6X(4464)										也	冶	夜	爺	耶	野	弥
	4C7X(4480)	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓					

ユ	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	4C7X(4480)												愉	愈	油	癒	
	4D2X(4500)		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧
	4D3X(4516)	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕			

	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
ヨ	4D3X(4516)														予	余	与
	4D4X(4532)	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶
	4D5X(4548)	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲
	4D6X(4564)	沃	浴	翌	翼	淀											

	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
ラ	4D6X(4564)						羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
	4D7X(4580)	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧								

	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15
リ	4D7X(4580)									利	吏	履	李	梨	理	璃	
	4E2X(4600)		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜
	4E3X(4616)	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌
	4E4X(4632)	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力
	4E5X(4648)	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟				

	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
ル	4E5X(4648)													瑠	塁	涙	累
	4E6X(4664)	類															

	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
レ	4E6X(4664)		令	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
	4E7X(4680)	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯	
	4F2X(4700)		蓮	連	錬												

	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
ロ	4F2X(4700)					呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗
	4F3X(4716)	楼	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録
	4F4X(4732)	論															

	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
ワ	4F4X(4732)		倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨
	4F5X(4748)	椀	湾	碗	腕												

付録19　ＪＩＳ第二水準漢字一覧表

部首	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
一	502X(4800)		弌	丐	丕												
丨	502X(4800)					个	丱										
丶	502X(4800)							丶	丼								
丿	502X(4800)									丿	乂	乖	乘				
乙	502X(4800)													亂			
亅	502X(4800)														亅	豫	亊
亅	503X(4816)	舒															
二	503X(4816)		弍	于	亞	亟											
亠	503X(4816)						亠	亢	亰	亳	亶						

人

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
503X(4816)											从	仍	仄	仆	仂	仗
504X(4832)	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻
505X(4848)	佩	佰	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤
506X(4864)	俥	倚	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
507X(4880)	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲	
512X(4900)		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂
513X(4916)	儖	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻							

儿

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
513X(4916)										儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸

入

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
514X(4932)	兩	兪														

八

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
514X(4932)			兮	冀												

冂

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
514X(4932)					冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕				

冖

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
514X(4932)													冖	冤	冦	冢
515X(4948)	冩	冪														

冫

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
515X(4948)			冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛				

几

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
515X(4948)													几	處	凩	凭
516X(4964)	凰															

凵	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	516X(4964)		凵	函													

刀	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	516X(4964)				刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
	517X(4980)	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨	
	522X(5000)		辧														

力	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	522X(5000)			劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵
	523X(5016)	勸															

勹	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	523X(5016)		勹	匆	匈	甸	匍	匐	匏								

匕	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	523X(5016)									匕							

匚	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	523X(5016)										匚	匣	匯	匱	匳		

匸	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	523X(5016)															匸	區

十	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	524X(5032)	卆	卅	丗	卉	卍	凖										

卜	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	524X(5032)							卞									

卩

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
524X(5032)								卩	卮	夘	卻	卷				

厂

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
524X(5032)													厂	厖	厠	厦
525X(5048)	厥	厮	厰													

厶

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
525X(5048)				厶	參	簒										

又

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
525X(5048)							雙	叟	曼	燮						

口

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
525X(5048)											叮	叨	叭	叺	吁	吽
526X(5064)	呀	听	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
527X(5080)	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨	
532X(5100)		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢
533X(5116)	唹	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊
534X(5132)	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜
535X(5148)	嗤	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸
536X(5164)	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
537X(5180)	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓								

囗

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
537X(5180)									囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉	
542X(5200)		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜							

土

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
542X(5200)										圦	圷	圸	坎	圻	址	坏
543X(5216)	坩	埀	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒
544X(5232)	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹

次ページにつづく

土

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
545X(5248)	墅	墹	墟	增	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥
546X(5264)	壜	壤	壟													

士

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
546X(5264)				壯	壺	壹	壻	壼	壽							

夂

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
546X(5264)										夂						

夊

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
546X(5264)											夊	夐				

夕

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
546X(5264)													夛	梦	夥	

大

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
546X(5264)																夬
547X(5280)	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩	

女

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
552X(5300)		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟
553X(5316)	娑	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂
554X(5332)	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾
555X(5348)	孃	孅	孀													

子

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
555X(5348)				孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	

宀

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
555X(5348)																宀
556X(5364)	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
557X(5380)	寳															

寸

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
557X(5380)		尅	将	專	對											

小

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
557X(5380)						尓	尠									

尢

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
557X(5380)								尢	尨							

尸

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
557X(5380)										尸	尹	屁	屆	屎	屓	
562X(5400)		屐	屏	孱	屬											

屮

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
562X(5400)						屮										

山

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
562X(5400)							乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶
563X(5416)	岼	岷	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜
564X(5432)	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇
565X(5448)	嶄	嶂	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	

巛

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
565X(5448)																巛

工	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	566X(5464)	巫															

己	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	566X(5464)		已	巵													

巾	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	566X(5464)				帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
	567X(5480)	幟	幢	幤	幇												

干	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	567X(5480)					幵	并										

幺	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	567X(5480)							幺	麼								

广	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	567X(5480)									广	庠	廁	廂	廈	廐	廏	
	572X(5500)		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰		

廴	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	572X(5500)															廴	廸

廾	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	573X(5516)	廾	弃	弉	彝	彜											

弋	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	573X(5516)						弋	弑									

弓

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
573X(5516)								弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯

⺕

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
574X(5532)	彑	彖	彗	彙												

彡

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
574X(5532)					彡	彭										

彳

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
574X(5532)							彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從
575X(5548)	徙	徘	徠	徨	徭	徼										

心

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
575X(5548)							忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠
576X(5564)	怙	怐	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
577X(5580)	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚	
582X(5600)		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆
583X(5616)	悵	惘	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎
584X(5632)	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙
585X(5648)	慚	慫	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚
586X(5664)	憊	憑	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
587X(5680)	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀							

戈

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
587X(5680)										戈	戉	戍	戌	戔	戛	
592X(5700)		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳								

戸

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
592X(5700)									扁							

手

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
592X(5700)										扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼
593X(5716)	抂	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔
594X(5732)	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵
595X(5748)	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫
596X(5764)	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
597X(5780)	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼	
5A2X(5800)		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯
5A3X(5816)	攬	擶	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫			

支

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5A3X(5816)														支	攵	攷
5A4X(5832)	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	

斗

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5A4X(5832)																斛
5A5X(5848)	斟															

斤

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5A5X(5848)		斫	斷													

方

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5A5X(5848)				旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙					

无

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5A5X(5848)												无	旡			

日

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5A5X(5848)														旱	杲	昊
5A6X(5864)	昃	旻	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
5A7X(5880)	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼	
5B2X(5900)		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩							

日 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5B2X(5900)										曰	曳	曷				

月 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5B2X(5900)													朏	朖	朞	朦
5B3X(5916)	朧	霸														

木 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5B3X(5916)			朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰
5B4X(5932)	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤
5B5X(5948)	柞	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎
5B6X(5964)	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
5B7X(5980)	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍	
5C2X(6000)		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚
5C3X(6016)	椣	椡	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰
5C4X(6032)	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝
5C5X(6048)	榻	槃	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹
5C6X(6064)	槲	槧	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
5C7X(6080)	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣	
5D2X(6100)		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻
5D3X(6116)	欅	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟									

欠 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5D3X(6116)								欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐
5D4X(6132)	歙	歔	歛	歟	歡											

止 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5D4X(6132)						歸										

歹 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5D4X(6132)							歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤
5D5X(6148)	殪	殫	殯	殲	殱											

殳

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5D5X(6148)						殳	殷	殼	毆							

毋

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5D5X(6148)										毋	毓					

毛

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5D5X(6148)												毟	毬	毫	毳	毯
5D6X(6164)	麾	氈														

氏

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5D6X(6164)			氓													

气

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5D6X(6164)				气	氛	氤	氣									

水

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5D6X(6164)								汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
5D7X(6180)	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾	
5E2X(6200)		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒
5E3X(6216)	洌	浣	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇
5E4X(6232)	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭
5E5X(6248)	湮	渮	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤
5E6X(6264)	滿	渝	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
5E7X(6280)	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌	
5F2X(6300)		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘
5F3X(6316)	澎	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘
5F4X(6332)	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟
5F5X(6348)	瀰	瀾	瀲	灑	灣											

火

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
5F5X(6348)						炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝
5F6X(6364)	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
5F7X(6380)	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼	
602X(6400)		燹	燿	爍	爐	爛	爨									

爪

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
602X(6400)								爭	爬	爰	爲					

爻

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
602X(6400)												爻	爼			

爿

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
602X(6400)														爿	牀	牆

片

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
603X(6416)	牋	牘														

牛

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
603X(6416)			牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧					

犬

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
603X(6416)												犹	犲	狃	狆	狄
604X(6432)	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩
605X(6448)	猥	猾	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺			

玉

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
605X(6448)														珈	玳	珎
606X(6464)	玻	珀	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
607X(6480)	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱	

瓜

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
612X(6500)		瓠	瓣													

瓦

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
612X(6500)				瓩	瓧	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎
613X(6516)	甍	甕	甓													

甘

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
613X(6516)				甞												

生

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
613X(6516)					甦											

用

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
613X(6516)						甬										

田

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
613X(6516)							甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤
614X(6532)	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂					

疒

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
614X(6532)												疔	疚	疝	疥	疣
615X(6548)	痂	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿
616X(6564)	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
617X(6580)	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰	
622X(6600)		癲														

癶

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
622X(6600)			癶	癸	發											

白

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
622X(6600)						皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚		

皮

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
622X(6600)															皰	皴
623X(6616)	皸	皹	皺													

皿

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
623X(6616)				盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯			

目

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
623X(6616)														盻	眈	眇
624X(6632)	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿
625X(6648)	睾	睹	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍
626X(6664)	矗	矚														

矛

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
626X(6664)			矜													

矢

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
626X(6664)				矣	矮											

石

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
626X(6664)						矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
627X(6680)	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬	
632X(6700)		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫					

示

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
632X(6700)												祀	祠	祗	祟	祚
633X(6716)	祕	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳					

内 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
633X(6716)												禹	禺			

禾 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
633X(6716)														秉	秕	秧
634X(6732)	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗
635X(6748)	穉	穡	穢	穩	龝	穰										

穴 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
635X(6748)							穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰
636X(6764)	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊									

立 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
636X(6764)								竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
637X(6780)	竦	竭	竰													

竹 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
637X(6780)				笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐	
642X(6800)		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝
643X(6816)	箘	箟	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆
644X(6832)	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣
645X(6848)	簧	簪	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖
646X(6864)	籥	籬														

米 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
646X(6864)			籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
647X(6880)	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶			

糸 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
647X(6880)														糺	紆	
652X(6900)		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲
653X(6916)	絨	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽

次ページにつづく

糸 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
654X(6932)	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅
655X(6948)	縊	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷
656X(6964)	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
657X(6980)	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜			

缶 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
657X(6980)														缸	缺	
662X(7000)		罅	罌	罍	罎	罐										

网 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
662X(7000)							网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸
663X(7016)	羂	羆	羃	羈	羇											

羊 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
664X(7016)						羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶
664X(7032)	羸	譱														

羽 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
664X(7032)			翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜			

老 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
664X(7032)														耆	耄	耋

耒 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
664X(7048)	耒	耘	耙	耜	耡	耨										

耳 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
665X(7048)							耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聯
666X(7064)	聳	聲	聰	聶	聹	聽										

聿 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
666X(7064)							聿	肄	肆	肅						

肉 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
666X(7064)											肛	肓	肚	肭	冐	肬
667X(7080)	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋	
672X(7100)		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀
673X(7116)	膂	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺
674X(7132)	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠							

臣 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
674X(7132)										臧						

至 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
674X(7132)											臺	臻				

臼 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
674X(7132)													臾	舁	舂	舅
675X(7148)	與	舊														

舌 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
675X(7148)			舍	舐	舖											

舟 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
675X(7148)						舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤
676X(7164)	艢	艨	艪	艫	舮											

艮 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
676X(7164)						艱										

色 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
676X(7164)							艷									

艸 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
676X(7164)								艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
677X(7180)	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙	
682X(7200)		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚
683X(7216)	莪	莟	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴
684X(7232)	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽
685X(7248)	萸	蔆	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬
686X(7264)	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
687X(7280)	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈	
692X(7300)		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇
693X(7316)	薜	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓
694X(7332)	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿								

虍 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
694X(7332)									虍	乕	虔	號	虧			

虫 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
694X(7332)														虱	蚓	蚣
695X(7348)	蚩	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬
696X(7364)	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
697X(7380)	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙	
6A2X(7400)		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄
6A3X(7416)	螳	蟇	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖
6A4X(7432)	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻								

血 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
6A4X(7432)									衄	衂						

行 JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
6A4X(7432)											衒	衙	衞	衢		

衣

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
6A4X(7432)															衫	袁
6A5X(7448)	衾	袞	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿
6A6X(7464)	袱	裃	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
6A7X(7480)	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞	
6B2X(7500)		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷								

襾

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
6B2X(7500)									襾	覃	覈	覊				

見

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
6B2X(7500)													覓	覘	覡	覩
6B3X(7516)	覦	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀								

角

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
6B3X(7516)									觚	觜	觝	觧	觴	觸		

言

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
6B3X(7516)															訃	訖
6B4X(7532)	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅
6B5X(7548)	誂	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧
6B6X(7564)	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
6B7X(7580)	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫	
6C2X(7600)		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚		

谷

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
6C2X(7600)															谺	豁
6C3X(7616)	谿															

豆

JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
6C3X(7616)		豈	豌	豎	豐											

部首	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
豕	6C3X(7616)						豕	豢	豬								

部首	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
豸	6C3X(7616)									豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎
	6C4X(7632)	貔	豼	貘													

部首	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
貝	6C4X(7632)				戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚
	6C5X(7648)	賽	賺	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	

部首	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
赤	6C5X(7648)																赧
	6C6X(7664)	赭															

部首	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
走	6C6X(7664)		赱	赳	趁	趙											

部首	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
足	6C6X(7664)						跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
	6C7X(7680)	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊	
	6D2X(7700)		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁
	6D3X(7716)	躇	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡					

部首	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
身	6D3X(7716)												躬	躰	軆	躱	躾
	6D4X(7732)	軅	軈														

部首	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
車	6D4X(7732)			軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜
	6D5X(7748)	輟	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜
	6D6X(7764)	轢	轣	轤													

辛

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
6D6X(7764)				辜	辟	辣	辭	辯								

辵

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
6D6X(7764)									辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
6D7X(7780)	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸	
6E2X(7800)		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲
6E3X(7816)	邂	遽	邁	邀	邊	邉	邏									

邑

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
6E3X(7816)								邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂
6E4X(7832)	鄒	鄙	鄲	鄰												

酉

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
6E4X(7832)					酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢
6E5X(7848)	醫	醯	醪	醵	醴	醺	釀	釁								

釆

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
6E5X(7848)									釉	釋						

里

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
6E5X(7848)											釐					

金

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
6E5X(7848)												釖	釟	釡	釛	釼
6E6X(7864)	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
6E7X(7880)	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮	
6F2X(7900)		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭
6F3X(7916)	鎔	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃
6F4X(7932)	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩
6F5X(7948)	鑰	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿							

門	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
	6F5X(7948)										閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙
	6F6X(7964)	閠	閨	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
	6F7X(7980)	關	闡	闥	闢												

阜	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
	6F7X(7980)					阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞	
	702X(8000)		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴

隶	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
	703X(8016)	隶	隸														

隹	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
	703X(8016)	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕							

雨	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
	703X(8016)												雹	霄	霆	霈	霓
	704X(8032)	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉

青	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
	705X(8048)	靜															

非	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
	705X(8048)		靠														

面	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
	705X(8048)			靤	靦	靨											

革	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
	705X(8048)						勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏
	706X(8064)	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈						

韋

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
706X(8064)											韋	韜				

韭

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
706X(8064)													韭	齏	韲	

音

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
706X(8064)																竟
707X(8080)	韶	韵														

頁

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
707X(8080)			頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰	
712X(8100)		顱	顴	顳												

風

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
712X(8100)					颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆					

食

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
712X(8100)												飩	飫	餃	餉	餒
713X(8116)	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋
714X(8132)	饑	饒	饌	饕												

首

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
714X(8132)					馗	馘										

香

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
714X(8132)							馥									

馬 JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
714X(8132)								馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭
715X(8148)	駮	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	騈	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃
716X(8164)	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪				

骨 JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
716X(8164)													骭	骰	骼	髀
717X(8180)	髏	髑	髓	體												

高 JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
717X(8180)					髞											

髟 JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
717X(8180)						髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷	
722X(8200)		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣								

門 JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
722X(8200)									鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮		

鬯 JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
722X(8200)															鬯	

鬲 JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
722X(8200)																鬲

鬼 JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
	(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
723X(8216)	魄	魅	魏	魍	魎	魑	魘									

魚

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
723X(8216)								魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨
724X(8232)	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱
725X(8248)	鯰	鰕	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡
726X(8264)	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸						

鳥

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
726X(8264)											鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
727X(8280)	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈	
732X(8300)		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩
733X(8316)	鶲	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽
734X(8332)	鸚	鸛	鸞													

鹵

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
734X(8332)				鹵	鹹	鹽										

鹿

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
734X(8332)							麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝		

麥

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
734X(8332)															麥	麩
735X(8348)	麸	麪	麭													

麻

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
735X(8348)				靡												

黄

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
735X(8348)					黌											

黍

JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
735X(8348)						黎	黏	黐								

黒	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	735X(8348)									黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯
	736X(8364)	黴	黶	黷													

黹	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	736X(8364)				黹	黻	黼										

黽	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	736X(8364)							黽	鼇	鼈							

皷	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	736X(8364)										皷	鼕					

鼠	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	736X(8364)												鼡	鼬			

鼻	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	736X(8364)														鼾		

齊	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	736X(8364)															齊	

齒	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	736X(8364)																齒
	737X(8380)	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶				

龍	JIS(区点)	0 (00)	1 (01)	2 (02)	3 (03)	4 (04)	5 (05)	6 (06)	7 (07)	8 (08)	9 (09)	A (10)	B (11)	C (12)	D (13)	E (14)	F (15)
	737X(8380)													龕			

龜	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
	737X(8380)														龜		

龠	JIS(区点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
		(00)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
	737X(8380)															龠	

付19.1　ご注意

このプリンタが印字する漢字は JIS C6226-1983（情報交換用漢字符号系）に準拠していますが、JIS C6234-1983（ドットプリンタ用24ドット字形）は採用していません。したがって、コンピュータ本体の表示画面の文字および記号などと必ずしも一致いたしませんのでご了承ください。
JIS C6234-1983の字体との違いはおおむね次の表の通りです。

ｺｰﾄﾞ（区点）	FMPR	JIS	ｺｰﾄﾞ（区点）	FMPR	JIS	ｺｰﾄﾞ（区点）	FMPR	JIS
3022(1602)	唖	唖	3979(2589)	甑	甑	4578(3788)	禱	祷
303B(1627)	飴	飴	3A67(2671)	榊	榊	4642(3834)	瀆	涜
306E(1678)	溢	溢	3A74(2684)	柵	柵	4654(3852)	瀞	瀞
3135(1721)	鬱	鬱	3B2A(2710)	鯖	鯖	466A(3874)	楢	楢
3139(1725)	厩	厩	3B2C(2712)	錆	錆	4729(3909)	禰	禰
313D(1729)	噂	噂	3B39(2725)	珊	珊	4739(3925)	嚢	嚢
3142(1734)	餌	餌	3C48(2840)	屡	屡	482E(4014)	溌	溌
316B(1775)	焔	焔	3D2B(2911)	繍	繍	4830(4016)	醗	醗
322A(1810)	鴎	鴎	3D36(2922)	酋	酋	4B4B(4343)	頬	頬
327A(1890)	恢	恢	3E55(3053)	蒋	蒋	4B70(4380)	鱒	鱒
336B(1975)	葛	葛	3E5F(3063)	醤	醤	4C4D(4445)	麺	麺
337A(1990)	噛	噛	3F2A(3110)	蝕	蝕	4C5F(4463)	餅	餅
3442(2034)	澗	澗	4066(3270)	蝉	蝉	4D32(4518)	猷	猷
3540(2132)	祇	祇	4139(3325)	噌	噌	4D69(4573)	莱	莱
3622(2202)	侠	侠	4169(3373)	痩	痩	4E7B(4691)	煉	煉
362A(2210)	卿	卿	424D(3445)	騨	騨	4F31(4717)	榔	榔
366D(2277)	躯	躯	4263(3467)	黛	黛	4F39(4725)	蝋	蝋
367B(2291)	櫛	櫛	432E(3514)	樽	樽	5622(5402)	屏	屏
3737(2323)	祁	祁	433D(3529)	箪	箪	5960(5764)	捩	捩
3771(2381)	倦	倦	444F(3647)	掴	掴	5A39(5825)	攅	攅
377E(2394)	捲	捲	4522(3702)	鄭	鄭	6546(6938)	綟	綟
3834(2420)	鹸	鹸	4536(3722)	填	填			
396D(2577)	麹	麹	453F(3731)	顛	顛			

◆第 1 水準と第 2 水準が入れ替わった文字

コード (区点)	新第 1 水準	新第 2 水準	コード (区点)	コード (区点)	新第 1 水準	新第 2 水準	コード (区点)
3033 (1619)	鯵	鰺	724D (8245)	4128 (3308)	賎	賤	6C4D (7645)
3229 (1809)	鴬	鶯	7274 (8284)	445B (3659)	壷	壺	5464 (5268)
3342 (1934)	蛎	蠣	695A (7358)	4557 (3755)	砺	礪	626A (6674)
3349 (1941)	撹	攪	5978 (5788)	456E (3778)	梼	檮	5B6D (5977)
3376 (1986)	竃	竈	635E (6762)	4573 (3783)	涛	濤	5E39 (6225)
3443 (2035)	潅	灌	5E75 (6285)	4676 (3886)	迩	邇	6D6E (7778)
3452 (2050)	諌	諫	6B5D (7561)	4768 (3972)	蝿	蠅	6A24 (7404)
375B (2359)	頚	頸	7074 (8084)	4930 (4116)	桧	檜	5B58 (5956)
395C (2560)	砿	礦	6268 (6672)	4B79 (4389)	侭	儘	5056 (4854)
3C49 (2841)	蕊	蘂	6922 (7302)	4C79 (4489)	薮	藪	692E (7314)
3F59 (3157)	靭	靱	7057 (8055)	4F36 (4722)	篭	籠	6446 (6838)

◆第 2 水準に追加された文字

コード (区点)	追加文字	コード (区点)	追加文字
7421 (8401)	尭	7424 (8404)	瑤
7422 (8402)	槇	7425 (8405)	凜
7423 (8403)	遥	7426 (8406)	熙

- 「凜」と「熙」の 2 文字はESC/Pモードではサポートされていません。